

科目名	インターンシップ短期		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング	KKe247		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

インターンシップとは、学生が在学中の一定期間に企業や官公庁など実際の職場に出向いていき、職場で就業体験を行うという教育プログラムのことである。これによって社会の変化や経済・産業界のニーズを知り、社会に出てからの能力発揮が、可能になるよう準備する人材育策でもある。

#### 科目の概要

5日 (35時間) 以上、協力企業・自治体で就業体験を行い、レポートを作成し、受け入れ先の評価をもらう。

#### 学習目標

多くの学生にはインターンシップに参加することで職業選択や将来設計について考える貴重な機会となっている。またインターンシップに参加した学生は内定を早くとれる傾向が見られる。以上のことから、事前の準備 (心構え、情報や資料の収集等) をしっかり行うことが重要である。

#### 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種に限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず、職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的に合ったものを選んで行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味からも実習に対しては無報酬が原則である。

インターンシップの受け入れ先については、就職支援課や教員からの紹介の他に、自己開拓も認める。なお、詳細については、就職支援課で実施するオリエンテーションに必ず出席して確認すること。

#### 評価

インターンシップレポートを作成、提出し、報告会で報告した学生のみ単位取得が可能。

#### 授業外学習

- 【事前予習】少なくとも1週間程度は、自分が志望する複数の職種を事前に具体的に調査しておくこと。
- 【事後学修】終了後は、各自1週間程度はしっかりとフィードバックをし、反省すべき点を明らかにしておくこと。

#### 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しない。

科目名	インターンシップ短期		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング	KKe247		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

インターンシップとは、学生が在学中の一定期間に企業や官公庁など実際の職場に出向いていき、職場で就業体験を行うという教育プログラムのことである。これによって社会の変化や経済・産業界のニーズを知り、社会に出てからの能力発揮が、可能になるよう準備する人材育策でもある。

#### 科目の概要

5日（35時間）以上、協力企業・自治体で就業体験を行い、レポートを作成し、受け入れ先の評価をもらう。

#### 学習目標

多くの学生にはインターンシップに参加することで職業選択や将来設計について考える貴重な機会となっている。またインターンシップに参加した学生は内定を早くとれる傾向が見られる。以上のことから、事前の準備（心構え、情報や資料の収集等）をしっかりと行うことが重要である。その為には前期に開設されるインターンシップ入門を受講する事が望ましい。

#### 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種に限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず、職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的に合ったものを選んで行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味からも実習に対しては無報酬が原則である。

インターンシップの受け入れ先については、就職支援課や教員からの紹介の他に、自己開拓も認める。なお、詳細については、就職支援課で実施するオリエンテーションに必ず出席して確認すること。

#### 評価

インターンシップレポートを作成、提出し、報告会で報告した学生のみ単位取得が可能。

#### 授業外学習

【事前予習】少なくとも1週間程度は、自分が志望する複数の職種を事前に具体的に調査しておくこと。

【事後学修】終了後は、各自1週間程度はしっかりとフィードバックをし、反省すべき点を明らかにしておくこと。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用しない。

科目名	インターンシップ		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング	KKe248		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

インターンシップとは、学生が在学中の一定期間に企業や官公庁など実際の職場に出向いていき、職場で就業体験を行うという教育プログラムのことである。これによって社会の変化や経済・産業界のニーズを知り、社会に出てからの能力発揮が、可能になるよう準備する人材育策でもある。

#### 科目の概要

10日 (65時間) 以上、協力企業・自治体で就業体験を行い、レポートを作成し、受け入れ先の評価をもらう。

#### 学習目標

多くの学生にはインターンシップに参加することで職業選択や将来設計について考える貴重な機会となっている。またインターンシップに参加した学生は内定を早くとれる傾向が見られる。以上のことから、事前の準備 (心構え、情報や資料の収集等) をしっかり行うことが重要である。

#### 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種に限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず、職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的に合ったものを選んで行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味からも実習に対しては無報酬が原則である。

インターンシップの受け入れ先については、就職支援課や教員からの紹介の他に、自己開拓も認める。なお、詳細については、就職支援課で実施するオリエンテーションに必ず出席して確認すること。

#### 評価

受け入れ先の評価(A)、インターンシップレポート(B)、それに巡回指導(C)に基づいて行う。点数配分は、Aが40点、Bが40点、Cが20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

- 【事前予習】少なくとも1週間程度は、自分が志望する複数の職種を事前に具体的に調査しておくこと。
- 【事後学修】終了後は、各自1週間程度はしっかりとフィードバックをし、反省すべき点を明らかにしておくこと。

#### 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しない。

科目名	インターンシップ		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング	KKe248		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

インターンシップとは、学生が在学中の一定期間に企業や官公庁など実際の職場に出向いていき、職場で就業体験を行うという教育プログラムのことである。これによって社会の変化や経済・産業界のニーズを知り、社会に出てからの能力発揮が、可能になるよう準備する人材育策でもある。

#### 科目の概要

10日 (65時間) 以上、協力企業・自治体で就業体験を行い、レポートを作成し、受け入れ先の評価をもらう。

#### 学習目標

多くの学生にはインターンシップに参加することで職業選択や将来設計について考える貴重な機会となっている。またインターンシップに参加した学生は内定を早くとれる傾向が見られる。以上のことから、事前の準備 (心構え、情報や資料の収集等) をしっかり行うことが重要である。

#### 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種に限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず、職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的に合ったものを選んで行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味からも実習に対しては無報酬が原則である。

インターンシップの受け入れ先については、就職支援課や教員からの紹介の他に、自己開拓も認める。なお、詳細については、就職支援課で実施するオリエンテーションに必ず出席して確認すること。

#### 評価

受け入れ先の評価(A)、インターンシップレポート(B)、それに巡回指導(C)に基づいて行う。点数配分は、Aが40点、Bが40点、Cが20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

- 【事前予習】少なくとも1週間程度は、自分が志望する複数の職種を事前に具体的に調査しておくこと。
- 【事後学修】終了後は、各自1週間程度はしっかりとフィードバックをし、反省すべき点を明らかにしておくこと。

#### 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しない。

科目名	自主社会活動		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング	KKe249		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

学内外での以下にあげるような条件に合う経験にもとづく学びに対して単位として認める科目であるため、このための定時の授業は行わない。しかし、事前・事後のレクチャーならびに打ち合わせ、活動日誌・レポートの作成・提出、報告会での発表は、単位認定に必要な条件である。

#### 科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについて活動日誌・レポートを作成・提出し、かつ、学内の報告会で発表した場合に、担任など担当教員が評価して1単位を与える。

活動の場と内容は、学外においては、地域活性化のプロジェクト、社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO・NPO、国際NGOなどが行うイベントのサポートなど様々なボランティア活動、学内については、留学生支援ボランティアなどである。

#### 学修目標

学生が自らの意志で参加したプロジェクトやその他の社会的な活動に参加して、大学の授業内の体験では経験できないことからの気づきや学びの獲得を目標とする。

#### 内容

学内、学外における無償の利他的なプロジェクトへの参加、社会的活動などを、以下の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であり、活動を通したゴール設定がなされている。(活動先に評価を依頼)

その内容、自分自身が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の発表会で報告すること。

履修に際して、事前・事後のレクチャーと打ち合わせを行う。

活動日誌・レポート:所定の書式に沿ってまとめる。構成・フォーマット、提出先、発表会の日程などについては、就職支援課に確認すること。

#### 評価

活動受け入れ先の責任者(または担当者)から提出してもらった評価、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表にもとづいて、総合的な評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】活動やプロジェクトの概要を理解し、その活動から何を体験し学びに結び付けられるかを考え、目標設定を行う。体験によるリスクについて考え、その回避法や管理について明確にし報告する。

【事後学修】活動の概要と学びについての報告をまとめ、発表報告会を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

個々に応じて説明を行う。

科目名	自主社会活動		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング	KKe249		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

学内外での以下にあげるような条件に合う経験にもとづく学びに対して単位として認める科目であるため、このための定時の授業は行わない。しかし、事前・事後のレクチャーならびに打ち合わせ、活動日誌・レポートの作成・提出、報告会での発表は、単位認定に必要な条件である。

#### 科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについて活動日誌・レポートを作成・提出し、かつ、学内の報告会で発表した場合に、担任など担当教員が評価して1単位を与える。

活動の場と内容は、学外においては、地域活性化のプロジェクト、社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO・NPO、国際NGOなどが行うイベントのサポートなど様々なボランティア活動、学内については、留学生支援ボランティアなどである。

#### 学修目標

学生が自らの意志で参加したプロジェクトやその他の社会的な活動に参加して、大学の授業内の体験では経験できないことからの気づきや学びの獲得を目標とする。

#### 内容

学内、学外における無償の利他的なプロジェクトへの参加、社会的活動などを、以下の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であり、活動を通したゴール設定がなされている。(活動先に評価を依頼)

その内容、自分自身が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の発表会で報告すること。

履修に際して、事前・事後のレクチャーと打ち合わせを行う。

活動日誌・レポート:所定の書式に沿ってまとめる。構成・フォーマット、提出先、発表会の日程などについては、就職支援課に確認すること。

#### 評価

活動受け入れ先の責任者(または担当者)から提出してもらった評価、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表にもとづいて、総合的な評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】活動やプロジェクトの概要を理解し、その活動から何を体験し学びに結び付けられるかを考え、目標設定を行う。体験によるリスクについて考え、その回避法や管理について明確にし報告する。

【事後学修】活動の概要と学びについての報告をまとめ、発表報告会を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

個々に応じて説明を行う。



科目名	社会人入門		
担当教員名	松永 修一		
ナンバリング	KKe145		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

アクティブラーニングによる参加型授業。授業での様々な学びを通して共感と発見を目指し、自らのアクションを促す。

#### 科目の概要

即戦力の人材がもてられている現在、専門知識と同時に、様々な問題を解決する力や、実行力、協調性などの「社会人としての基礎力」を学生に身につけてもらうための授業。

#### 学修目標 (= 到達目標)

働くことと豊かな人生とは何かを考え、自己成長を促進させ、学び続ける力を身につけることを目標とする。

## 内容

- 1回 オリエンテーション、「社会人入門」での学びの構え、型を学ぶ?
- 2回 幸福学「幸せ」と「豊かさ」について考える 1
- 3回 幸福学「幸せ」と「豊かさ」について考える 2
- 4回 社会人基礎力を考える
- 5回 ソーシャルスキルとしてのマナーを考える
- 6回 ストレスマネジメントを考える
- 7回 ライフデザインを考える
- 8回 ライフデザインワークショップ (モデルを探す)
- 9回 ライフデザインワークショップ (イメージから実践へ)
- 10回 情報サービスとリテラシー
- 11回 ソーシャルメディア活用術
- 12回 お金・マネー講座
- 13回 お金・マネー講座
- 14回 演習
- 15回 振り返り

## 評価

授業への参加度：振り返りメールをポイント化 (60%)、適宜行う課題の評価 (30%)、最終テストの評価 (10%)。以下、提出物等の評価は、振り返り・・・1~7ポイント (提出【基礎点】... 1ポイント、まとめ&感想...1~3ポイント、Self-evaluation1~3ポイント) レポート・課題・・・3~8ポイント (6回以上[授業2回につき1つ程度課す) とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】事前教材の確認。

【事後学修】\* 毎回授業後48時間以内に まとめ (何を学べたか) & 感想 (質問えを含む) Self-evaluat

ionクラスの「良い点」「気になる点」「ネクストステップ（具体的な修正アイデア）」を提出。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に説明します。

科目名	キャリアサポート		
担当教員名	松永 修一		
ナンバリング	KKe246		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

全学共通科目「キャリア教育」の選択科目

科目の概要

企業で活躍する女性ををお招きし、仕事への取り組みやワークライフバランスなど職業生活をどのようにデザインしているかを学ぶ。社会人からの学習を自分につなげ、自分自身のキャリアデザインを行う。

学修目標 ( = 到達目標 )

社会人からの学びを基本に、自分の職業イメージ形成とキャリアプラン作りを行う。

内容	
1	オリエンテーション、「キャリアサポート」での学びの構え、型を学ぶ?
2	ワークショップの型を学ぶ、ファシリテーション技術を学ぶ?
3	キャリアと人生について考える ( 人の幸せとは ) ?
4	女性として働くとは ( 様々な働き方の選択を考える ) ?
5	企業研究の方法と良い企業の見つけ方?
6	ゲストから学ぶ 1 ?
7	理想の自分像をデザインする?
8	ゲストから学ぶ 2 ?
9	自分の軸を創る?
10	ゲストから学ぶ 3 ?
11	理想の自分になるためのアクション?
12	ゲストから学ぶ 4
13	フューチャーマッピング
14	ゲストから学ぶ 5
15	キャリアサポート学びの振り返り?

評価

授業への参加度：振り返りメールをポイント化 ( 60% )、適宜行う課題の評価 ( 30% )、最終テストの評価 ( 10% )。以下、提出物等の評価は、振り返り...1~7ポイント ( 提出【基礎点】...1ポイント、まとめ&感想...1~3ポイント、Self-evaluation1~3ポイント) レポート・課題...3~8ポイント (6回以上[授業2回につき1つ程度課す) ?

授業外学習

【事前予習】各回の事前課題教材の学習。

【事後学修】【事後学修】振り返りとして48時間以内に学びの内容や各自の気づきをメールで提出。フォーマットはインストラクションで解説。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時に関連の本や資料を紹介する。

科目名	キャリア基礎力入門		
担当教員名	小野 裕次郎、高橋 京子		
ナンバリング	KKe250		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

大学教育とその後の社会人としてのキャリア形成を支援するための基礎科目である。

科目の概要

就職活動に関わる具体的な基礎力向上のために、特に非言語領域、数学、算数 の授業、問題演習を到達度別クラスに分かれて2年次に行う。

学修目標

基礎的な非言語領域、数学、算数、および言語領域の演習を中心に行い、基礎的な学力の向上を図る。就職活動に必要な学習であるので、後期のキャリア基礎力応用と継続して受講することが望まれる。3年次には、授業「現代社会理解」を履修して就職試験に対応する力を養う。

内容	
1	ガイダンス、チェックテスト、必ず受験してください
2	非言語1
3	非言語2
4	非言語3
5	非言語4
6	非言語5
7	非言語6
8	非言語7
9	非言語8
10	非言語9
11	非言語10
12	言語1
13	言語2
14	前期試験
15	言語3

評価

小テスト50点、期末テスト50点などをもとに、総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】テキストの未修ポイントの学習1時間

【事後学修】テキストを中心とした練習問題学習 1時間

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業中に指示

【推薦書】

【参考図書】

科目名	キャリア基礎力応用		
担当教員名	石野 榮一、高橋 京子		
ナンバリング	KKe350		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

大学教育とその後の社会人としてのキャリア形成を支援するために、就職活動に関わる具体的な基礎力向上を目指した授業を行う。

#### 科目の概要

就職活動においてSPI3や一般常識は重要な第一歩であり、それをクリアすることは必要条件となる。こうした基礎知識を、解説を含めて

わかりやすく学習し、基礎力向上につなげる。就職活動に必要な学習であるので、前期のキャリア基礎力入門と継続して受講することが

望まれる。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

就職活動に関わる具体的な基礎力向上を目指す。

内容	
1	ガイダンス、チェックテスト、必ず受験してください
2	非言語 1
3	非言語 2
4	非言語 3
5	非言語 4
6	非言語 5
7	非言語 6
8	非言語 7
9	非言語 8
10	言語 1
11	言語 2
12	一般常識 1
13	一般常識 2
14	前期試験
15	文章力 1

#### 評価

小テスト50点、期末テスト50点などをもとに総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】テキストの未修ポイントの学習1時間

【事後学修】テキストを中心とした練習問題学習 1時間

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業中に指示

【推薦書】

【参考図書】



科目名	ハンゲル		
担当教員名	チョ ヒ		
ナンバリング	KKc127		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - ハンゲル		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

韓国の文化や社会のトレンドを理解し、文化の多様性を理解した上でグローバル社会で活躍できる資質と能力を身につける。

。

#### 科目の概要

前期はハンゲルの文字や発音を学習しながら、基本的な文法を使って簡単な会話にチャレンジしてみる。後期は動詞の活用形を学び日記や短文を書く練習を行う。また実践的な会話トレーニングを多く行うことで、基本的なコミュニケーションの力を身につける。

#### 学修目標 (= 到達目標)

「ハンゲル」の文字・発音・文法を知り、ドラマやK-POPを通じて韓国の様々な文化に触れる。

「韓国語能力試験 (TOPIK・ )」「ハンゲル能力試験4・5級」レベルの理解力を目標とする。

#### 内容

1	挨拶 1 (ハンゲルの仕組み) 挨拶 2 (自己紹介)
2	空港 1 (場所の表現・韓国の地図) 空港 2 (何処ですか)
3	韓国の文化教室 (衣・食・住・教育・若者などについて)
4	食堂 1 (指示代名詞・何ですか) 食堂 2 (注文してみましよう)
5	ゼミ 1 (日韓比較文化について)
6	買い物 1 (漢数字・値段・日にち) 買い物 2 (買い物をしてみましよう!)
7	ゲーム (単語・数字のゲーム) 前期復習
8	映画鑑賞 『怪しい彼女』
9	カフェ 1 (~したい、~したくない) カフェ 2 (固有数字・助数字)
10	エンタテイメント 1・2 (時刻の表現・過去形)
11	ゼミ 2 (日韓比較文化について)
12	エステ 1・2 (理由と希望の表現)
13	友達の家 1 (敬語の表現) 友達の家 2 (未来意志の表現)
14	ハンゲルで手紙と日記を書いてみましよう。
15	後期復習

#### 評価

授業への取り組みと参加50%、定期試験50%で総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの「単語と表現」をノートに書いてくる。

【事後学修】練習問題を解いてみる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】チョ ヒ・身につく韓国語（みにつくハングル）・株式会社アップフロントブックス

【推薦書】韓国語教育財団「韓国語能力試験過去問題集 TOPIK 1」

ハングル能力検定協会「ハングル能力試験過去問題集 5・4級」

科目名	ハンゲル		
担当教員名	チョ ヒ		
ナンバリング	KKc127		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - ハンゲル		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (国語) / 高等学校教諭一種免許状 (国語) / 中学校教諭一種免許状 (保健体育) / 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

ハンゲルだけを勉強するのではなく、韓国の文化や社会、トレンドなどを理解し、文化の多様性を理解したうえで、グローバル社会で活躍するこのできる資質と能力を身につける。

#### 科目の概要

前期は、ハンゲルの文字や発音を学習しながら、基本的な文法を使って簡単な会話をする。後期は、動詞の活動形を習い、日記や手紙を書く練習を行う。また、実践的な会話のトレーニングを多く行うことで、基本的なコミュニケーションの力を身につける。

#### 学修目標 (= 到達目標)

「ハンゲル」の文字・発音・基本的な文法を知り、韓国語の簡単な日常会話を習得し、ドラマや音楽を通じて、韓国語の様々な文化に触れる。

「韓国語能力試験TOPIK 1」「ハンゲル能力試験 5・4級」

#### 内容

1	挨拶 1 (ハンゲルの仕組み) 挨拶 2 (自己紹介・文字入門)
2	空港 1 (場所の表現・韓国の地図) 空港 2 (何処ですか)
3	日韓の比較 (衣・食・住・教育・若者など)
4	食堂 1 (指示代名詞・何ですか) 食堂 2 (注文してみましょう)
5	ゼミ 1 (日韓比較文化について 1)
6	買い物 1 (漢数字・値段・日にち) 買い物 2 (買い物をしてみましょう)
7	ゲーム (単語・数字のゲーム) 前期復習
8	映画鑑賞 『怪しい彼女』
9	カフェ 1 (~したい、~したくない) カフェ 2 (固有数字・助数詞)
10	エンタテイメント 1・2 (時刻の表現・過去形)
11	ゼミ 2 (日韓比較文化について 2)
12	エステ 1・2 (理由と希望の表現)
13	友達の家 1 (敬語の表現) 友達の家 2 (未来意志の表現)
14	ハンゲルで手紙と日記を書いてみましょう。
15	後期復習

#### 評価

授業への取り組みと参加 50%、定期試験 50% で総合評価 60 点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】テキストの「単語と表現」を読んてくる。

【事後学修】練習問題を解いてみる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】チョ ヒ・身につく韓国語（みにつくはんぐる）・株式会社アップフロントブックス

【推薦書】韓国語教育財団「韓国語能力試験過去問題集 TOPIK 1」

ハングル能力検定協会「ハングル能力試験過去問題集 5・4級」

科目名	ハンゲル		
担当教員名	チョ ヒ		
ナンバリング	KKc227		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - ハンゲル		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

韓国語の学習だけではなく、文化や社会など日本と比較しながら、文化の多様性を理解した上でグローバル社会で活躍できる資質と能力を身につける。

#### 科目の概要

基本文字を復習したあと、重要文型や色々な表現を用いて作文の練習を行う。あと日韓の文化の比較についても触れてみる。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

韓国語の基礎文法を理解した上で、作文を通じて文章をことを目標とする。なお、「韓国語能力試験TOPIK 1・ 」 「ハンゲル能力試験4・3級」にチャレンジしてみる。

#### 内容

1	挨拶：自己紹介・色々な職業を言ってみる。
2	空港：場所について、韓国の地図を書いてみる。
3	食堂：指示代名詞について。
4	ホテル：位置について。動詞の現在形。
5	買い物：数字・韓国の紙幣について。
6	買い物：金額や日にちについて。
7	前期復習 ( 1 - 5課 )
8	映画鑑賞『怪しい彼女』OSTと一緒に歌ってみる。
9	カフェ：固有数字・助数字について。年齢を言える。
10	エンタテイメント：時刻について。
11	観光：依頼文について。
12	エステ；身体の部位について。
13	友達の家：敬語について。
14	作文：手紙を書いてみる。
15	後期復習 ( 6 - 10課 )

#### 評価

授業への取り組みと参加50%、定期試験50%で総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書の「単語と表現」をノートに書いてくる。

【事後学修】教科書の練習問題を解いてみる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】チョ ヒ・身につく韓国語（みにつくハングル）・株式会社アップフロントブックス

【推薦書】韓国語教育財団「韓国語能力試験過去問題集TOPIK 1・2級」 ハングル能力検定協会「ハングル能力試験過去問題集4・3級」

科目名	フランス語		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング	KKc125		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - フランス語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (国語) / 高等学校教諭一種免許状 (国語) / 中学校教諭一種免許状 (保健体育) / 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

ネイティブ・スピーカー (フランス人講師) と共に、EUや世界の様々な国の公用語であるフランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してフランス現代文化やヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

#### 科目の概要

教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材 (フランスのテレビ番組など) を通して簡単な会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした短編映画集 (「Paris Je t'aime」) や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、こちらからの意志表示の表現も学びます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期は現在形まで学び、簡単な日常表現の会話ができるようにして、後期は様々な形容詞・代名詞から入り、会話を主体として、多くの応用練習を通じて実際に使える (話せる) フランス語コミュニケーション能力を上げます。すべての授業において丁寧な発音練習を行います。授業3回のうち2回は、学生がホワイトボードに上がり練習問題を実習します。復習として仏検5級の問題も扱います。

## 内容

【第1回】alphabet/つづり字記号, フランス語の音

【第2回】第1課 DVDスキット+文法: 主語人称代名詞、動詞?tre、国籍・職業など【第3-4回】第1課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第5回】第2課 DVDスキット+文法: 不定冠詞、名詞の性・数、形容詞の性・数、動詞avoirなど【第6-7回】第2課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第8回】第3課 DVDスキット+文法: 定冠詞、er動詞の直説法現在、否定文など【第9-10回】第3課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第11回】第4課 DVDスキット+文法: 指示形容詞、動詞faire/descendre、疑問文など【第12-13回】第4課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010

年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第14回】まとめ1【第15回】まとめ2

【第16回】前期の復習

【第17回】第5課 DVDスキット+文法: 動詞aller/venir、前置詞と定冠詞の縮約など【第18-19回】

第5課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第20回】第6課 DVDスキット+文法: 所有形容詞、強勢形人称、疑問形容詞など【第21-22回】第6課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第23回】第7課 DVDスキット+文法: 部分冠詞、ir動詞、動詞vouloirなど【第24

-25回】第7課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)【第26回】第8課 DVDスキット+文法：非人称構文、直接目的語代名詞、動詞pouvoirなど【第27-28回】第8課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)  
【第29回】まとめ1【第30回】まとめ2

## 評価

授業の取り組みへの姿勢20点+期末テスト80点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した次回の練習問題(スキット学習の週以外)つまり教科書の練習問題もしくはプリントで配布した2010年版教科書の練習問題の準備が必要。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】『ピエールとユゴー』"Pierre et Hugo" 小笠原洋子 白水社 2014



科目名	フランス語		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング	KKc125		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - フランス語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

ネイティブ・スピーカー(フランス人講師)と共に、EUや世界の様々な国の公用語であるフランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してフランス現代文化やヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

#### 科目の概要

教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材(フランスのテレビ番組など)を通して簡単な会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした短編映画集(「Paris Je t'aime」)や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、こちらからの意志表示の表現も学びます。

#### 学修目標(=到達目標)

前期は現在形まで学び、簡単な日常表現の会話ができるようにして、後期は様々な形容詞・代名詞から入り、会話を主体として、多くの応用練習を通じて実際に使える(話せる)フランス語コミュニケーション能力を上げます。すべての授業において丁寧な発音練習を行います。授業3回のうち2回は、学生がホワイトボードに上がり練習問題を実習します。復習として仏検5級の問題も扱います。

#### 内容

【第1回】alphabet/つづり字記号,フランス語の音

【第2回】第1課 DVDスキット+文法:主語人称代名詞、動詞?tre、国籍・職業など【第3-4回】第1課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)

【第5回】第2課 DVDスキット+文法:不定冠詞、名詞の性・数、形容詞の性・数、動詞avoirなど【第6-7回】第2課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)

【第8回】第3課 DVDスキット+文法:定冠詞、er動詞の直説法現在、否定文など【第9-10回】第3課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)

【第11回】第4課 DVDスキット+文法:指示形容詞、動詞faire/descendre、疑問文など【第12-13回】第4課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010

年版教科書のコピーを使って(コピー配布)

【第14回】まとめ1【第15回】まとめ2

【第16回】前期の復習

【第17回】第5課 DVDスキット+文法:動詞aller/venir、前置詞と定冠詞の縮約など【第18-19回】

第5課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)

【第20回】第6課 DVDスキット+文法:所有形容詞、強勢形人称、疑問形容詞など【第21-22回】第6課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)

【第23回】第7課 DVDスキット+文法:部分冠詞、ir動詞、動詞vouloirなど【第24

-25回】第7課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)【第26回】第8課 DVDスキット+文法：非人称構文、直接目的語代名詞、動詞pouvoirなど【第27-28回】第8課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)  
【第29回】まとめ1【第30回】まとめ2

## 評価

授業の取り組みへの姿勢20点+期末テスト80点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した次回の練習問題(スキット学習の週以外)つまり教科書の練習問題もしくはプリントで配布した2010年版教科書の練習問題の準備が必要。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】『ピエールとユゴー』"Pierre et Hugo" 小笠原洋子 白水社 2014

科目名	フランス語		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング	KKc225		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - フランス語		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

ネイティブ・スピーカー ( フランス人講師 ) と共に、EUや世界の様々な国の公用語であるフランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してフランス現代文化やヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

#### 科目の概要

フランス語 1 の続きとして、ビデオ教材を通して、日常更に豊かな表現ができるようにします。文法の復習や補足としては、仏検 4 級レベルの問題を扱います。また、フランスやヨーロッパ文化を背景とした教養ビデオ ( バレエ、オペラ、歌曲など ) を鑑賞し、文化にも触れると同時に、こちらからの意志表示の表現も学びます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期は現在形から近接過去・近接未来、後期は過去分詞から入り、会話を主体として、実際に使える ( 話せる ) フランス語コミュニケーション能力を上げます。すべての授業において丁寧な発音練習を行います。

### 内容

- 【第1回】教科書第1課～第8課の復習・まとめ
- 【第2回】第9課 DVDスキット+文法：動詞prendre、間接目的語代名詞、題名動詞など【第3-5回】第9課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：フランス派バレエについて【第6回】第10課 DVDスキット+文法：近接未来、近接過去、中性代名詞など【第7-9回】第10課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：オペラ、白鳥伝説などについて【第10回】第11課 DVDスキット+文法：比較級、最上級など【第11-13回】第11課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：フランスの家族構造について【第14回】まとめ1【第15回】まとめ2
- 【第16回】前期の復習
- 【第17回】第12課 DVDスキット+文法：過去分詞、複合過去 ( 1 ) など【第18-20回】第12課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：フランス絵画について ( マチス、ピカソなど ) 【第21回】第13課 DVDスキット+文法：複合過去 ( 2 ) など【第22-24回】第13課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：フランスの詩について ( ヴェルレーヌ、ランボーなど ) 【第25回】第14課 DVDスキット+文法：半過去、大過去など【第26-28回】第14課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) フランスのフェミニズムについて ( サンドとショパンなど )
- 【第29回】まとめ1【第30回】まとめ2

## 評価

授業の取り組みへの姿勢 20点+期末テスト 80点（合計100点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した次回の練習問題（スキット学習あるいは文化講座の週以外）、つまり教科書の練習問題もしくはプリントで配布した2010年版教科書の練習問題の準備が必要。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『ピエールとユゴー』"Pierre et Hugo" 小笠原洋子 白水社 2014

科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

## 内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第8課
第3回	第1課	第18回	第9課
第4回	第2課	第19回	第10課
第5回	第3課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第4課	第21回	第11課
第7回	第5課	第22回	第12課
第8回	第6課	第23回	第13課
第9回	第7課	第24回	第14課
第10回	中国の歴史と文化	第25回	第15課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

## 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準 4 級・4 級に合格できる力が付くよう、指導します。

### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

## 内容

第 1 回	中国語とは	第 1 6 回	復習
第 2 回	発音概説	第 1 7 回	第 8 課
第 3 回	第 1 課	第 1 8 回	第 9 課
第 4 回	第 2 課	第 1 9 回	第 1 0 課
第 5 回	第 3 課	第 2 0 回	中国語検定試験過去問題解説
第 6 回	第 4 課	第 2 1 回	第 1 1 課
第 7 回	第 5 課	第 2 2 回	第 1 2 課
第 8 回	第 6 課	第 2 3 回	第 1 3 課
第 9 回	第 7 課	第 2 4 回	第 1 4 課
第 1 0 回	中国の歴史と文化	第 2 5 回	第 1 5 課
第 1 1 回	リーディング・リスニング	第 2 6 回	スピーキング「自己紹介」
第 1 2 回	ライティング・スピーキング	第 2 7 回	ライティング
第 1 3 回	簡体字練習	第 2 8 回	基本文型
第 1 4 回	総合復習	第 2 9 回	総合復習
第 1 5 回	総括	第 3 0 回	総括

## 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。



科目名	中国語		
担当教員名	飯塚 敏夫		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回 中国語とは	第16回 復習
第2回 発音概説	第17回 第8課
第3回 第1課	第18回 第9課
第4回 第2課	第19回 第10課
第5回 第3課	第20回 中国語検定試験過去問題解説
第6回 第4課	第21回 第11課
第7回 第5課	第22回 第12課
第8回 第6課	第23回 第13課
第9回 第7課	第24回 第14課
第10回 中国の歴史と文化	第25回 第15課
第11回 リーディング・リスニング	第26回 スピーキング「自己紹介」
第12回 ライティング・スピーキング	第27回 ライティング
第13回 簡体字練習	第28回 基本文型
第14回 総合復習	第29回 総合復習
第15回 総括	第30回 総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	飯塚 敏夫		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Eクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

## 内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第8課
第3回	第1課	第18回	第9課
第4回	第2課	第19回	第10課
第5回	第3課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第4課	第21回	第11課
第7回	第5課	第22回	第12課
第8回	第6課	第23回	第13課
第9回	第7課	第24回	第14課
第10回	中国の歴史と文化	第25回	第15課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

## 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Fクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (国語) / 高等学校教諭一種免許状 (国語) / 中学校教諭一種免許状 (保健体育) / 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

## 内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第8課
第3回	第1課	第18回	第9課
第4回	第2課	第19回	第10課
第5回	第3課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第4課	第21回	第11課
第7回	第5課	第22回	第12課
第8回	第6課	第23回	第13課
第9回	第7課	第24回	第14課
第10回	中国の歴史と文化	第25回	第15課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

## 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc226		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

### 科目の概要

中国語検定試験 4 級 ( 初級終了レベル ) 合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

### 学修目標

1. 正しい発音でピンインが読める
2. テキストの例文がきちんと理解できる
3. 簡体字に習熟する
4. 長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

## 内容

第 1 回	ガイダンス	第 1 6 回	文型の復習
第 2 回	発音の復習	第 1 7 回	第 7 課
第 3 回	第 1 課	第 1 8 回	第 7 課
第 4 回	第 1 課	第 1 9 回	第 8 課
第 5 回	第 2 課	第 2 0 回	第 8 課
第 6 回	第 2 課	第 2 1 回	第 9 課
第 7 回	第 3 課	第 2 2 回	第 9 課
第 8 回	第 3 課	第 2 3 回	第 1 0 課
第 9 回	第 4 課	第 2 4 回	第 1 1 課
第 1 0 回	第 4 課	第 2 5 回	第 1 2 課
第 1 1 回	第 5 課	第 2 6 回	第 1 3 課
第 1 2 回	第 5 課	第 2 7 回	第 1 4 課
第 1 3 回	第 6 課	第 2 8 回	第 1 5 課
第 1 4 回	第 6 課	第 2 9 回	検定試験過去問
第 1 5 回	まとめ	第 3 0 回	まとめ

## 評価

平常点 ( 授業への取り組み・課題提出 ) 5 0 % ・ 試験 5 0 % の割合で評価し、 6 0 % 以上を合格とします。

## 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：三瀆正道・陳祖？『時事中国語の教科書』朝日出版

その他、プリントや資料などを配布します。



科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc226		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

### 科目の概要

中国語検定試験 4 級 ( 初級終了レベル ) 合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

### 学修目標

- 1 . 正しい発音でピンインが読める
- 2 . テキストの例文がきちんと理解できる
- 3 . 簡体字に習熟する
- 4 . 長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

## 内容

第 1 回	ガイダンス	第 1 6 回	文型の復習
第 2 回	発音の復習	第 1 7 回	第 7 課
第 3 回	第 1 課	第 1 8 回	第 7 課
第 4 回	第 1 課	第 1 9 回	第 8 課
第 5 回	第 2 課	第 2 0 回	第 8 課
第 6 回	第 2 課	第 2 1 回	第 9 課
第 7 回	第 3 課	第 2 2 回	第 9 課
第 8 回	第 3 課	第 2 3 回	第 1 0 課
第 9 回	第 4 課	第 2 4 回	第 1 1 課
第 1 0 回	第 4 課	第 2 5 回	第 1 2 課
第 1 1 回	第 5 課	第 2 6 回	第 1 3 課
第 1 2 回	第 5 課	第 2 7 回	第 1 4 課
第 1 3 回	第 6 課	第 2 8 回	第 1 5 課
第 1 4 回	第 6 課	第 2 9 回	検定試験過去問
第 1 5 回	まとめ	第 3 0 回	まとめ

## 評価

平常点 ( 授業への取り組み・課題提出 ) 5 0 % ・ 試験 5 0 % の割合で評価し、 6 0 % 以上を合格とします。

## 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：三瀨正道・陳祖？『時事中国語の教科書』朝日出版

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc226		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

### 科目の概要

中国語検定試験 4 級 ( 初級終了レベル ) 合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

### 学修目標

1. 正しい発音でピンインが読める
2. テキストの例文がきちんと理解できる
3. 簡体字に習熟する
4. 長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

## 内容

第 1 回	ガイダンス	第 1 6 回	文型の復習
第 2 回	発音の復習	第 1 7 回	第 7 課
第 3 回	第 1 課	第 1 8 回	第 7 課
第 4 回	第 1 課	第 1 9 回	第 8 課
第 5 回	第 2 課	第 2 0 回	第 8 課
第 6 回	第 2 課	第 2 1 回	第 9 課
第 7 回	第 3 課	第 2 2 回	第 9 課
第 8 回	第 3 課	第 2 3 回	第 1 0 課
第 9 回	第 4 課	第 2 4 回	第 1 1 課
第 1 0 回	第 4 課	第 2 5 回	第 1 2 課
第 1 1 回	第 5 課	第 2 6 回	第 1 3 課
第 1 2 回	第 5 課	第 2 7 回	第 1 4 課
第 1 3 回	第 6 課	第 2 8 回	第 1 5 課
第 1 4 回	第 6 課	第 2 9 回	検定試験過去問
第 1 5 回	まとめ	第 3 0 回	まとめ

## 評価

平常点 ( 授業への取り組み・課題提出 ) 5 0 % ・ 試験 5 0 % の割合で評価し、6 0 % 以上を合格とします。

## 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：三瀨正道・陳祖？『時事中国語の教科書』朝日出版

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング	KKc226		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

### 科目の概要

中国語検定試験 4 級 ( 初級終了レベル ) 合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

### 学修目標

- 1 . 正しい発音でピンインが読める
- 2 . テキストの例文がきちんと理解できる
- 3 . 簡体字に習熟する
- 4 . 長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。

## 内容

第 1 回	ガイダンス	第 1 6 回	文型の復習
第 2 回	発音の復習	第 1 7 回	第 7 課
第 3 回	第 1 課	第 1 8 回	第 7 課
第 4 回	第 1 課	第 1 9 回	第 8 課
第 5 回	第 2 課	第 2 0 回	第 8 課
第 6 回	第 2 課	第 2 1 回	第 9 課
第 7 回	第 3 課	第 2 2 回	第 9 課
第 8 回	第 3 課	第 2 3 回	第 1 0 課
第 9 回	第 4 課	第 2 4 回	第 1 1 課
第 1 0 回	第 4 課	第 2 5 回	第 1 2 課
第 1 1 回	第 5 課	第 2 6 回	第 1 3 課
第 1 2 回	第 5 課	第 2 7 回	第 1 4 課
第 1 3 回	第 6 課	第 2 8 回	第 1 5 課
第 1 4 回	第 6 課	第 2 9 回	検定試験過去問
第 1 5 回	まとめ	第 3 0 回	まとめ

## 評価

平常点 ( 授業への取り組み・課題提出 ) 5 0 % ・ 試験 5 0 % の割合で評価し、 6 0 % 以上を合格とします。

## 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：三瀆正道・陳祖？『時事中国語の教科書』朝日出版

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	地球のしくみと災害		
担当教員名	清水 誠		
ナンバリング	KKa120		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

十文字学の科目のひとつで、地球の仕組みと災害について学ぶことを通して、生き抜くための知恵を学ぶとともに、危機管理能力を身に付ける。

#### 科目の概要

我が国は、災害大国である。講義の前半では、大気の性質や振る舞い、地球の構造、地震や火山噴火の発生メカニズムについて学ぶ。続いて、災害の発生原因を知り、災害を最小限にするための軽減策について考える。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

- ・地球のつくりとそこでおこる現象について説明できる。
- ・災害が私たちの生活する社会に及ぼす影響について理解する。
- ・災害とどのように向き合い、危機管理を行っていくか、思考し行動できる力を身につける。

#### 内容

1	オリエンテーション
2	天気の変化
3	日本の気象
4	気象と災害
5	気象と災害
6	地球の形と内部構造
7	火山噴火のメカニズム
8	火山噴火と災害
9	火山噴火と災害
10	地震の発生とその仕組み
11	地震と災害
12	地震と災害
13	災害に対する防災・減災 ( MD法による発表会 )
14	津波と災害
15	まとめ

#### 評価

レポート40点、筆記試験60点とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】1時間程度、シラバスにある内容を書籍等で予習しておく。

【事後学修】1時間程度、講義内容についての復習と不明な点を書籍等で解決する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリント配布

【推薦書】講義の中で紹介する

【参考図書】講義の中で紹介する



科目名	地球のしくみと災害		
担当教員名	清水 誠		
ナンバリング	KKa120		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

地球の仕組みと災害について学ぶことを通して、生き抜くための知恵を学ぶとともに、危機管理能力を身に付ける。

#### 科目の概要

我が国は、災害大国である。講義の前半では、地球の構造、地震や火山噴火の発生メカニズム、大気の性質や振る舞いについて学ぶ。続いて、災害の発生原因を知り、災害を最小限にするための軽減策について考える。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

- ・地球のつくりとそこでおこる現象について説明できる。
- ・災害が私たちの生活する社会に及ぼす影響について理解する。
- ・災害とどのように向き合い、危機管理を行っていくか、思考し行動できる力を身につける。

#### 内容

1	オリエンテーション
2	天気の変化
3	日本の気象
4	気象と災害
5	気象と災害
6	地球の形と内部構造
7	火山噴火のメカニズム
8	火山噴火と災害
9	火山噴火と災害
10	地震の発生とその仕組み
11	地震と災害
12	地震と災害
13	災害に対する防災・減災 ( MD法による発表会 )
14	津波と災害
15	まとめ

#### 評価

レポート40点、筆記試験60とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】1時間程度、シラバスにある内容を書籍等で予習しておく。

【事後学修】1時間程度、講義内容についての復習と不明な点を書籍等で解決する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリント配布

【推薦書】講義の中で紹介する

【参考図書】講義の中で紹介する

科目名	原子のエネルギーとわたしたち		
担当教員名	秋庭 悦子		
ナンバリング	KKa121		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

原子のエネルギーについて、安全とリスク、社会の経済活動、環境問題、国際社会との関係性など多面的な視点で捉え、これからの暮らしや社会の在り方、エネルギー教育の必要性などについて考える。

#### 科目の概要

原子のエネルギーの利用と私たちの暮らしや社会の関わりを捉える。福島第一原子力発電所事故後のエネルギー利用の現状と様々な課題を踏まえて、将来のエネルギーについて考える。また、放射線の基礎知識を学び、医療や農業など暮らしに身近な放射線利用について理解する。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

1. 暮らしとエネルギーのかかわりを理解する。
2. 原子のエネルギー利用のメリットとリスクを理解する。
3. グローバルな視点でエネルギーを考えることができる。
4. 放射線の基本知識を身につけ、冷静に放射線影響を判断できるようにする。

#### 内容

1	はじめに
2	私たちの暮らしとエネルギーの関わり
3	日本のエネルギー事情
4	世界のエネルギー事情
5	地球温暖化問題とエネルギー
6	再生可能エネルギーのメリットと課題
7	原子力発電の仕組みとリサイクル
8	原子力発電と廃棄物
9	放射線の基礎知識
10	食と放射線
11	放射線の利用について
12	福島第一原子力発電所の事故について
13	これからの暮らしとエネルギー
14	これからの暮らしとエネルギーについてのワークショップ
15	まとめ

## 評価

授業への参加20%、授業中の提出物30%、最終レポート提出50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を復習しておく

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】教室で紹介する

【参考図書】教室で紹介する

科目名	原子のエネルギーとわたしたち		
担当教員名	秋庭 悦子		
ナンバリング	KKa121		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

原子のエネルギーについて、安全とリスク、社会の経済活動、環境問題、国際社会との関係性など多面的な視点で捉え、これからの暮らしや社会の在り方、エネルギー教育の必要性などについて考える。

#### 科目の概要

原子のエネルギーの利用と私たちの暮らしや社会の関わりを捉える。福島第一原子力発電所事故後のエネルギー利用の現状と様々な課題を踏まえて、将来のエネルギーについて考える。また、放射線の基礎知識を学び、医療や農業など暮らしに身近な放射線利用について理解する。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

1. 暮らしとエネルギーのかかわりを理解する。
2. 原子のエネルギー利用のメリットとリスクを理解する。
3. グローバルな視点でエネルギーを考えることができる。
4. 放射線の基本知識を身につけ、冷静に放射線影響を判断できるようにする。

内容	
1	はじめに
2	私たちの暮らしとエネルギーの関わり
3	日本のエネルギー事情
4	世界のエネルギー事情
5	地球温暖化問題とエネルギー
6	再生可能エネルギーのメリットと課題
7	原子力発電の仕組みとリサイクル
8	原子力発電と廃棄物
9	放射線の基礎知識
10	食と放射線
11	放射線の利用について
12	福島第一原子力発電所の事故について
13	これからの暮らしとエネルギー
14	これからの暮らしとエネルギーについてのワークショップ
15	まとめ

## 評価

授業への参加20%、授業中の提出物30%、最終レポート提出50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を復習しておく

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】教室で紹介する

【参考図書】教室で紹介する

科目名	地球環境の保全と生活		
担当教員名	田総 恵子		
ナンバリング	KKa117		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

共通科目「人間と自然を学ぶ」群科目として、地球環境問題の様々な側面について考える。

地球環境問題は、身近な生活環境の悪化を原因として発生した問題である。しかし、その改善策を考える際は、単に生活環境を改善して、人間にとって住みやすい環境を作りなおすという視点だけでなく、地球の健康、つまりエコシステム (生態系) という視点から見ても望ましい策を考えるという動きが始まっている。この講義では、既に行われている具体的な対策について検討するとともに、エコシステムに注目する行動の基礎になった環境倫理学の視点も紹介して、生態系を重視する環境保護政策のあり方について考える。

環境問題の多様性を理解し、「環境学」の基礎を学ぶ。

内容	
1	地球環境問題をどう捉えるか
2	環境を考える4つの視点 ( 1 ) : 市場優先派と制度重視派
3	環境を考える4つの視点 ( 2 ) : 生態系優先派と緑の社会正義派
4	環境保護対策の考え方
5	国際協力体制の始まり
6	国際協力体制の発展
7	環境問題における国際対立
8	環境問題と経済格差
9	環境問題とジェンダー
10	環境問題と民主主義
11	環境NGO
12	環境倫理学
13	生態系を守る環境保護政策
14	環境学への視座
15	まとめ

#### 評価

レポート ( 60% )、試験 ( 40% ) で総合評価。60点以上を合格とする。再試験は行わない。

#### 授業外学習

【事前予習】新聞・ニュース等で、環境関連の出来事について情報を集める。

【事後学修】授業で説明された政治経済社会的背景を踏まえて、集めた情報を整理する。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】東京商工会議所編 『eco検定公式テキスト』日本能率協会 2011年

【推薦書】京都大学地球環境学研究会 『地球環境学へのアプローチ』丸善 2008年；関礼子他『環境の社会学』有斐閣アルマ 2009年

【参考図書】ヴァンダナ・シヴァ 『生物多様性の危機』明石書店 2003年



科目名	地球環境の保全と生活		
担当教員名	田総 恵子		
ナンバリング	KKa117		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

共通科目「人間と自然を学ぶ」群科目として、地球環境問題の様々な側面について考える。

地球環境問題は、身近な生活環境の悪化を原因として発生した問題である。しかし、その改善策を考える際は、単に生活環境を改善して、人間にとって住みやすい環境を作りなおすという視点だけでなく、地球の健康、つまりエコシステム (生態系) という視点から見ても望ましい策を考えるという動きが始まっている。この講義では、既に行われている具体的な対策について検討するとともに、エコシステムに注目する行動の基礎になった環境倫理学の視点も紹介して、生態系を重視する環境保護政策のあり方について考える。

環境問題の多様性を理解し、「環境学」の基礎を学ぶ。

#### 内容

1	地球環境問題をどう捉えるか
2	環境を考える4つの視点 ( 1 ) : 市場優先派と制度重視派
3	環境を考える4つの視点 ( 2 ) : 生態系優先派と緑の社会正義派
4	環境保護対策の考え方
5	国際協力体制の始まり
6	国際協力体制の発展
7	環境問題における国際対立
8	環境問題と経済格差
9	環境問題とジェンダー
10	環境問題と民主主義
11	環境NGO
12	環境倫理学
13	生態系を守る環境保護政策
14	環境学への視座
15	まとめ

#### 評価

レポート ( 60% )、試験 ( 40% ) で総合評価。60点以上を合格とする。再試験は行わない。

#### 授業外学習

【事前予習】新聞・ニュース等で、環境関連の出来事について情報を集める。

【事後学修】授業で説明された政治経済社会的背景を踏まえて、集めた情報を整理する。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】東京商工会議所編 『eco検定公式テキスト』日本能率協会 2011年

【推薦書】京都大学地球環境学研究会 『地球環境学へのアプローチ』丸善 2008年；関礼子他『環境の社会学』有斐閣アルマ 2009年

【参考図書】ヴァンダナ・シヴァ 『生物多様性の危機』明石書店 2003年

科目名	宇宙とものなりたち		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKa118		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

共通科目の「人間と自然を学ぶ」科目群のひとつである。宇宙規模で人間と自然の関係を学ぶ。

#### 科目の概要

近隣の惑星の環境を学ぶことにより、改めて生物が存在可能な地球の自然環境を見直す。この地球環境は宇宙の長い歴史のなかで生まれてきたことを理解する。この宇宙全体には「始まり」があり、人間が誕生するまでに長い時間と、多くのできごとがあったことを学ぶ。

#### 学修目標 (= 到達目標)

太陽系の他の天体を知ることにより、地球が生命の存在に適した星であることを理解する。  
宇宙誕生から人類が生まれてくるまでの歴史を理解する。

内容	
1	宇宙の始まり
2	地球の近隣惑星, 火星
3	地球の近隣惑星, 金星
4	地球の衛星, 月
5	地球と太陽
6	木星と土星
7	太陽系外縁天体
8	彗星と地球
9	恒星の世界, 小さな星の最期
10	大きな星の最期
11	星屑と私たちの関係
12	恒星の誕生
13	ブラックホールと銀河系
14	銀河宇宙
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を復習しておく。

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【参考図書】教室で紹介する

科目名	宇宙とものなりたち		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKa118		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

共通科目の「人間と自然を学ぶ」科目群のひとつである。宇宙規模で人間と自然の関係を学ぶ。

#### 科目の概要

近隣の惑星の環境を学ぶことにより、改めて生物が存在可能な地球の自然環境を見直す。この地球環境は宇宙の長い歴史のなかで生まれてきたことを理解する。この宇宙全体には「始まり」があり、人間が誕生するまでに長い時間と、多くのできごとがあったことを学ぶ。

#### 学修目標 (= 到達目標)

太陽系の他の天体を知ることにより、地球が生命の存在に適した星であることを理解する。  
宇宙誕生から人類が生まれてくるまでの歴史を理解する。

内容	
1	宇宙の始まり
2	地球の近隣惑星, 火星
3	地球の近隣惑星, 金星
4	地球の衛星, 月
5	地球と太陽
6	木星と土星
7	太陽系外縁天体
8	彗星と地球
9	恒星の世界, 小さな星の最期
10	大きな星の最期
11	星屑と私たちの関係
12	恒星の誕生
13	ブラックホールと銀河系
14	銀河宇宙
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を復習しておく。

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【参考図書】教室で紹介する

科目名	生物の多様性と倫理		
担当教員名	渋谷 治美		
ナンバリング	KKa119		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：「人間とは何か」を考える素地の一つとして、様々な角度・話題・切り口から現代生物学の知見を学ぶ。「倫理」とは主に社会的な行動規範を意味する。ところで人間は生物の一種である。では人間の行動様式と人間以外の生物、とくに人間以外の動物たちの生存様式とを比較してみると、どこが共通していて、どこが異なるのか。毎回異なった切り口から検討し、「人間とは何か」を考えるきっかけを得る。

科目の概要：前半の10回ほどは、生物進化論の一般的な知見を学ぶ。各回、一つの仮説を取り上げてその内容を概説したうえで、それを人間の倫理に関連づけて考えてみる。後半の5回ほどは、現代人類学の最新の知見を学び、それを人間の倫理、社会の在り方に関連づけて考えてみる。

学修目標 (= 到達目標)：宇宙論と並んで、現代生物学の研究の進み具合は目を見張るほどである。それらのうち、「人間とは何か」を考えるのにつながるような知見について易しく解説されるので、それを基にして、人間についてこれまでとは違った角度から「哲学する」きっかけを得る。

#### 内容

1	地球上の38億年の生物進化史 生命は地球上だけ？
2	ダーウィンの進化論 『創世記』は古いか？
3	遺伝子の発見と機構 放射能は敵か？
4	遺伝情報の先天性と発生の後天性 氏か育ちか？
5	真核細胞と共生説 生物の基本は連帯か？
6	「利己的な遺伝子」 利己的な人間ほど生物らしい？
7	E S S (進化論的にいって安定した戦略) 嘘を何回許せるか？
8	平衡多型 学級崩壊もこれで説明される？
9	非特殊性の法則 切り札はなるべく切らない？
10	直立二足歩行 いいことばかりか？
11	難産と早産 悪いことばかりか？
12	幼形成熟 老人も赤ちゃんだ！
13	便宜主義 強い方に味方するのが正解？
14	狩猟仮説 ヴェジタリアンは滅ぶ？
15	まとめ 人間は生物を超えられるか？

#### 評価

毎回短い感想を書いてもらう (  $3 \times 15 = 45$  点 )。最後にレポートを提出してもらう ( 55 点 )。総合評価60点以上を合格とする。ただし出席が12回以上でないとう単位認定されない。

#### 授業外学習

【事前準備】NHK「ダーウィンがやってきた！」を観て、動物について考える。

【事後学修】講義と照らしながらNHK「ダーウィンがやってきた！」を観る。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし。

【推薦書】そのつど推薦する。

【参考図書】メイナード・スミス『生物学のすすめ』紀伊國屋書店、木村資生『生物進化を考える』岩波新書、海部陽介『人類がたどってきた道』NHKブックス



科目名	生物の多様性と倫理		
担当教員名	渋谷 治美		
ナンバリング	KKa119		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：「人間とは何か」を考える素地の一つとして、様々な角度・話題・切り口から現代生物学の知見を学ぶ。「倫理」とは主に社会的な行動規範を意味する。ところで人間は生物の一種である。では人間の行動様式と人間以外の生物、とくに人間以外の動物たちの生存様式とを比較してみると、どこが共通していて、どこが異なるのか。毎回異なった切り口から検討し、「人間とは何か」を考えるきっかけを得る。

科目の概要：前半の10回ほどは、生物進化論の一般的な知見を学ぶ。各回、一つの仮説を取り上げてその内容を概説したうえで、それを人間の倫理に関連づけて考えてみる。後半の5回ほどは、現代人類学の最新の知見を学び、それを人間の倫理、社会の在り方に関連づけて考えてみる。

学修目標 (= 到達目標)：宇宙論と並んで、現代生物学の研究の進み具合は目を見張るほどである。それらのうち、「人間とは何か」を考えるのにつながるような知見について易しく解説されるので、それを基にして、人間についてこれまでとは違った角度から「哲学する」きっかけを得る。

#### 内容

1	地球上の38億年の生物進化史 生命は地球上だけ？
2	ダーウィンの進化論 『創世記』は古いか？
3	遺伝子の発見と機構 放射能は敵か？
4	遺伝情報の先天性と発生の後天性 氏か育ちか？
5	真核細胞と共生説 生物の基本は連帯か？
6	「利己的な遺伝子」 利己的な人間ほど生物らしい？
7	E S S (進化論的にいって安定した戦略) 嘘を何回許せるか？
8	平衡多型 学級崩壊もこれで説明される？
9	非特殊性の法則 切り札はなるべく切らない？
10	直立二足歩行 いいことばかりか？
11	難産と早産 悪いことばかりか？
12	幼形成熟 老人も赤ちゃんだ！
13	便宜主義 強い方に味方するのが正解？
14	狩猟仮説 ヴェジタリアンは滅ぶ？
15	まとめ 人間は生物を超えられるか？

#### 評価

毎回短い感想を書いてもらう (  $3 \times 15 = 45$  点 )。最後にレポートを提出してもらう ( 55 点 )。総合評価60点以上を合格とする。ただし出席が12回以上でないとう単位認定されない。

#### 授業外学習

【事前準備】NHK「ダーウィンがやってきた！」を観て、動物について考える。

【事後学修】講義と照らしながらNHK「ダーウィンがやってきた！」を観る。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし。

【推薦書】そのつど推薦する。

【参考図書】メイナード・スミス『生物学のすすめ』紀伊國屋書店、木村資生『生物進化を考える』岩波新書、海部陽介『人類がたどってきた道』NHKブックス

科目名	健康と運動		
担当教員名	金子 和正		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、グループワークなどを通じてともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	健康とは ( 運動の効果と影響 )
2	こころの健康 ( 私たちが健康を感じて行くために )
3	からだの各部位とデータ ( 血圧・心拍数等の解説 )
4	測定値の検証 ( トレーニングの原則と効果 )
5	エネルギー所要量と運動の仕組み ( W-up、C-dnの必要性 )
6	運動と栄養 ( 自分の食生活を振り返って )
7	女性のからだと運動 ( 健康づくりのプログラム )
8	女性のからだと運動 ( 有酸素運動とレジスタンス運動 )
9	リプロダクティブヘルス1 ( 月経、妊娠、人工妊娠中絶 )
10	リプロダクティブヘルス2 ( 避妊とSTD-HIV/AIDS他 )
11	内側と外側
12	依存症 ( 喫煙、アルコール、携帯、その他 )
13	これまでとこれから ( 人生設計 )
14	危機管理 ( その予防と対処法 )

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のリアクションペーパー提出15%、課題提出（2回）15%、最終レポート提出20%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	健康と運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修* ,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

十文字学の中にある体育科目です。自分の身体を鍛え、身体的体力、精神的体力を高めることで、4年間の学園生活を充実させる素地を整えます。

施設の制限や授業内容の制約もあるので、履修人数を35名に制限します。

### 科目の概要

サブアリーナのトレーニングエリアで、授業前半はトレーニング方法に関する講義、授業後半は実際のトレーニングを行います。15回の授業を通じた身体の変化を計測し、身体と気持ちの変容を体感します。

### 学修目標（=到達目標）

- ・健康を高め、維持するためのトレーニング理論を理解する
- ・トレーニングの実践を通じて、自分に合ったトレーニングを継続できるようになる
- ・新座市民ロードレース大会に参加し、一般女子の部で10.55kmを完走する

## 内容

### 予定講義内容

- ・カロリー計算とウェイトコントロール
- ・マシントレーニングとフリーウェイト
- ・筋肉の発達
- ・トレーニングと栄養
- ・有酸素運動と無酸素運動

### 予定実技内容

- ・トレーニングマシンの使用方法
- ・トレッドミルの安全な利用
- ・フリーウェイト1：上半身の種目
- ・フリーウェイト2：下半身の種目
- ・フリーウェイト3：背中・肩の種目
- ・速歩から、心地よいペースでの長いジョギング

講義と実技とを組み合わせ、授業を展開します。

毎年1月に開催される新座市民ロードレースに参加し、10.55kmの完走を目指します。

## 評価

平常点50%、毎回の提出エッセイを50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】日々の身体状態を記録する

【事後学修】授業での内容を実践・継続し、その効果を吟味する

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【参考図書】Michael Matthews. Thinner Leaner Stronger. Createspace.

科目名	健康と運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、グループワークなどを通じてともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	健康とは ( 運動の効果と影響 )
2	こころの健康 ( 私たちが健康を感じて行くために )
3	からだの各部位とデータ ( 血圧・心拍数等の解説 )
4	測定値の検証 ( トレーニングの原則と効果 )
5	エネルギー所要量と運動の仕組み ( W-up、C-dnの必要性 )
6	運動と栄養 ( 自分の食生活を振り返って )
7	女性のからだと運動 ( 健康づくりのプログラム )
8	女性のからだと運動 ( 有酸素運動とレジスタンス運動 )
9	リプロダクティブヘルス1 ( 月経、妊娠、人工妊娠中絶 )
10	リプロダクティブヘルス2 ( 避妊とSTD-HIV/AIDS他 )
11	内側と外側
12	依存症 ( 喫煙、アルコール、携帯、その他 )
13	これまでとこれから ( 人生設計 )
14	危機管理 ( その予防と対処法 )

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のリアクションペーパー提出10%、課題提出（3回）15%、最終レポート提出25%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。



科目名	健康と運動		
担当教員名	金子 和正		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、グループワークなどを通じてともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	健康とは ( 運動の効果と影響 )
2	こころの健康 ( 私たちが健康を感じて行くために )
3	からだの各部位とデータ ( 血圧・心拍数等の解説 )
4	測定値の検証 ( トレーニングの原則と効果 )
5	エネルギー所要量と運動の仕組み ( W-up、C-dnの必要性 )
6	運動と栄養 ( 自分の食生活を振り返って )
7	女性のからだと運動 ( 健康づくりのプログラム )
8	女性のからだと運動 ( 有酸素運動とレジスタンス運動 )
9	リプロダクティブヘルス1 ( 月経、妊娠、人工妊娠中絶 )
10	リプロダクティブヘルス2 ( 避妊とSTD-HIV/AIDS他 )
11	内側と外側
12	依存症 ( 喫煙、アルコール、携帯、その他 )
13	これまでとこれから ( 人生設計 )
14	危機管理 ( その予防と対処法 )

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のリアクションペーパー提出15%、課題提出（2回）15%、最終レポート提出20%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	健康と運動		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、グループワークなどを通じてともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	健康とは ( 運動の効果と影響 )
2	こころの健康 ( 私たちが健康を感じて行くために )
3	からだの各部位とデータ ( 血圧・心拍数等の解説 )
4	測定値の検証 ( トレーニングの原則と効果 )
5	エネルギー所要量と運動の仕組み ( W-up、C-dnの必要性 )
6	運動と栄養 ( 自分の食生活を振り返って )
7	女性のからだと運動 ( 健康づくりのプログラム )
8	女性のからだと運動 ( 有酸素運動とレジスタンス運動 )
9	リプロダクティブヘルス1 ( 月経、妊娠、人工妊娠中絶 )
10	リプロダクティブヘルス2 ( 避妊とSTD-HIV/AIDS他 )
11	内側と外側
12	依存症 ( 喫煙、アルコール、携帯、その他 )
13	これまでとこれから ( 人生設計 )
14	危機管理 ( その予防と対処法 )

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のリアクションペーパー提出10%、課題提出（3回）15%、最終レポート提出25%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	健康と運動		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、グループワークなどを通じてともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	健康とは (運動の効果と影響)
2	こころの健康 (私たちが健康を感じて行くために)
3	からだの各部位とデータ (血圧・心拍数等の解説)
4	測定値の検証 (トレーニングの原則と効果)
5	エネルギー所要量と運動の仕組み (W-up, C-dnの必要性)
6	運動と栄養 (自分の食生活を振り返って)
7	女性のからだと運動 (健康づくりのプログラム)
8	女性のからだと運動 (有酸素運動とレジスタンス運動)
9	リプロダクティブヘルス1 (月経、妊娠、人工妊娠中絶)
10	リプロダクティブヘルス2 (避妊とSTD-HIV/AIDS他)
11	内側と外側
12	依存症 (喫煙、アルコール、携帯、その他)
13	これまでとこれから (人生設計)
14	危機管理 (その予防と対処法)

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のリアクションペーパー提出10%、課題提出（3回）15%、最終レポート提出25%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	金高 有里、長澤 伸江、名倉 秀子、岩本 珠美 他		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

##### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に本学が立地する埼玉県新座市について(入門編)学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうことになります。

##### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追及する態度、基本的な学習技法・技能(テキストの読み方、ノートの取り方・まとめ方、レポート作成、文献調査等)、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について、学生の主体的な活動を通して学びます。

##### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追及しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

1	自己紹介, 仲間とのコミュニケーションを図る
2	大学・学部・学科の特徴, 食物栄養学科で取得できる資格
3	大学組織の活用法
4	4年間のカリキュラムの組み立て
5	大学授業への受講技能(ノートの取り方, まとめ方, 試験勉強)
6	実験や実習に関して(動物実験教育訓練, レポート作成に関する技法等)
7	社会人基礎力(PROG)テストの実施
8	図書・情報センター 図書館(図書館本館・図書館分室)の紹介と活用法
9	SPI性格検査の実施
10	大学生活の情報交換, 先輩からのアドバイス
11	テキストの読み方・書き方(説明的文章の読み方・要約のまとめ方・論理的文章の書き方)
12	社会人基礎力(PROG)テストについての説明
13	食・栄養・健康の地域活動
14	食・栄養・健康の地域活動
15	SPI性格検査についての説明・まとめ

## 評価

平常点（50点）および課題に対するレポート（50点）を評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】配布される資料やシラバス等を読んでおく。

【事後学修】内容についてまとめる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】必要に応じて授業で連絡する。また、「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布予定。

【推薦書】授業で紹介する。

【参考図書】授業の中で紹介する。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実、布施 晴美		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能（Study Skill）の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

- 1．大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
- 2．大学の資源を有効に活用する術を得る。
- 3．基本的な＜Study Skill＞を理解する。
- 4．自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A．アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B．Study Skillトレーニング

- （1）大学授業への受講技能（ノートの取り方・まとめ方、試験勉強）
- （2）テキストの読み方（説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方）
- （3）資料収集とその整理に関する技法（KJ法、資料のファイリング法）
- （4）レポート作成に関する技法（文章作成・表現技法、全体構成のたて方）
- （5）報告・発表に関する技法（プレゼンテーション技法、レジュメ作成法）
- （6）話し合いに関する技法（バズセッション、ディベート）

##### C．学内ガイダンス

- （1）図書・情報センター図書館（図書館本館・図書館分室）の紹介と活用法
- （2）就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D．地域を学ぶ・地域に学ぶ

～心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から1～2のトピックについて話を伺う（計画中）

- （1）地域子育て支援：新座子育てネットワーク（予定）の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実、風間 文明		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実、柏葉 修治		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実、東畑 開人		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実、齋藤 千景		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能（Study Skill）の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

- 1．大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
- 2．大学の資源を有効に活用する術を得る。
- 3．基本的な＜Study Skill＞を理解する。
- 4．自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A．アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B．Study Skillトレーニング

- （1）大学授業への受講技能（ノートの取り方・まとめ方、試験勉強）
- （2）テキストの読み方（説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方）
- （3）資料収集とその整理に関する技法（KJ法、資料のファイリング法）
- （4）レポート作成に関する技法（文章作成・表現技法、全体構成のたて方）
- （5）報告・発表に関する技法（プレゼンテーション技法、レジュメ作成法）
- （6）話し合いに関する技法（バズセッション、ディベート）

##### C．学内ガイダンス

- （1）図書・情報センター図書館（図書館本館・図書館分室）の紹介と活用法
- （2）就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D．地域を学ぶ・地域に学ぶ

～心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から1～2のトピックについて話を伺う（計画中）

- （1）地域子育て支援：新座子育てネットワーク（予定）の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実、鈴木 雅子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CGクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	岡上 直子、富山 哲也		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	ガイダンス
2	アイスブレイク活動( 学生生活や履修方法等に関する相談 )
3	自分の力を知る - 測定( キャリアセンタ による授業 )
4	アカデミック・ライティング
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	自分の力を知る - 測定結果の解説( キャリアセンタ による授業 )
8	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
9	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
10	ワークショップ グループディスカッション
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ボランティア・インターンシップ活動について
13	プレゼンテーションの技法
14	プレゼンテーションの作成
15	プレゼンテーションの発表

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート（3割）、口頭発表（3割）、平常点（4割）を総合し、60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	清水 玲子、宮川 保之		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	ガイダンス
2	アイスブレイク活動(学生生活や履修方法等に関する相談)
3	自分の力を知る - 測定(キャリアセンタ による授業)
4	アカデミック・ライティング
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	自分の力を知る - 測定結果の解説(キャリアセンタ による授業)
8	情報収集 (図書館ガイダンス)
9	情報収集 (図書館ガイダンス)
10	ワークショップ グループディスカッション
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ボランティア・インターンシップ活動について
13	プレゼンテーションの技法
14	プレゼンテーションの作成
15	プレゼンテーションの発表

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート（3割）、口頭発表（3割）、平常点（4割）を総合し、60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	日出間 均、岩井 雄一		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	ガイダンス
2	アイスブレイク活動( 学生生活や履修方法等に関する相談 )
3	自分の力を知る - 測定( キャリアセンタ による授業 )
4	アカデミック・ライティング
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	自分の力を知る - 測定結果の解説( キャリアセンタ による授業 )
8	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
9	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
10	ワークショップ グループディスカッション
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ボランティア・インターンシップ活動について
13	プレゼンテーションの技法
14	プレゼンテーションの作成
15	プレゼンテーションの発表

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート（3割）、口頭発表（3割）、平常点（4割）を総合し、60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山本 悟、吉川 知夫		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	ガイダンス
2	アイスブレイク活動( 学生生活や履修方法等に関する相談 )
3	自分の力を知る - 測定( キャリアセンタ による授業 )
4	アカデミック・ライティング
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	自分の力を知る - 測定結果の解説( キャリアセンタ による授業 )
8	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
9	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
10	ワークショップ グループディスカッション
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ボランティア・インターンシップ活動について
13	プレゼンテーションの技法
14	プレゼンテーションの作成
15	プレゼンテーションの発表

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート（3割）、口頭発表（3割）、平常点（4割）を総合し、60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CHクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実、綿井 雅康		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CJクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	小野 裕次郎、松本 晃子、藤本 正徳、込江 雅彦		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

学習の仕方（スタディ・スキルズ）を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。なお、本学が立地する埼玉県新座市について（入門編）学ぶ一つの機会となります。

#### 科目の概要

高校までは、どちらかという受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、本学が立地する地域について学修すること、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てること、「地域に貢献する」学生を育てることを具体的なねらいとしている。

#### 学修目標

グループでの作業を通じて、大学や地域社会について主体的に学び、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

#### 内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	自分の力を知る（1）－測定（就職支援課による授業）
4	心と体の健康管理（健康管理センターによる授業）
5	情報を収集する（1）（図書館ガイダンス）
6	情報を収集する（2）インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング（1）レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング（2）表やグラフを使用したレポート
10	自分の力を知る（2）－測定結果の解説（就職支援課による授業）
11	プレゼンテーション技法（1）プレゼンテーションとは、レジユメの作り方
12	プレゼンテーション技法（2）：パワーポイントの作成
13	プレゼンテーション作成（1）新座市観光ガイド作り～インターネット情報収集グループワーク
14	プレゼンテーション作成（2）新座市観光ガイド作り～PPT作成グループワーク
15	プレゼンテーション：新座市観光ガイドの発表

#### 評価

毎回の授業時の課題40%、プレゼンテーション60%で100点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する

【事後学修】課題の完成と提出により学習内容をしっかりと身に付ける

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に使用しない。「地域を学ぶ」テキストは教室で配布予定

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	藤本 正徳、松本 晃子、込江 雅彦、小野 裕次郎		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

学習の仕方（スタディ・スキルズ）を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。なお、本学が立地する埼玉県新座市について（入門編）学ぶ一つの機会となります。

#### 科目の概要

高校までは、どちらかというと受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、本学が立地する地域について学修すること、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てること、「地域に貢献する」学生を育てることを具体的なねらいとしている。

#### 学修目標

グループでの作業を通じて、大学や地域社会について主体的に学び、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

#### 内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	自分の力を知る（1） 測定 （ 就職支援課による授業）
4	心と身体の健康管理 （ 健康管理センターによる授業）
5	情報を収集する（1）（ 図書館ガイダンス）
6	情報を収集する（2）インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング（1）：レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング（2）：表やグラフを使用したレポート
10	自分の力を知る（2） 測定結果の解説 （ 就職支援課による授業）
11	プレゼンテーションの技法（1）：プレゼンテーションとは、レジユメの作り方
12	プレゼンテーションの技法（2）：パワーポイントの作成
13	プレゼンテーションの作成（1）：新座市観光ガイド作り～インターネットからの情報収集
14	プレゼンテーションの作成（2）：新座市観光ガイド作り～パワーポイント作成
15	プレゼンテーション：新座市観光ガイドの発表

#### 評価

毎回の授業時の課題（40%）、プレゼンテーション（60%）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する。

【事後学修】課題の完成と提出により学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しない。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	松本 晃子、藤本 正徳、込江 雅彦、小野 裕次郎		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	HCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

学習の仕方（スタディ・スキルズ）を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。なお、本学が立地する埼玉県新座市について（入門編）学ぶ一つの機会となる。

### 科目の概要

高校までは、どちらかというと受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、本学が立地する地域について学ぶこと、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てること、「地域に貢献する」学生を育てることを具体的なねらいとしている。

### 学修目標

グループでの作業を通じて、大学や地域社会について主体的に学び、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

## 内容

- 第1回 Webによる履修登録と学内のシステム利用
- 第2回 ワークショップ：グループディスカッション
- 第3回 自分の力を知る（1） 測定（就職支援課による授業）
- 第4回 心と身体の健康管理（健康管理センターによる授業）
- 第5回 情報を収集する（1）（図書館ガイダンス）
- 第6回 情報を収集する（2）インターネットによる情報収集、リストの作成
- 第7回 スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
- 第8回 アカデミック・ライティング（1）：レポートの作成、脚注、参考文献など
- 第9回 アカデミック・ライティング（2）：表やグラフを使用したレポート
- 第10回 自分の力を知る（2） 測定結果の解説（就職支援課による授業）
- 第11回 プレゼンテーションの技法（1）：プレゼンテーションとは、レジユメの作り方
- 第12回 プレゼンテーションの技法（2）：パワーポイントの作成
- 第13回 プレゼンテーションの作成（1）：新座市観光ガイド作り～インターネットからの情報収集についてのグループワーク
- 第14回 プレゼンテーションの作成（2）：新座市観光ガイド作り～情報収集を基にしたパワーポイント作成のグループワーク
- 第15回 プレゼンテーション：新座市観光ガイドの発表

## 評価

毎回の授業時の課題（40%）、プレゼンテーション（60%）で100点とし、総合評価が60点以上を合格点とする。

## 授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する

【事後学修】課題の完成と提出により学習内容をしっかり身につける

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に使用しない。『地域を学ぶ』のテキストは、教室で配布する予定。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	安達 一寿、川口 英俊、鈴木 弘貴、佐々木 亮太		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	JAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、大学の学生へと円滑に移行するための必要な学修方法を学ぶために設定する。新入生の皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあう。また特に、地域を志向する観点から、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会とする。

#### 科目の概要

大学では、開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につける。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとなっている。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要である。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学ぶ。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、が目標である。

内容	
1	オリエンテーション、大学での学び
2	能動的に学ぶ - アクティブ・ラーニング
3	自分自身を知る ( 診断テスト )
4	ノートテイキング ( 1 )
5	ノートテイキング ( 2 )
6	情報収集の方法 ( 1 )
7	情報収集の方法 ( 2 )
8	リーディングスキルを身につける ( 1 )
9	リーディングスキルを身につける ( 2 )
10	ライティングスキルを身につける ( 1 )
11	ライティングスキルを身につける ( 2 )
12	ライティングスキルを身につける ( 3 )
13	地域の特徴を知る
14	地域の課題を知る
15	まとめ

#### 評価

課題・レポート ( 全部で100点満点 ) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

#### 授業外学習

【事前予習】各テーマの該当箇所を教科書で予習のこと。

【事後学修】テーマ毎に課題・レポートを課すので、それを実施すること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円

十文字学園女子大学編、『地域を学ぶ - 新座市』（予定）

【推薦書】松本茂・河野哲也、『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名			
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年		ク ラ ス	JBクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、大学の学生へと円滑に移行するための必要な学修方法を学ぶために設定する。新入生の皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあう。また特に、地域を志向する観点から、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会とする。

#### 科目の概要

大学では、開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につける。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとなっている。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要である。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学ぶ。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、が目標である。

内容	
1	オリエンテーション、大学での学び
2	能動的に学ぶ - アクティブ・ラーニング
3	自分自身を知る ( 診断テスト )
4	ノートテイキング ( 1 )
5	ノートテイキング ( 2 )
6	情報収集の方法 ( 1 )
7	情報収集の方法 ( 2 )
8	リーディングスキルを身につける ( 1 )
9	リーディングスキルを身につける ( 2 )
10	ライティングスキルを身につける ( 1 )
11	ライティングスキルを身につける ( 2 )
12	ライティングスキルを身につける ( 3 )
13	地域の特徴を知る
14	地域の課題を知る
15	まとめ

#### 評価

課題・レポート ( 全部で100点満点 ) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

#### 授業外学習

【事前予習】各テーマの該当箇所を教科書で予習のこと。

【事後学修】テーマ毎に課題・レポートを課すので、それを実施すること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円

十文字学園女子大学編、『地域を学ぶ - 新座市』（予定）

【推薦書】松本茂・河野哲也、『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名			
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年		ク ラ ス	JCクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、大学の学生へと円滑に移行するための必要な学修方法を学ぶために設定する。新入生の皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあう。また特に、地域を志向する観点から、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会とする。

#### 科目の概要

大学では、開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につける。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとなっている。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要である。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学ぶ。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、が目標である。

内容	
1	オリエンテーション、大学での学び
2	能動的に学ぶ - アクティブ・ラーニング
3	自分自身を知る ( 診断テスト )
4	ノートテイキング ( 1 )
5	ノートテイキング ( 2 )
6	情報収集の方法 ( 1 )
7	情報収集の方法 ( 2 )
8	リーディングスキルを身につける ( 1 )
9	リーディングスキルを身につける ( 2 )
10	ライティングスキルを身につける ( 1 )
11	ライティングスキルを身につける ( 2 )
12	ライティングスキルを身につける ( 3 )
13	地域の特徴を知る
14	地域の課題を知る
15	まとめ

#### 評価

課題・レポート ( 全部で100点満点 ) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

#### 授業外学習

【事前予習】各テーマの該当箇所を教科書で予習のこと。

【事後学修】テーマ毎に課題・レポートを課すので、それを実施すること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円

十文字学園女子大学編、『地域を学ぶ - 新座市』（予定）

【推薦書】松本茂・河野哲也、『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	狩野 浩二、齋藤 忍		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	ガイダンス
2	アイスブレイク活動 ( 学生生活や履修方法等に関する相談 )
3	自分の力を知る - 測定 ( キャリアセンタ による授業 )
4	アカデミック・ライティング
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	自分の力を知る - 測定結果の解説 ( キャリアセンタ による授業 )
8	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
9	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
10	ワークショップ グループディスカッション
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ボランティア・インターンシップ活動について
13	プレゼンテーションの技法
14	プレゼンテーションの作成
15	プレゼンテーションの発表

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート（3割）、口頭発表（3割）、平常点（4割）を総合し、60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	星野 祐子、好本 恵		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

この科目は、高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するために必要なことを、各学科の先生方とともに学ぶために設定された科目です。また、本学が立地する地域について学ぶ一つの機会ともなります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、学科全員で学んだり、少人数のクラスで学び合ったりします。

##### 科目の概要

大学生活4年間で修得すべきアカデミックスキルと、地域社会の中で確かな人間関係を築き上げ、自己実現するのに必要なソーシャルスキルの基礎を身につけます。ノートテイクやレポートの書き方などの指導の他、アクティブラーニングやワークショップを多く取り入れ、学生同士で互いに学び合います。また、特別講師のよる体験講座を実施したり、地域について深く調査し発表したりと、様々な内容の授業を通して本学科における学びの視野を広めます。

##### 学修目標 (= 到達目標)

大学生活に必要な基本的スキルを身につけると共に、各自がそれぞれの学習目標を設定し、それを実現するための学習計画を立てて、4年間の大学生活を有意義に過ごす姿勢を確立することを学修目標とします。言語化の習慣化と対話を通じた協働の大切さと楽しさを体験してもらいます。また、地域について知識を得て、「地域に貢献する」学生としての意識を高めます。

#### 内容

1	ガイダンス・インストラクション (入門ゼミナールでの学びの構え、型を学ぶ)
2	クラス別レクチャー&ワークショップ (チームビルディング・学ぶとは・学びの目標づくり)
3	クラス別レクチャー&ワークショップ (チームビルディング・学びの作法)
4	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (自分の関心事から地域の課題を探す)
5	情報収集・メディアリテラシー (インターネット活用法・メディアリテラシー)
6	情報収集・メディアリテラシー (図書館の活用法・知的所有権)
7	レポート・論文作成法 (レポート・論文作成の作法を学ぶ)
8	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (中間発表・アイデアシェア)
9	ゲストと創る学びの場 (特別ゲスト)
10	クラス別レクチャー&ワークショップ (中間振り返り・新たなプロジェクト)
11	プレゼンテーション技法 (伝える伝わる技法)
12	クラス別レクチャー&ワークショップ (レポート・課題ステップアップ対策)
13	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
14	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (クラス代表発表・ポスター発表から学ぶ)
15	クラス別 振り返り (前期の振り返り・夏休みを計画する)

## 評価

授業への取り組み方40%、リアクションペーパーの内容60%とし、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】事前学修についてはそれぞれの担当者の指示に従って行ってください。

【事後学修】事後学修はLive Campusを用いて振り返りを行いません。

\*1回目のガイダンス・インストラクションで事前・事後学修については説明いたします。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

『レポート・論文作成法』慶応大学出版会（¥1200+税）

【推薦書・参考書】授業で適宜紹介します。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	樋口 一貴、落合 真裕		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するために必要なことを、各学科の先生方とともに学ぶために設定された科目です。また、本学が立地する地域について学ぶ一つの機会ともなります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、学科全員で学んだり、少人数のクラスで学び合ったりします。

#### 科目の概要

大学生活4年間で修得すべきアカデミックスキルと、地域社会の中で確かな人間関係を築き上げ、自己実現するのに必要なソーシャルスキルの基礎を身につけます。ノートテイクやレポートの書き方などの指導の他、アクティブラーニングやワークショップを多く取り入れ、学生同士で互いに学び合います。また、特別講師による体験講座を実施したり、地域について深く調査し発表したりと、様々な内容の授業を通して本学科における学びの視野を広めます。

#### 学修目標 (= 到達目標)

大学生活に必要な基本的スキルを身につけると共に、各自がそれぞれの学習目標を設定し、それを実現するための学習計画を立てて、4年間の大学生活を有意義に過ごす姿勢を確立することを学修目標とします。言語化の習慣化と対話を通じた協働の大切さと楽しさを体験してもらいます。また、地域について知識を得て、「地域に貢献する」学生としての意識を高めます。

#### 内容

1	ガイダンス・インストラクション (入門ゼミナールでの学びの構え、型を学ぶ)
2	クラス別レクチャー&ワークショップ (チームビルディング・学ぶとは・学びの目標づくり)
3	クラス別レクチャー&ワークショップ (チームビルディング・学びの作法)
4	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (自分の関心事から地域の課題を探す)
5	情報収集・メディアリテラシー (インターネット活用法・メディアリテラシー)
6	情報収集・メディアリテラシー (図書館の活用法・知的所有権)
7	レポート・論文作成法 (レポート・論文作成の作法を学ぶ)
8	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (中間発表・アイデアシェア)
9	ゲストと創る学びの場 (特別ゲスト)
10	クラス別レクチャー&ワークショップ (中間振り返り・新たなプロジェクト)
11	プレゼンテーション技法 (伝える伝わる技法)
12	クラス別レクチャー&ワークショップ (レポート・課題ステップアップ対策)
13	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
14	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (クラス代表発表・ポスター発表から学ぶ)
15	クラス別 振り返り (前期の振り返り・夏休みを計画する)

#### 評価

授業への取り組み方40%、リアクションペーパーの内容60%とし、総合評価60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前準備】事前学修についてはそれぞれの担当者の指示に従って行ってください。

【事後学修】事後学修はLive Campusを用いて振り返りを行いません。

\*1回目のガイダンス・インストラクションで事前・事後学修については説明いたします。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

『レポート・論文作成法』慶応大学出版会（¥1200+税）

【推薦書・参考書】授業で適宜紹介します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	石川 敬史、松永 修一		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この科目は、高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するために必要なことを、各学科の先生方とともに学ぶために設定された科目です。また、本学が立地する地域について学ぶ一つの機会ともなります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、学科全員で学んだり、少人数のクラスで学び合ったりします。

科目の概要

大学生活4年間で修得すべきアカデミックスキルと、地域社会の中で確かな人間関係を築き上げ、自己実現するのに必要なソーシャルスキルの基礎を身につけます。ノートテイクやレポートの書き方などの指導の他、アクティブラーニングやワークショップを多く取り入れ、学生同士で互いに学び合います。また、特別講師による体験講座を実施したり、地域について深く調査し発表したりと、様々な内容の授業を通して本学科における学びの視野を広めます。

学修目標 (= 到達目標)

大学生活に必要な基本的スキルを身につけると共に、各自がそれぞれの学習目標を設定し、それを実現するための学習計画を立てて、4年間の大学生活を有意義に過ごす姿勢を確立することを学修目標とします。言語化の習慣化と対話を通じた協働の大切さと楽しさを体験してもらいます。また、地域について知識を得て、「地域に貢献する」学生としての意識を高めます。

内容

1	ガイダンス・インストラクション (入門ゼミナールでの学びの構え、型を学ぶ)
2	クラス別レクチャー&ワークショップ (チームビルディング・学ぶとは・学びの目標づくり)
3	クラス別レクチャー&ワークショップ (チームビルディング・学びの作法)
4	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (自分の関心事から地域の課題を探す)
5	情報収集・メディアリテラシー (インターネット活用法・メディアリテラシー)
6	情報収集・メディアリテラシー (図書館の活用法・知的所有権)
7	レポート・論文作成法 (レポート・論文作成の作法を学ぶ)
8	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (中間発表・アイデアシェア)
9	ゲストと創る学びの場 (特別ゲスト)
10	クラス別レクチャー&ワークショップ (中間振り返り・新たなプロジェクト)
11	プレゼンテーション技法 (伝える伝わる技法)
12	クラス別レクチャー&ワークショップ (レポート・課題ステップアップ対策)
13	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
14	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (クラス代表発表・ポスター発表から学ぶ)
15	クラス別 振り返り (前期の振り返り・夏休みを計画する)

評価

授業への取り組み方40%、リアクションペーパーの内容60%とし、総合評価60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前準備】事前学修についてはそれぞれの担当者の指示に従って行ってください。

【事後学修】事後学修はLive Campusを用いて振り返りを行いません。

\*1回目のガイダンス・インストラクションで事前・事後学修については説明いたします。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

『レポート・論文作成法』慶応大学出版会（¥1200+税）

【推薦書・参考書】授業で適宜紹介します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	亀崎 美沙子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である。本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に関して学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：講義・演習（ディスカッション、グループワーク等）を通じて行う。なお、テーマによってクラス合同の授業を行うこともある。

- 学修目標（＝到達目標）：1）4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。  
2）4年間にわたる学習を深める方法がわかる。  
3）福祉の学びをふまえて地域に貢献できる力を身につける

#### 内容

##### 1. 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得

- 大学、学部、学科、コースを理解する。
- 大学組織の活用法を理解する。
- 自分の個性・特徴を理解する。
- 自己確立へ向けて目標を立てる。
- 学習・生活の計画を立てる。

##### 2. 情報の収集、整理、理解

ノートテイキング、文書読解練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

##### 3. 情報の検討、分析、発信

意見（主張）の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

##### 4. グループワーク

共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに、各自の目的意識を明確化する。

##### 5. 地域貢献の方法を学ぶ

新座市の福祉の現状について学び、ボランティア等の活動に取り組めるようにする。

#### 評価

授業への取り組み（40点）、小レポート（30点）、期末課題（30点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

- 【事前準備】 事前に示された課題について準備する。
- 【事後学修】 課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】川村匡由・川村岳人「改訂：レポート&卒論の書き方」中央法規

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

【参考図書】「地域で学ぶ」テキストは、授業中配布予定

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	久保田 葉子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である。本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に関して学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：講義・演習（ディスカッション、グループワーク等）を通じて行う。なお、テーマによってクラス合同の授業を行うこともある。

- 学修目標（＝到達目標）：1）4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。  
2）4年間にわたる学習を深める方法がわかる。  
3）福祉の学びをふまえて地域に貢献できる力を身につける

#### 内容

##### 1. 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得

大学、学部、学科、コースを理解する。

大学組織の活用法を理解する。

自分の個性・特徴を理解する。

自己確立へ向けて目標を立てる。

学習・生活の計画を立てる。

##### 2. 情報の収集、整理、理解

ノートテイキング、文書読解練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

##### 3. 情報の検討、分析、発信

意見（主張）の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

##### 4. グループワーク

共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに、各自の目的意識を明確化する。

##### 5. 地域貢献の方法を学ぶ

新座市の福祉の現状について学び、ボランティア等の活動に取り組めるようにする。

#### 評価

授業への取り組み（40点）、小レポート（30点）、期末課題（30点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】 事前に示された課題について準備する。

【事後学修】 課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】川村匡由・川村岳人「改訂：レポート&卒論の書き方」中央法規

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

【参考図書】「地域で学ぶ」テキストは、授業中配布予定



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山下 倫実、池田 まさみ		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	星野 敦子、松岡 敬明		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	ガイダンス
2	アイスブレイク活動 ( 学生生活や履修方法等に関する相談 )
3	自分の力を知る - 測定 ( キャリアセンタ による授業 )
4	アカデミック・ライティング
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	自分の力を知る - 測定結果の解説 ( キャリアセンタ による授業 )
8	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
9	情報収集 ( 図書館ガイダンス )
10	ワークショップ グループディスカッション
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ボランティア・インターンシップ活動について
13	プレゼンテーションの技法
14	プレゼンテーションの作成
15	プレゼンテーションの発表

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート（3割）、口頭発表（3割）、平常点（4割）を総合し、60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	富井 友子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である。本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に関して学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：講義・演習（ディスカッション、グループワーク等）を通じて行う。なお、テーマによってクラス合同の授業を行うこともある。

- 学修目標（＝到達目標）：1）4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。  
 2）4年間にわたる学習を深める方法がわかる。  
 3）福祉の学びをふまえて地域に貢献できる力を身につける

#### 内容

##### 1. 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得

- 大学、学部、学科、コースを理解する。
- 大学組織の活用法を理解する。
- 自分の個性・特徴を理解する。
- 自己確立へ向けて目標を立てる。
- 学習・生活の計画を立てる。

##### 2. 情報の収集、整理、理解

ノートテイキング、文書読解練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

##### 3. 情報の検討、分析、発信

意見（主張）の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

##### 4. グループワーク

共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに、各自の目的意識を明確化する。

##### 5. 地域貢献の方法を学ぶ

新座市の福祉の現状について学び、ボランティア等の活動に取り組めるようにする。

#### 評価

授業への取り組み（40点）、小レポート（30点）、期末課題（30点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

- 【事前準備】 事前に示された課題について準備する。
- 【事後学修】 課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】川村匡由・川村岳人「改訂：レポート&卒論の書き方」中央法規

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

【参考図書】「地域で学ぶ」テキストは、授業中配布予定

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	金勝 裕子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	上垣内 伸子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について(入門編)学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会(2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6~13回 グループ別活動(地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	大宮 明子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について(入門編)学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会(2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6~13回 グループ別活動(地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	向井 美穂		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	長田 瑞恵		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について (入門編) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り (つくり) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 (2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6~13回 グループ別活動 (地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	野口 隆子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2年、4年 )
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6～13回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	横井 紘子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AGクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 13 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 14・15 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 晴子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AHクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について (入門編) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り (つくり) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 (2年、4年)
- 第5回 1年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6～13回 グループ別活動 (地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山田 陽子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AJクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について(入門編)学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会(2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6~13回 グループ別活動(地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	潮谷 恵美		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AKクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ALクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について (入門編) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り (つくり) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 (2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6 ~ 13回 グループ別活動 (地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮野 周		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AMクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門 編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 1 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	藪崎 伸一郎		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ANクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	権 明愛		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	APクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	川喜田 昌代		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ARクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ATクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	加藤 則子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AUクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	池川 繁樹、高橋 正人、徳野 裕子、木村 靖子 他		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

大学の学生として必要な勉強を各学科の教員と共に学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について (入門編) 学ぶ一つの機会となります。

##### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。

特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聞きながら自ら疑問を持ち追求する態度を身につけ、大学で必要となる勉強の方法について学修します。また、本学が立地する地域についても深く学びます。

##### 学修目標 (= 到達目標)

1. 自らの将来設計に基づき、学修計画を立てられること。
2. 自ら課題を設定し、解決する能力を身につける。
3. コミュニケーション能力を高める。

#### 内容

1	大学における学び
2	学生生活における心構えとマナー
3	4年間のカリキュラムと履修について
4	資格について
5	実験実習における心構え
6	ノートの取りかた、レポートの書き方
7	社会人基礎力 (PROGの実施)
8	大学施設の活用法
9	仲間とコミュニケーションを図る
10	大学のある新座を知る
11	SPI試験の実施
12	社会人基礎力 (PROGの評価と解説)
13	地域と栄養士 その1
14	地域と栄養士 その2
15	まとめ

#### 評価

課題に対するレポート (50点)、平常点 (50点) などを総合し、60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】配布資料やシラバス等を十分に読んで授業に臨む。

【事後学習】学修した内容をノートやレポートに整理する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業の中で指示する。「地域で学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

【推薦書】授業で紹介する。

【参考図書】授業で紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮内 寿彦		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である。本授業では、大学における学生生活の基礎となる、基本的学習に関して学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

科目の概要：講義・演習（ディスカッション、グループワーク等）を通じて行う。なお、テーマによってクラス合同の授業を行うこともある。

- 学修目標（＝到達目標）：1）4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。  
2）4年間にわたる学習を深める方法がわかる。  
3）福祉の学びをふまえて地域に貢献できる力を身につける

#### 内容

##### 1. 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得

大学、学部、学科、コースを理解する。

大学組織の活用法を理解する。

自分の個性・特徴を理解する。

自己確立へ向けて目標を立てる。

学習・生活の計画を立てる。

##### 2. 情報の収集、整理、理解

ノートテイキング、文書読解練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

##### 3. 情報の検討、分析、発信

意見（主張）の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

##### 4. グループワーク

共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに、各自の目的意識を明確化する。

##### 5. 地域貢献の方法を学ぶ

新座市の福祉の現状について学び、ボランティア等の活動に取り組めるようにする。

#### 評価

授業への取り組み（40点）、小レポート（30点）、期末課題（30点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】 事前に示された課題について準備する。

【事後学修】 課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】川村匡由・川村岳人「改訂：レポート&卒論の書き方」中央法規

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

【参考図書】「地域で学ぶ」テキストは、授業中配布予定

科目名	地域で学ぶ		
担当教員名	星野 敦子、石野 榮一、安達 一寿		
ナンバリング	KKa102		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域で学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

人間生活学部の共通科目である。地域連携科目として位置づけられる。

##### 科目の概要

新座市の特徴について、「少子化、高齢化対策」「観光都市としてのあり方」などの地域課題から学び、自らなにかができるのかを模索して行くための授業である。実際に、地域で活躍している方たちの講義を聞いて、課題解決のための糸口を探る。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

新座における地域課題の現状について理解する。地域における社会活動を始めるための動機を明確化する。

#### 内容

1	ガイダンス
2	ゲスト講師による講義 新座市におけるエコライフ調査について
3	ゲスト講師による講義 新座市商工会
4	ゲスト講師による講義 新座ブランド
5	グループワーク 討議・プレゼン作成
6	ゲスト講師による講義 新座市の農業と農産物
7	ゲスト講師による講義 新座市の観光
8	ゲスト講師による講義 ソトプレ ( 子どもの自由あそび )
9	ゲスト講師による講義 森の子クラブ・子ども大学
10	グループワーク 討議・プレゼン作成
11	ゲスト講師による講義 黒目川と妙音沢
12	ゲスト講師による講義 ホタル育成事業
13	グループワーク 討議・プレゼン作成
14	グループワーク 討議・プレゼン作成
15	まとめ ( 発表 )

#### 評価

授業への取り組みと毎時間ごとの課題を30%、地域活動への参加またはレポートを70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】新座市のホームページをみて疑問点をあげておく

【事後学修】新座市における社会活動への参加

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特にありません 授業で必要に応じて指示します

科目名	情報とネットワーク社会		
担当教員名	深澤 進		
ナンバリング	KKa116		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

教養科目

科目の概要

ネットワーク社会においては、流通する情報の量が膨大なものとなっているといわれることがあるが、そもそも情報とは何であって、それはどのように伝達されてきたのだろうか。さまざまなメディアを多角的に検討することを通してこの問題を考察する。

学修目標 (= 到達目標)

現代社会において、受講者それぞれが情報とどう関わればよいのかについて理解し、判断できるようになることを目標とする。

内容	
1	ガイダンス
2	情報化社会とは何か
3	マーシャル・マクルーハンのメディア論
4	グローバル・ヴィレッジの概念
5	地域社会と情報メディア
6	地域社会とうわさ話
7	情報とメディアの歴史
8	新聞とネットワーク社会
9	電話とネットワーク社会
10	ラジオとネットワーク社会
11	テレビとネットワーク社会
12	インターネットとネットワーク社会
13	インターネットと情報倫理
14	情報管理とネットワーク社会
15	まとめ

評価

授業への参加度50%、筆記試験50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】

授業内容のテーマについて興味を持った点を、事前に調べておくとよい。

**【事後学修】**

授業中取ったノートの内容を確認し、復習をすること。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

**【教科書】**

使用しない

**【推薦書】**

駒谷昇一・山川修・中西通雄・北上始・佐々木整・湯瀬裕昭 共著 『情報とネットワーク社会』 オーム社

**【参考図書】**

教室で紹介する



科目名	情報とネットワーク社会		
担当教員名	深澤 進		
ナンバリング	KKa116		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

教養科目

科目の概要

ネットワーク社会においては、流通する情報の量が膨大なものとなっているといわれることがあるが、そもそも情報とは何であって、それはどのように伝達されてきたのだろうか。さまざまなメディアを多角的に検討することを通してこの問題を考察する。

学修目標 (= 到達目標)

現代社会において、受講者それぞれが情報とどう関わればよいのかについて理解し、判断できるようになることを目標とする。

内容	
1	ガイダンス
2	情報化社会とは何か
3	マーシャル・マクルーハンのメディア論
4	グローバル・ヴィレッジの概念
5	地域社会と情報メディア
6	地域社会とうわさ話
7	情報とメディアの歴史
8	新聞とネットワーク社会
9	電話とネットワーク社会
10	ラジオとネットワーク社会
11	テレビとネットワーク社会
12	インターネットとネットワーク社会
13	インターネットと情報倫理
14	情報管理とネットワーク社会
15	まとめ

評価

授業への参加度50%、筆記試験50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】

授業内容のテーマについて興味を持った点を、事前に調べておくとよい。

**【事後学修】**

授業中取ったノートの内容を確認し、復習をすること。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

**【教科書】**

使用しない

**【推薦書】**

駒谷昇一・山川修・中西通雄・北上始・佐々木整・湯瀬裕昭 共著 『情報とネットワーク社会』 オーム社

**【参考図書】**

教室で紹介する

科目名	埼玉の地理・歴史・文化		
担当教員名	星野 敦子、狩野 浩二		
ナンバリング	KKa111		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、学生の皆さんの自主的な学修態度を形成すること、自ら学び、自ら表現する学生を育てることを目指しています。「入門ゼミナール」等で学んだ埼玉や新座周辺の歴史、地理、文化を基盤として、様々な分野の学生たちがともに学ぶことにより、人間的な交流のすばらしさを実感してもらいます。平成23(2011)年度～平成26(2014)年度入学生から開講される共通科目【十文字学】の中の、「新座から学ぶ」と同時に開講します(平成22年度以前入学生は「経営経済学基礎」と同時開講です)。

埼玉や新座に関する歴史・地理・文化についての最新情報をゲスト講師から伺う前半と、受講生同士がグループを作って、プロジェクト研究をする後半とで構成します。終盤には、グループでのプロジェクト研究の成果を発表する機会をつくります。

受講生同士が人間的な交流を深めること、埼玉や新座の地理・歴史・文化について疑問に思ったことを課題として、グループごとに研究を深め、発表すること、学生としての研究的な態度を身につけること、将来埼玉や新座周辺などの地域で活躍できる人材を育てること、などが目標です

内容

【留意点】

平成22(2010)年度以前に入学した学生は、「経営経済学基礎」として受講することが出来ます。

平成23(2011)年度～平成26(2014)年度までに入学した学生は、十文字学(共通教育)「新座から学ぶ」として履修登録します。

【内容】

大学が立地する埼玉県新座市とその周辺を教材とし、プロジェクト研究を行います。

講義の前半部分では、新座市教育委員会生涯学習スポーツ課学芸員の斯波治さんに来ていただく予定です。

中盤からは、前半の講義を参考にしながら、グループごとに埼玉の地理・歴史・文化についての疑問点、研究課題を決めて活動します。

4名程度のグループを無作為に作って、活動します。

後半では、グループごとのプロジェクト研究結果の発表会を行います。

グループ内のメンバーで協力し、埼玉県や新座市に対しての提言をまとめてもらいます。

学生の皆さんが、新鮮な目で新座市やその周辺地域を眺め、課題を発見し、その解決方法を提案します。

発表会では、前半部分でゲストとしてきていただいた方にも参加していただく予定です。

みなさんは、新座や埼玉を覗き窓にして、日本や世界、宇宙へとひろがる課題を発見し、研究することになります。

仲間とともに楽しい勉強空間を創り上げましょう。

1	第1回 ガイダンス 本学の地域連携活動とCOO
2	第2回 野火止用水灯明まつりについて(ゲスト講師)
3	第3回 埼玉の川と魚(ゲスト講師)
4	第4回 新座の歴史と平林寺(ゲスト講師)
5	第5回 グループワーク

6	第6回 武州里神楽の魅力（ゲスト講師）
7	第7回 小江戸川越に学ぶまちづくり（ゲスト講師）
8	第8回 新座市の文化財保護と生涯学習（ゲスト講師）
9	第9回 グループワーク
10	第10回 新座市の雑木林（ゲスト講師）
11	第11回 県南西部における産業の実態について（ゲスト講師）
12	第12回 野火止用水とその保全（ゲスト講師）
13	第13回 グループワーク
14	第14回 グループワーク
15	第15回 まとめ

## 評価

毎回の課題（30%）、地域活動への参加またはレポート（70%）とし、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】埼玉や新座周辺などの地域に関する歴史、地理、文化に関する文献、資料を読む。

【事後学修】講義中に取り扱った内容に関する文献や資料を探し、課題を深めてみる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用しません。

推薦書は適宜講義中に説明します。

科目名	埼玉の地理・歴史・文化		
担当教員名	星野 敦子、狩野 浩二		
ナンバリング	KKa111		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、学生の皆さんの自主的な学修態度を形成すること、自ら学び、自ら表現する学生を育てることを目指しています。「入門ゼミナール」等で学んだ埼玉や新座周辺の歴史、地理、文化を基盤として、様々な分野の学生たちがともに学ぶことにより、人間的な交流のすばらしさを実感してもらいます。平成23(2011)年度～平成26(2014)年度入学生から開講される共通科目【十文字学】の中の、「新座から学ぶ」と同時に開講します(平成22年度以前入学生は「経営経済学基礎」と同時開講です)。

埼玉や新座に関する歴史・地理・文化についての最新情報をゲスト講師から伺う前半と、受講生同士がグループを作って、プロジェクト研究をする後半とで構成します。終盤には、グループでのプロジェクト研究の成果を発表する機会をつくります。

受講生同士が人間的な交流を深めること、埼玉や新座の地理・歴史・文化について疑問に思ったことを課題として、グループごとに研究を深め、発表すること、学生としての研究的な態度を身につけること、将来埼玉や新座周辺などの地域で活躍できる人材を育てること、などが目標です

内容

【留意点】

平成22(2010)年度以前に入学した学生は、「経営経済学基礎」として受講することが出来ます。

平成23(2011)年度～平成26(2014)年度までに入学した学生は、十文字学(共通教育)「新座から学ぶ」として履修登録します。

【内容】

大学が立地する埼玉県新座市とその周辺を教材とし、プロジェクト研究を行います。

講義の前半部分では、新座市教育委員会生涯学習スポーツ課学芸員の斯波治さんに来ていただく予定です。

中盤からは、前半の講義を参考にしながら、グループごとに埼玉の地理・歴史・文化についての疑問点、研究課題を決めて活動します。

4名程度のグループを無作為に作って、活動します。

後半では、グループごとのプロジェクト研究結果の発表会を行います。

グループ内のメンバーで協力し、埼玉県や新座市に対しての提言をまとめてもらいます。

学生の皆さんが、新鮮な目で新座市やその周辺地域を眺め、課題を発見し、その解決方法を提案します。

発表会では、前半部分でゲストとしてきていただいた方にも参加していただく予定です。

みなさんは、新座や埼玉を覗き窓にして、日本や世界、宇宙へとひろがる課題を発見し、研究することになります。

仲間とともに楽しい勉強空間を創り上げましょう。

1	第1回 ガイダンス 本学の地域連携活動とCOO
2	第2回 野火止用水灯明まつりについて(ゲスト講師)
3	第3回 埼玉の川と魚(ゲスト講師)
4	第4回 新座の歴史と平林寺(ゲスト講師)
5	第5回 グループワーク

6	第6回 武州里神楽の魅力（ゲスト講師）
7	第7回 小江戸川越に学ぶまちづくり（ゲスト講師）
8	第8回 新座市の文化財保護と生涯学習（ゲスト講師）
9	第9回 グループワーク
10	第10回 新座市の雑木林（ゲスト講師）
11	第11回 県南西部における産業の実態について（ゲスト講師）
12	第12回 野火止用水とその保全（ゲスト講師）
13	第13回 グループワーク
14	第14回 グループワーク
15	第15回 まとめ

## 評価

毎回の課題（30％）、地域活動への参加またはレポート（70％）とし、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】埼玉や新座周辺などの地域に関する歴史、地理、文化に関する文献、資料を読む。

【事後学修】講義中に取り扱った内容に関する文献や資料を探し、課題を深めてみる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用しません。

推薦書は適宜講義中に説明します。

科目名	現代社会と教育		
担当教員名	岩井 雄一、日出間 均、松岡 敬明		
ナンバリング	KKa112		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：現代社会における教育課題を多角的に学び、理解します。また、教育学を学ぶ基礎的な知識とともに、教育の現状と課題について理解を深めます。

科目の概要：高度情報化、高度消費化、グローバル化社会と形容される現代社会において、教育はかつてない複雑な問題を呈しています。本講義では、学力問題や特別支援教育、教育全体の状況や課題などについて、地域における現状をふまえて課題を多角的にとらえ、学びます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

- 1) 現代社会における教育課題について、多角的に理解する。
- 2) 地域における教育課題を理解し、課題解決に向けた自分なりの考えをまとめる。

#### 内容

1	オリエンテーション 前期の見通し (日出間)
2	現代社会における主な教育課題について (日出間)
3	学力問題について～全国学力学習状況調査結果より～ (日出間)
4	教育の変遷と学習指導要領 (日出間)
5	小中 (高大) 連携教育について (日出間)
6	国連の障害者の権利に関する条約と障害者施策 (岩井)
7	特別支援教育の現状 特別支援教育制度の理解 (岩井)
8	特別支援教育の現状 特別支援学校にける特別支援教育 (岩井)
9	特別支援教育の現状 通常の学校における特別支援教育 (岩井)
10	特別支援教育における教員の専門性の確保 (岩井)
11	社会の変化と学校教育 (松岡)
12	学校と教育委員会 (松岡)
13	教育再生実行会議の提言と教育改革 (松岡)
14	グローバル化に向けた今後の様々な教育施策 (松岡)
15	今後の教員の育成・採用・研修 (松岡)

#### 評価

授業時に行う小テスト40点、課題レポート40点、授業への参加態度20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

- 【事前準備】授業内容に関する教育的な課題を調べておくこと。
- 【事後学修】授業で扱った教育課題を整理し、自分の地域の現状について理解すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。授業時に必要な資料を配布する。

【参考図書】授業時に指示する。



科目名	現代社会と教育		
担当教員名	岩井 雄一、日出間 均、松岡 敬明		
ナンバリング	KKa112		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：現代社会における教育課題を多角的に学び、理解します。また、教育学を学ぶ基礎的な知識とともに、教育の現状と課題について理解を深めます。

科目の概要：高度情報化、高度消費化、グローバル化社会と形容される現代社会において、教育はかつてない複雑な問題を呈しています。本講義では、学力問題や特別支援教育、教育全体の状況や課題などについて、地域における現状をふまえて課題を多角的にとらえ、学びます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

- 1) 現代社会における教育課題について、多角的に理解する。
- 2) 地域における教育課題を理解し、課題解決に向けた自分なりの考えをまとめる。

#### 内容

1	オリエンテーション 科目の見通し (日出間)
2	現代社会における主な教育課題について (日出間)
3	学力問題について～全国学力学習状況調査結果より～ (日出間)
4	教育の変遷と学習指導要領 (日出間)
5	小中 (高大) 連携教育について (日出間)
6	国連の障害者の権利に関する条約と障害者施策 (岩井)
7	特別支援教育の現状 特別支援教育制度の理解 (岩井)
8	特別支援教育の現状 特別支援学校にける特別支援教育 (岩井)
9	特別支援教育の現状 通常の学校における特別支援教育 (岩井)
10	特別支援教育における教員の専門性の確保 (岩井)
11	社会の変化と学校教育 (松岡)
12	学校と教育委員会 (松岡)
13	教育再生実行会議の提言と教育改革 (松岡)
14	グローバル化に向けた今後の様々な教育施策 (松岡)
15	今後の教員の育成・採用・研修 (松岡)

#### 評価

授業時に行う小テスト40点、課題レポート40点、授業への参加態度20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】授業内容に関する教育的な課題を調べておくこと。

【事後学修】授業で扱った教育課題を整理し、自分の地域の現状について理解すること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。授業時に必要な資料を配布する。

【参考図書】授業時に指示する。

科目名	現代社会と福祉		
担当教員名	野島 靖子、宮城 道子		
ナンバリング	KKa113		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

### 科目の性格

共通科目、十文字学、地域と社会を学ぶに位置づく選択科目。

「地（知）の拠点整備事業」における「地域志向科目」。

教員によるオムニバス講義。

### 科目の概要

少子高齢化、雇用、貧困、孤立、医療、介護、子育て等、現代社会が抱える福祉課題は、多様で深刻である。その現状、要因、対策等を学び、解決のための自助・共助・公助の取り組みを理解することによって、一人ひとりの生活者の視点から解決の可能性を検討する。市民・社会人としての生活のリテラシーを高めることによって、現代社会における福祉を創造する力を育むことをめざす。

### 学修目標（＝到達目標）

- ・現代社会の福祉課題について、理解する
- ・自助・共助・公助の取り組みを理解する
- ・具体的な地域において、課題を設定し、解決方法を検討する力を得る

## 内容

第1週（宮城） オリエンテーション 科目のねらいと学習方法を理解する

第2週（宮城） 建学理念と現代社会における学び

第3～8週（宮城） 地域における多様性と持続性

コミュニティの理論と現代社会への応用

コミュニティを構成する諸集団と家族・世帯

地域の福祉課題に取り組む団体

公共セクター・民間セクター・非営利セクターの特性

コミュニティ・ビジネスと女性起業

新座市におけるエコマネーの事例検討

第9～14週（野島） 高齢者福祉の現状と課題

高齢者とは

少子高齢社会

高齢者を取り巻く課題

高齢者介護の現状と課題

新座市における高齢者福祉 施設で暮らす高齢者

新座市における高齢者福祉 在宅で暮らす高齢者

## 第15週（野島）まとめと講評

### 評価

建学理念に関するミニレポート（10点）、教員ごとの課題の評価（40点×2）、最後のとりまとめの評価（10点）とし、その総合評価60点以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前準備】第1週オリエンテーションで、各教員ごとの事前学習課題を示す。

【事後学修】各教員の講義の終わりに発展的学習のための参考文献・資料等を示す。

### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし

【推薦書】各教員ごとに授業中に示す

科目名	現代社会と福祉		
担当教員名	宮城 道子、角田 真二		
ナンバリング	KKa113		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

### 科目の性格

共通科目、十文字学、地域と社会を学ぶに位置づく選択科目。

「地（知）の拠点整備事業」における「地域志向科目」。

教員によるオムニバス講義。

### 科目の概要

少子高齢化、雇用、貧困、孤立、医療、介護、子育て等、現代社会が抱える福祉課題は、多様で深刻である。その現状、要因、対策等を学び、解決のための自助・共助・公助の取り組みを理解することによって、一人ひとりの生活者の視点から解決の可能性を検討する。市民・社会人としての生活のリテラシーを高めることによって、現代社会における福祉を創造する力を育むことをめざす。

### 学修目標（＝到達目標）

- ・現代社会の福祉課題について、理解する
- ・自助・共助・公助の取り組みを理解する
- ・具体的な地域において、課題を設定し、解決方法を検討する力を得る

## 内容

第1週（角田） オリエンテーション 科目のねらいと学習方法を理解する

第2～7週（角田）現代社会におけるユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインの概論

高次認知機能からの新座市のユニバーサルデザインの考察

視覚機能からの新座市のユニバーサルデザインの考察

聴覚機能からの新座市のユニバーサルデザインの考察

音声からの新座市のユニバーサルデザインの考察

身体まで含めた認知機能からの新座市のユニバーサルデザインの考察

第8週（宮城）建学理念と現代社会における学び

第9～14週（宮城）地域における多様性と持続性

コミュニティの理論と現代社会への応用

コミュニティを構成する諸集団と家族・世帯

地域の福祉課題に取り組む団体

公共セクター・民間セクター・非営利セクターの特性

コミュニティ・ビジネスと女性起業  
新座市におけるエコマネーの事例検討

第15週（宮城）まとめと講評

評価

教員ごとの課題の評価（40点×2）、建学理念に関するレポート（10点）、最後のとりまとめの評価（10点）とし、その総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】第1週オリエンテーションで、各教員ごとの事前学習課題を示す。

【事後学修】各教員の講義の終わりに発展的学習のための参考文献・資料等を示す。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし

【推薦書】各教員ごとに授業中に示す

科目名	現代社会とグローバル化		
担当教員名	福岡 賢昌、落合 真裕、シーラ クリフ		
ナンバリング	KKa114		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

・十文字学の一つで、複数教員によるオムニバス授業。講義とディスカッションを通して、現代社会の様相をグローバルな視点から理解する。

科目の概要

・様々な分野においてグローバル化が加速している。本講義では、主にビジネス、ファッション、演劇、言語等の分野から、現代社会の様相を理解し、グローバル化とはいったい何なのか、地域に及ぼす影響は何か、そして、私たちはこのような現代社会の中でどのように生きていけば良いのか、等について深く考え、探求していく。

学修目標 (= 到達目標)

・現代社会において、グローバルとローカルは相反する概念ではなく、共存するものであることを理解するとともに、現在及び将来において、変化する社会において自分が輝ける場所や立ち位置を考えるヒントとすること。

内容

[担当]

福岡 賢昌 : 1~4回、11~15回

シーラ クリフ : 8~10回 (日本語での授業)

落合 真裕 : 5回~7回

1	講義概要の説明
2	グ ル バル社会と日本
3	グローバル化とリンガフランカ
4	超国家組織 (EU、ASEAN等)
5	グローバルな視点から見る演劇 (1)
6	グローバルな視点から見る演劇 (2)
7	グローバルな視点から見る演劇 (3)
8	Fashion across cultures ~地域から海外へ~
9	Kimono across cultures ~地域から海外へ~
10	Reading society through clothing
11	企業のグローバル化
12	ビジネスと異文化コミュニケーション
13	グローバル化と地域
14	グローバル化とキャリア形成
15	総括

## 評価

授業への参加度（発言等による貢献等）<20%>、リアクションペーパー<30%>、期末試験<50%>。60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】翌週に扱うテーマについて、自分の意見を考えてくること

【事後学修】アサインメント等

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】各教員が提示するハンドアウト。

【推薦書】各教員より授業内で指示。

【参考図書】各教員より授業内で指示。



科目名	現代社会とグローバル化		
担当教員名	落合 真裕、シーラ クリフ、福岡 賢昌		
ナンバリング	KKa114		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

・十文字学の一つで、複数教員によるオムニバス授業。講義とディスカッションを通して、現代社会の様相をグローバルな視点から理解する。

科目の概要

・様々な分野においてグローバル化が加速している。本講義では、主にビジネス、ファッション、演劇、言語等の分野から、現代社会の様相を理解し、グローバル化とはいったい何なのか、地域に及ぼす影響は何か、そして、私たちはこのような現代社会の中でどのように生きていけば良いのか、等について深く考え、探求していく。

学修目標 (= 到達目標)

・現代社会において、グローバルとローカルは相反する概念ではなく、共存するものであることを理解するとともに、現在及び将来において、変化する社会において自分が輝ける場所や立ち位置を考えるヒントとすること。

内容

[担当]

福岡 賢昌 : 1~4回、11~15回

シーラ クリフ : 8~10回 (日本語での授業)

落合 真裕 : 5回~7回

1	講義概要の説明
2	グ ル バル社会と日本
3	グローバル化とリンガフランカ
4	超国家組織 (EU、ASEAN等)
5	グローバルな視点から見る演劇 (1)
6	グローバルな視点から見る演劇 (2)
7	グローバルな視点から見る演劇 (3)
8	Fashion across cultures ~地域から海外へ~
9	Kimono across cultures ~地域から海外へ~
10	Reading society through clothing
11	企業のグローバル化
12	ビジネスと異文化コミュニケーション
13	グローバル化と地域
14	グローバル化とキャリア形成
15	総括

## 評価

授業への参加度（発言等による貢献等）<20%>、リアクションペーパー<30%>、期末試験<50%>。60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】翌週に扱うテーマについて、自分の意見を考えてくること

【事後学修】アサインメント等

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】各教員が提示するハンドアウト。

【推薦書】各教員より授業内で指示。

【参考図書】各教員より授業内で指示。

科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。また、新座市の人権に関する条例を学び、住民自治への理解を深める。

## 内容

### 授業計画

- 第1回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第2回：立憲的意味の憲法(立憲主義)とは何か
- 第3回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第4回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第5回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第6回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第7回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第8回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第9回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第10回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第9条と平和保障
- 第11回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第13回：地域の暮らしと日本国憲法 - 新座市の人権に関する条例を学ぶ
- 第14回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第15回：全体のまとめ

## 評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

## 授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所を通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所を通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	神野 潔		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

集団的自衛権や夫婦別姓をめぐる議論など、一般市民の憲法に対する理解力が問われる社会的状況の中で、市民として必要な、日本国憲法に関する知識・思考を深めていく。

#### 科目の概要

まず最初に、憲法というものの自体を理解するために、「そもそも憲法とは何か」について考える。続けて、日本国憲法の個別条文について、いくつかの判例を挙げながら検討し、日本国憲法の基本原理と、その具体化である各規定の意義を理解する。全体を通して、判例や学説による憲法解釈を紹介するだけでなく、法哲学的・法史的・比較法的な視点も重視して、多面的に日本国憲法を捉えていきたい。

#### 学修目標(=到達目標)

憲法の内容について本質的に理解する、日本国憲法の基本原則と各条文の関係・内容を理解する、日本国憲法に関する諸問題について、知識を深め自分なりの見解を持てること、を到達目標とする。

内容	
1	そもそも憲法とは何だろうか
2	日本国憲法の基本原則
3	幸福追求権と新しい人権
4	法の下での平等とは何か
5	精神的自由権(表現の自由とマスメディア)
6	精神的自由権(思想・良心の自由と君が代起立斉唱問題)
7	精神的自由権(信教の自由と靖国参拝問題)
8	社会権(生存権と教育を受ける権利)
9	参政権と選挙制度の諸問題
10	国会
11	内閣
12	裁判所
13	象徴としての天皇
14	平和主義の理想と現実
15	まとめ - 再び、憲法とは何だろうか

#### 評価

定期試験(70点)と講義内レポート(30点)の合計100点満点で、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】ニュース・新聞に目を通し、憲法問題への関心を高めておく。各回の内容について、必ず予習をして臨むこと

(予習用プリントを、毎回の講義で配布する)。

【事後学修】ノートを整理し、疑問点については、講義内レポートやメールで、積極的に質問すること。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】神野潔編『教養としての憲法入門』(弘文堂)

【推薦書】内山奈月・南野森『憲法主義 条文には書かれていない本質』(PHP研究所)、駒村圭吾編『プレステップ憲法』(弘文堂)、水島朝穂『18歳からはじめる憲法』(法律文化社)

【参考図書】志田陽子編『映画で学ぶ憲法』(法律文化社)、その他毎回の講義内で紹介します。

科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

- この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。
- 講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を目ざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。
- 学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。また、新座市の人権に関する諸条例を学び、住民自治への理解を深める。

## 内容

### 授業計画

- 第1回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第2回：立憲的意味の憲法(立憲主義)とは何か
- 第3回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第4回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第5回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第6回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第7回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第8回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第9回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第10回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第9条と平和保障
- 第11回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第13回：地域の暮らしと日本国憲法 - 新座市の人権に関する条例を学ぶ
- 第14回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第15回：全体のまとめ

## 評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。

## 授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所を通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所を通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。



科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	神野 潔		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

集団的自衛権や夫婦別姓をめぐる議論など、一般市民の憲法に対する理解力が問われる社会的状況の中で、市民として必要な、日本国憲法に関する知識・思考を深めていく。

科目の概要

まず最初に、憲法というものの自体を理解するために、「そもそも憲法とは何か」について考える。続けて、日本国憲法の個別条文について、いくつかの判例を挙げながら検討し、日本国憲法の基本原理と、その具体化である各規定の意義を理解する。全体を通して、判例や学説による憲法解釈を紹介するだけでなく、法哲学的・法史的・比較法的な視点も重視して、多面的に日本国憲法を捉えていきたい。

学修目標( = 到達目標)

憲法の内容について本質的に理解する、日本国憲法の基本原理と各条文の関係・内容を理解する、日本国憲法に関する諸問題について、知識を深め自分なりの見解を持てること、を到達目標とする。

内容	
1	そもそも憲法とは何だろうか
2	日本国憲法の基本原理
3	幸福追求権と新しい人権
4	法の下での平等とは何か
5	精神的自由権(表現の自由とマスメディア)
6	精神的自由権(思想・良心の自由と君が代起立斉唱問題)
7	精神的自由権(信教の自由と靖国参拝問題)
8	社会権(生存権と教育を受ける権利)
9	参政権と選挙制度の諸問題
10	国会
11	内閣
12	裁判所
13	象徴としての天皇
14	平和主義の理想と現実
15	まとめ - 再び、憲法とは何だろうか

評価

定期試験(70点)と講義内レポート(30点)の合計100点満点で、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】ニュース・新聞に目を通し、憲法問題への関心を高めておく。各回の内容について、必ず予習をして臨むこと

(予習用プリントを、毎回の講義で配布する)。

【事後学修】ノートを整理し、疑問点については、講義内レポートやメールで、積極的に質問すること。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】神野潔編『教養としての憲法入門』(弘文堂)

【推薦書】内山奈月・南野森『憲法主義 条文には書かれていない本質』(PHP研究所)、駒村圭吾編『プレステップ憲法』(弘文堂)、水島朝穂『18歳からはじめる憲法』(法律文化社)

【参考図書】志田陽子編『映画で学ぶ憲法』(法律文化社)、その他毎回の講義内で紹介します。

科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

憲法について条文を学ぶのみでなく現実の社会において何が問題となっているか時事問題に目を向けながら憲法について理解していく。

### 科目の概要

憲法をめぐる動き・論点を見た上で基本的な内容を概観し、憲法の国家観・民主主義観・憲法改正等を学ぶ。

### 学修目標( = 到達目標)

憲法の基本的知識の習得とそれらについて自分の意見を持つ。

## 内容

1. オリエンテーション 日本国憲法とは
2. 憲法の歴史 欧米の憲法史、明治憲法、日本国憲法制定史
3. 国民主権-憲法前文、平和主義-憲法9条、安保体制、集団的自衛権
4. 基本的人権 幸福追求権、プライバシー権
5. 基本的人権 法の下での平等
6. 基本的人権 思想・良心の自由、信教の自由、政教分離の原則
7. 基本的人権 表現の自由、報道の自由
8. 憲法改正手続 憲法96条、硬性憲法、自民党改正草案、憲法改正は必要か
9. 基本的人権 国務請求権、社会権
10. 基本的人権 財産権、人身の自由
11. 統治機構 国会、内閣、裁判所、権力分立
12. 統治機構 地方自治 予算、条例
13. 国家・政府と憲法 安全保障と憲法、安全保障関連法、憲法9条改正問題、世界の国家と憲法
14. 民主主義 地方・地域の自治権、参政権、外国人の地方参政権、18歳選挙権
15. まとめ

## 評価

小試験(70%)、平常点(30%)の総合評価とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】憲法に関連するニュースをフォローする。次回テーマについて基礎知識を得る。

【事後学修】授業の論点について自分の基礎知識・考えをまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業でレジュメ・資料などを用意する。

推薦書 芦部信喜「憲法 第六版」岩波書店、2015年

科目名	家庭と法		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング	KKa105		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

女性の家庭生活および職業生活に関わる法律を取り扱います。具体的には民法家族法（親族・相続）の基礎を学び、働く女性を取り巻く環境と法律・制度との関わりについて検討することになります。

##### 科目の概要：

現代の日本社会においては、個人の価値観が多様化し、それに伴い家族生活も多様化しています。これは夫婦別姓、シングルマザー、離婚の増加に現れている通りです。また、少子高齢化の進行は今までにない新しい家族の問題を生んでいます。子のない夫婦の養子縁組や生殖補助医療で子どもをもつことには、親子についての法的な課題も生じます。認知症で判断力の弱った高齢の親の財産関係については、新しく成年後見制度が設けられました。また、家庭を持ちながら働く上でライフ・ワーク・バランスという考え方も注目されてきています。女性が家庭生活と職業生活を営む上で法律の果たす機能と、課題についても考察します。

##### 学修目標

この授業では、家族法の基礎知識の習得をし、現代の職業人が家族生活を営む上で課題をめぐる法制度状況について理解を深めることを目的とします。また、知識取得のみならず、適宜事例について検討し、各自が意見を書いたり、演習問題を解くことを通じて論理的思考力や課題解決力の養成も目指します。

内容	
1	家族問題と法
2	婚姻と法
3	婚姻と財産
4	離婚と法
5	離婚と財産と子ども
6	親子
7	内縁と認知
8	家族法の現代的問題
9	氏と戸籍
10	扶養・成年後見
11	相続 相続人と相続財産
12	相続 法定相続
13	遺言・遺留分
14	働く女性と法
15	総括

#### 評価

提出物・受講態度（40点）、ペーパーテスト（60点）を総合して評価します。

100点満点中60点が単位取得の下限です。

#### 授業外学習

【事前予習】課題（授業中指示された課題、資料を読む等）の準備をする

【事後学修】学んだことを踏まえ、家族と法の課題について関心と理解を深める。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

資料等は適宜配布する。

【教科書】 開講時に指示

【参考書】 『家族の法[第3版]』 利谷信義（有斐閣）

『デイリー六法』（三省堂） その他の六法も可

科目名	家庭と法		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング	KKa105		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：

女性の家庭生活および職業生活に関わる法律を取り扱います。具体的には民法家族法（親族・相続）の基礎を学び、働く女性を取り巻く環境と法律・制度との関わりについて検討することになります。

科目の概要：

現代の日本社会においては、個人の価値観が多様化し、それに伴い家族生活も多様化しています。これは夫婦別姓、シングルマザー、離婚の増加に現れている通りです。また、少子高齢化の進行は今までにない新しい家族の問題を生んでいます。子のない夫婦の養子縁組や生殖補助医療で子どもをもつことには、親子についての法的な課題も生じます。認知症で判断力の弱った高齢の親の財産関係については、新しく成年後見制度が設けられました。また、家庭を持ちながら働く上でライフ・ワーク・バランスという考え方も注目されてきています。女性が家庭生活と職業生活を営む上で法律の果たす機能と、課題についても考察します。

学修目標

この授業では、家族法の基礎知識の習得をし、現代の職業人が家族生活を営む上で課題をめぐる法制度状況について理解を深めることを目的とします。また、知識取得のみならず、適宜事例について検討し、各自が意見を書いたり、演習問題を解くことを通じて論理的思考力や課題解決力の養成も目指します。

内容	
1	家族問題と法
2	婚姻と法
3	婚姻と財産
4	離婚と法
5	離婚と財産と子ども
6	親子
7	内縁と認知
8	家族法の現代的問題
9	氏と戸籍
10	扶養・成年後見
11	相続 相続人と相続財産
12	相続 法定相続
13	遺言・遺留分
14	働く女性と法
15	総括

評価

提出物・受講態度（40点）、ペーパーテスト（60点）を総合して評価します。

100点満点中60点が単位取得の下限です。

#### 授業外学習

【事前予習】課題（授業中指示された課題、資料を読む等）の準備をする

【事後学修】学んだことを踏まえ、家族と法の課題について関心と理解を深める。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

資料等は適宜配布する。

【教科書】 開講時に指示

【参考書】 『家族の法[第3版]』 利谷信義（有斐閣）

『デイリー六法』（三省堂） その他の六法も可



科目名	キャリアデザインとライフプラン		
担当教員名	松本 晃子、大友 由紀子		
ナンバリング	KKa106		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

全学共通科目「十文字学」の「女性の自立・生き方を学ぶ」のうち、選択必修科目。

##### 科目の概要

女性が働くことの意味や目的を考えるとともに、自分自身のライフプランを設計する。結婚、出産、育児などの家庭生活と仕事をどう捉えていきたいか。将来を見据えた自己分析を通して、自らのキャリアデザインを考える。統計情報から働く女性の動向を把握するとともに、ポジティブ・アクションや仕事と家庭の両立支援といった女性の活躍を推進する政策、女性労働に関する法的な変遷を学習した上で、固定観念に囚われない自分らしい職業選択について考える。

##### 学修目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ること、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を高めることをめざす。

#### 内容

1	（大友・松本）オリエンテーション、科目と担当の紹介、十文字こと先生のアニメビデオ視聴
2	（大友）十文字こと先生の生き方に学ぶ
3	（大友）女性のライフコース・パターン
4	（大友）女性のライフイベント（1）- 配偶者選択と結婚
5	（大友）女性のライフイベント（2）- 妊娠と出産
6	（大友）夫婦のパートナーシップ
7	（大友）高齢化とジェンダー
8	（大友）ライフプラン総括
9	（松本）働くこととは - 働き方の選択肢について考える
10	（松本）女性の能力を生かすこととは - ウーマノミクスを考える
11	（松本）自らをマネジメントする - 意思決定のための基礎知識
12	（松本）優れたコミュニケーションと女性のリーダーシップ
13	（松本）人生をマネジメントする - 働く女性と法律・政策
14	（松本）自己実現への挑戦
15	（松本）キャリアデザイン総括

#### 評価

ライフプランを総括する筆記試験40点、キャリアデザインを総括する筆記試験40点、15回を通じての受講態度20点、合計100点として、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前期オリエンテーションで配布される冊子『夢の実現と未来へ』『建学理念の作文コンクール入賞作品』を読み、建学理念の理解に基づいて、自身のライフプランとキャリアデザインを考えながら受講すること。

【事後学修】授業時に推薦書・参考図書が紹介されるので、各自で学びを深めること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

### 【推薦書】

内閣府（2015）『男女共同参画白書 平成27年版』。

内閣府（2015）『平成27年版 少子化社会対策白書』。

P・F Drucker、上田惇夫訳（2000）『プロフェッショナルの条件』ダイヤモンド社。

青木幸弘、女性のライフコース研究会編（2008）『ライフコース・マーケティング』日本経済新聞社。

科目名	キャリアデザインとライフプラン		
担当教員名	松本 晃子、大友 由紀子		
ナンバリング	KKa106		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

全学共通科目「十文字学」の「女性の自立・生き方を学ぶ」のうち、選択必修科目。

#### 科目の概要

女性が働くことの意味や目的を考えるとともに、自分自身のライフプランを設計する。結婚、出産、育児などの家庭生活と仕事をどう捉えていきたいか。将来を見据えた自己分析を通して、自らのキャリアデザインを考える。統計情報から働く女性の動向を把握するとともに、ポジティブ・アクションや仕事と家庭の両立支援といった女性の活躍を推進する政策、女性労働に関する法的な変遷を学習した上で、固定観念に囚われない自分らしい職業選択について考える。

#### 学修目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ること、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を高めることをめざす。

内容	
1	(大友・松本) オリエンテーション、科目と担当の紹介、十文字こと先生のアニメビデオ視聴
2	(大友) 十文字こと先生の生き方に学ぶ
3	(大友) 女性のライフコース・パターン
4	(大友) 女性のライフイベント(1) - 配偶者選択と結婚
5	(大友) 女性のライフイベント(2) - 妊娠と出産
6	(大友) 夫婦のパートナーシップ
7	(大友) 高齢化とジェンダー
8	(大友) ライフプラン総括
9	(松本) 働くこととは - 働き方の選択肢について考える
10	(松本) 女性の能力を生かすこととは - ウーマノミクスを考える
11	(松本) 自らをマネジメントする - 意思決定のための基礎知識
12	(松本) 優れたコミュニケーションと女性のリーダーシップ
13	(松本) 人生をマネジメントする - 働く女性と法律・政策
14	(松本) 自己実現への挑戦
15	(松本) キャリアデザイン総括

#### 評価

ライフプランを総括する筆記試験40点、キャリアデザインを総括する筆記試験40点、15回を通じての受講態度20点、合計100点として、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】前期オリエンテーションで配布される冊子『夢の実現と未来へ』『建学理念の作文コンクール入賞作品』を読み、建学理念の理解に基づいて、自身のライフプランとキャリアデザインを考えながら受講すること。

【事後学修】授業時に推薦書・参考図書が紹介されるので、各自で学びを深めること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【推薦書】

内閣府（2015）『男女共同参画白書 平成27年版』。

内閣府（2015）『平成27年版 少子化社会対策白書』。

P・F Drucker、上田惇夫訳（2000）『プロフェッショナルの条件』ダイヤモンド社。

青木幸弘、女性のライフコース研究会編（2008）『ライフコース・マーケティング』日本経済新聞社。

科目名	子育てと環境		
担当教員名	山田 陽子、川喜田 昌代		
ナンバリング	KKa107		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

全学共通科目 十文字学Aの1科目で選択必修

科目の概要

現代女性の優れたモデルである本学園創設者「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、現代における「子育てと環境」について、「子どもでいること」・「親になること」・「地域で育つこと」の視点から外部講師もお呼びして、オムニバスで学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

子育ては、新たな発見や予測しない問題に直面することの連続である。少子化社会において、次世代を育成する子育てについて考えることは、重要な課題であり、様々な議論が展開されている。本来、子育ては楽しく充実した営みである。しかし、現実には直面する課題や問題が多く、必ずしも子育てを楽しんでいるとは言えない場合も少なくない。そこで、子育てを楽しむ、充実させるために必要な視点について学び、豊かな子育てとは何かを考える。

内容

1	十文字学園創設者「十文字こと」先生の建学の精神及び先生の生涯や生き方を学ぶ (山田)
2	子どもでいること 子ども一人一人がかけがえのない存在であること (山田)
3	子どもでいること 子どもの生活や遊びの中の姿 (山田)
4	子どもの表情 (外部講師: 島田) (山田)
5	親になることー母子へのスタート (川喜田)
6	親としていること (川喜田)
7	子どもでいること 子ども時代について考える (山田)
8	親でいること 子どもにとって大切な人々 (山田)
9	地域で育つことー子育てと親育ち (川喜田)
10	地域で育つことー子育て環境の今・昔 (川喜田)
11	子どもに寄り添う大人 (外部講師) (川喜田)
12	地域で育つこと あなたの記憶の中の地域 (川喜田)
13	まちで育つ実践 (外部講師: 宮里) (川喜田)
14	地域で育つこと 支え合い育ち合う関係 (山田)
15	まとめ (山田)

評価

テスト60%、各回の振り返りレポート20% 授業への参加度・意欲20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】次回の授業テーマの内容について、各自で関連資料などを確認する。

【事後学修】授業ノートをもとにその日の授業を振り返り、要点を押さえる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに各担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	子育てと環境		
担当教員名	山田 陽子、川喜田 昌代		
ナンバリング	KKa107		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

全学共通科目 十文字学Aの1科目で選択必修

科目の概要

現代女性の優れたモデルである本学園創設者「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、現代における「子育てと環境」について、「子どもでいること」・「親になること」・「地域で育つこと」の視点から外部講師もお呼びして、オムニバスで学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

子育ては、新たな発見や予測しない問題に直面することの連続である。少子化社会において、次世代を育成する子育てについて考えることは、重要な課題であり、様々な議論が展開されている。本来、子育ては楽しく充実した営みである。しかし、現実には直面する課題や問題が多く、必ずしも子育てを楽しんでいるとは言えない場合も少なくない。そこで、子育てを楽しむ、充実させるために必要な視点について学び、豊かな子育てとは何かを考える。

内容

1	十文字学園創設者「十文字こと」先生の建学の精神及び先生の生涯や生き方を学ぶ (山田)
2	子どもでいること 子ども一人一人がかけがえのない存在であること (山田)
3	子どもでいること 子どもの生活や遊びの中の姿 (山田)
4	子どもの表情 (外部講師: 島田) (山田)
5	親になること - 母子へのスタート (川喜田)
6	親としていること (川喜田)
7	子どもでいること 子ども時代について考える (山田)
8	親でいること 子どもにとって大切な人々 (山田)
9	地域で育つこと - 子育てと親育ち (川喜田)
10	地域で育つこと - 子育て環境の今・昔 (川喜田)
11	子どもに寄り添う大人 (外部講師) (川喜田)
12	地域で育つこと あなたの記憶の中の地域 (川喜田)
13	まちで育つ実践 (外部講師: 宮里) (川喜田)
14	地域で育つこと 支え合い育ち合う関係 (山田)
15	まとめ (山田)

評価

テスト60%、各回の振り返りレポート20% 授業への参加度・意欲20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】次回の授業テーマの内容について、各自で関連資料などを確認する。

【事後学修】授業ノートをもとにその日の授業を振り返り、要点を押さえる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに各担当教員が資料を配布、紹介する。



科目名	食の科学		
担当教員名	山崎 優子、井手 隆、徳野 裕子、梶野 涼子		
ナンバリング	KKa108		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

本科目は、共通科目「女性の自立・生き方を学ぶ」分野の一つであり、選択科目である。

#### 科目の概要

食に関わる様々な事柄を、オムニバスの形式で科学的な視点により話題提供し、女性の自立・生き方のヒントとなることを皆で考えていく。

#### 学修目標（＝到達目標）

- 1.健康な体づくりのための望ましい栄養や食事のあり方を理解し、適切な食の選択に関する知識を修得する。
- 2.食を科学的知見から捉えることができるようになる。
- 3.食と栄養科学の関係について捉えることができる。
- 4.健康食品を安全・安心に利用するために、エビデンス情報を適切に判断する力を身につける。

#### 内容

1	オリエンテーション
2	栄養科学(1) 食と食品機能と健康とのかかわり（徳野）
3	栄養科学(2) 食から生命へのかかわり（徳野）
4	栄養科学(3) 食と化学（徳野）
5	食品科学(1) 乳の科学（梶野）
6	食品科学(2) 卵の科学（梶野）
7	食品科学(3) 豆の科学（梶野）
8	特別講義
9	栄養と健康(1) ライフステージの栄養と健康（山崎）
10	栄養と健康(2) ライフステージの栄養と健康（山崎）
11	栄養と健康(3) 健康食品の正しい利用（山崎）
12	食と健康(1) 健康食品の表示制度の現状（井手）
13	食と健康(2) 体内脂肪の代謝は食品によりどのように制御されるか（井手）
14	食と健康(3) ゴマ成分の健康増進効果（井手）
15	まとめ

#### 評価

担当ごとによる振り返りシートによる評価（10点×4人）、全体を通した平常点10点、最終レポート50点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】各授業テーマに関することについて調べておく。

【事後学修】毎回の授業を振り返り、さらに必要な情報を収集する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【参考図書】適宜授業で紹介する。

科目名	食の科学		
担当教員名	山崎 優子、徳野 裕子、井手 隆、梶野 涼子		
ナンバリング	KKa108		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

本科目は、共通科目「女性の自立・生き方を学ぶ」分野の一つであり、選択科目である。

#### 科目の概要

食に関わる様々な事柄を、オムニバスの形式で科学的な視点により話題提供し、女性の自立・生き方のヒントとなることを皆で考えていく。

#### 学修目標（=到達目標）

- 1.健康な体づくりのための望ましい栄養や食事のあり方を理解し、適切な食の選択に関する知識を修得する。
- 2.食を科学的知見から捉えることができるようになる。
- 3.食と栄養科学の関係について捉えることができる。
- 4.健康食品を安全・安心に利用するために、エビデンス情報を適切に判断する力を身につける。

#### 内容

1	オリエンテーション
2	栄養科学(1) 食と食品機能と健康とのかかわり（徳野）
3	栄養科学(2) 食から生命へのかかわり（徳野）
4	栄養科学(3) 食と化学（徳野）
5	食品科学(1) 乳の科学（梶野）
6	食品科学(2) 卵の科学（梶野）
7	食品科学(3) 豆の科学（梶野）
8	特別講義
9	栄養と健康(1) ライフステージの栄養と健康（山崎）
10	栄養と健康(2) ライフステージの栄養と健康（山崎）
11	栄養と健康(3) 健康食品の正しい利用（山崎）
12	食と健康(1) 健康食品の表示制度の現状（井手）
13	食と健康(2) 体内脂肪の代謝は食品によりどのように制御されるか（井手）
14	食と健康(3) ゴマ成分の健康増進効果（井手）
15	まとめ

#### 評価

担当ごとによる振り返りシートによる評価（10点×4人）、全体を通した平常点10点、最終レポート50点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】各授業テーマに関することについて調べておく。

【事後学修】毎回の授業を振り返り、さらに必要な情報を収集する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【参考図書】適宜授業で紹介する。

科目名	女性と健康		
担当教員名	齋藤 麗子、徳野 裕子、布施 晴美		
ナンバリング	KKa109		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

人生80年時代と言われる中で女性の平均寿命はさらに延びている。しかし、健康で自立している健康寿命はそれほど延びているとは言えない。健康寿命を延ばすには若い時からの生活習慣や健康に関する知識が重要となる。

#### 科目の概要

講師が医師、保健師、栄養士それぞれの立場から女性の健康維持に関する話題提供を毎回行い、多くの資料を基に皆で考えていく。

#### 学修目標 (= 到達目標)

自分の健康は自分で守り、さらに将来の職業人として、また家庭人として正しい健康維持に関する知識を習得し、実践する。

内容	
1	健康寿命を伸ばす為の生活習慣。皮膚の清潔とスキンケア ( 齋藤 )
2	女性に多い骨粗しょう症予防 ( 齋藤 )
3	食中毒から身を守るために ( 齋藤 )
4	食べるということは ( 徳野 )
5	健康を維持するための食について ( 徳野 )
6	女性に多い病気の予防のための食について ( 徳野 )
7	喫煙の女性や次世代への影響 ( 齋藤 )
8	受動喫煙の無い社会とは ( 齋藤 )
9	女性ホルモンと月経 ( 布施 )
10	女性の体と妊娠・出産 ( 布施 )
11	婦人科の病気 ( 布施 )
12	アルコールとの付き合い方 ( 齋藤 )
13	おしゃれ障害について ( 齋藤 )
14	性感染症の予防 ( 齋藤 )
15	まとめの発表会 ( 齋藤・徳野・布施 )

#### 評価

毎回の終了時の小問題または振り返りの感想文で評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前準備】事前に提示される資料を読む
- 【事後学修】毎回の振り返りのレポート提出

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】使用しない各回プリント配布
- 【推薦書】授業内で指示
- 【参考図書】授業内で指示

科目名	女性と健康		
担当教員名	齋藤 麗子、徳野 裕子、布施 晴美		
ナンバリング	KKa109		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

人生80年時代と言われる中で女性の平均寿命はさらに延びている。しかし、健康で自立している健康寿命はそれほど延びているとは言えない。健康寿命を延ばすには若い時からの生活習慣や健康に関する知識が重要となる。

#### 科目の概要

講師が医師、保健師、栄養士それぞれの立場から女性の健康維持に関する話題提供を毎回行い、多くの資料を基に皆で考えていく。

#### 学修目標（=到達目標）

自分の健康は自分で守り、さらに将来の職業人として、また家庭人として正しい健康維持に関する知識を習得し、実践する。

内容	
1	健康寿命を伸ばす為の生活習慣。皮膚の清潔とスキンケア（齋藤）
2	女性に多い骨粗しょう症予防（齋藤）
3	食中毒から身を守るために（齋藤）
4	食べるということは（徳野）
5	健康を維持するための食について（徳野）
6	女性に多い病気の予防のための食について（徳野）
7	喫煙の女性や次世代への影響（齋藤）
8	受動喫煙の無い社会とは（齋藤）
9	女性ホルモンと月経（布施）
10	女性の体と妊娠・出産（布施）
11	婦人科の病気（布施）
12	アルコールとの付き合い方（齋藤）
13	おしゃれ障害について（齋藤）
14	性感染症の予防（齋藤）
15	まとめの発表会（齋藤・徳野・布施）

#### 評価

毎回の終了時の小問題または振り返りの感想文で評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前準備】事前に提示される資料を読む
- 【事後学修】毎回の振り返りのレポート提出

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】使用しない各回プリント配布
- 【推薦書】授業内で指示
- 【参考図書】授業内で指示



科目名	女性と文化		
担当教員名	好本 恵		
ナンバリング	KKa110		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

共通科目 「女性の自立・生き方を学ぶ」の1科目

科目の概要

文芸文化の歴史の中で、女性たちはことばを使って自分を表現しようと努力を重ねてきた。表現の自由を奪われ、逆境の中にあっても、ことばの力を信じて才能を開花させてきた。そして放送や映像の世界には、生活者としての逞しさとしなやかさを活かし、作品作りに関わってきたパイオニアたちがいる。彼女たちの仕事や作品を取り上げ、その足跡をたどる。外部講師を招くこともあるので、積極的な学生の参加を希望する。

学修目標

女性が社会で働くことがまれな時代から、ことばの力で活躍の場を広げてきた女性たちの魅力的な作品を味わう。さらにその仕事の喜びや苦労を実感することによって、自分に相応しい形で社会参加できるよう、何があっても自分で判断し、生きて学ぶことを楽しむ能力を身につけてほしい。

内容

1	オリエンテーション
2	極限状態の中で生まれた文学...アンネ・フランク
3	短歌で訴える...与謝野晶子
4	逆境の中で生まれた童謡...金子みすゞ
5	生活人の感覚を生かして...阿部なを
6	詩の中に描かれる自立 ...茨木のり子
7	詩の中に描かれる自立 ...茨木のり子ほか
8	母の視点で描かれた作品たち...いわさきちひろとターシャ・チューダー
9	詩の中に描かれる葛藤...永瀬清子
10	独自の世界を切り開く女性監督...河瀬直美ほか
11	映画「天のしずく」鑑賞...辰巳芳子
12	食と文化...食生活ジャーナリストに聞く
13	ことばを超えて～通訳・翻訳家...村岡花子ほか
14	悩める人々に寄り添う...神谷美恵子ほか
15	まとめ

評価

毎回授業の後に提出するミニレポート(50%) 学期末レポート(50%) などから判断し、合計60点以上を合格とする

## 授業外学習

【事前準備】事前に推薦した本を読む。

【事後学修】授業中に紹介した本を読み番組や映画を見る。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】アンネ・フランク『アンネの日記』（文春文庫）

茨木のり子『寄りかからず』（ちくま文庫）

永瀬清子『あけがたにくる人よ』（思潮社）

高野悦子『映画に生きる女性たち』（パド・ウィメンズ・オフィス）

日本女性放送者懇談会『放送ウーマンのいま』（ドメス出版）

長井鞠子『伝える極意』（集英社新書）

など授業中に紹介する。

科目名	女性と文化		
担当教員名	樋口 一貴		
ナンバリング	KKa110		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

日本美術の中で女性はどのようにあらわされてきたかについて、特に浮世絵というジャンルをとりあげて、その展開を学ぶ。

#### 科目の概要

造形芸術においては、洋の東西を問わず古代より人体を表現することは中心的なテーマの一つであった。その中で、江戸時代の風俗画における女性の描かれ方を考察する。

#### 学修目標（＝到達目標）

浮世絵の歴史、浮世絵美人画というジャンルについて学ぶとともに、その表現が年代とともにいかに変化してゆくか考察を深める。

内容	
1	女性を描いた絵画の歴史
2	浮世絵とは
3	近世初期風俗画
4	岩佐又兵衛
5	浮世絵版画の誕生
6	菱川師宣
7	肉筆浮世絵と宮川長春
8	錦絵
9	鈴木春信
10	勝川春章
11	鳥居清長
12	喜多川歌麿
13	葛飾北斎
14	渓斎英泉と幕末の浮世絵
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度20%、授業内レポート20%、筆記試験60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各回の授業で扱う浮世絵師の作品を画集等で確認しておくほか、機会があれば美術館になるべく足を運んで実

作品を鑑賞する

【事後学修】ノートを見返して、絵師とその作風について見直しておき、わからないことは調べておく。また、関心をもった事項については、書籍などで理解を深める。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリントを配布する

【参考図書】授業内で指示する

科目名	女性と文化		
担当教員名	小林 実		
ナンバリング	KKa110		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

明治時代に生まれた「女学(じょがく)」と、その教育の行く末を、ひとりの女性の生涯を通してながめながら、女性と文学、女性と政治、女性と経済など、日本近代史の各分野と女性との関わりを考察することを目的としています。

#### 内容

カリーライスやボルシチで有名なレストラン・新宿中村屋。各地のデパートにも出店して、月餅や煎餅などの贈答用菓子の販売も手がけている、おなじみの老舗は、かつて大正時代から昭和初期にかけて、美術家や作家、俳優、宗教家、政治家などが、文字どおり世界中から集まる「サロン」の場となっていました。その立役者となるのが女将である、相馬黒光です。

没落士族の家庭に育ち、明治の女学校教育を経て、やがて近代のハイカラ文化を一身に背負うことになる彼女の生涯には、巖本善治、島崎藤村、星野天知、国木田独步、内村鑑三、荻原碌山、中村彝(つね)、秋田雨雀、神近市子、頭山満、エロシェンコ、ボース、松井須磨子、etc.....じつに多彩な顔ぶれが関わり、さながら近代日本文化の中継点の観を呈しています。

この黒光の生涯を軸に、幕末から昭和初期にかけての、政治史・文学史・文化史を多角的に論じていきたいと思いをします。

1	プロローグ
2	仙台の明治維新
3	東京の叔母さん
4	上京まで
5	宗教より文学へ
6	新文学運動および浪漫主義
7	『浮雲』の世界
8	文化と資本
9	フェリス退学まで
10	明治女学校
11	にぎやかな生活
12	結婚生活のはじまり
13	開店まで
14	中村屋の商法
15	新宿中村屋

#### 評価

毎回の授業時に提出するリアクション・ペーパー(50%)、学期末レポート(50%)。合計60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前予習】特に必要ありません。

【事後学修】授業ノートの整理。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しません。授業時にプリントを配布します。

【推薦書】相馬黒光『黙移 相馬黒光自伝』（平凡社ライブラリー）、宇佐美承『新宿中村屋相馬黒光』（集英社）、臼井吉見『安曇野』（筑摩書房）

【参考書】特に指定しません。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	JAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
4	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
5	ワープロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	ワープロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
9	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション(仮)、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

#### 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
- 9 論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 ( 文書作成 )
- 14 総合課題演習 2 ( レポート作成 )
- 15 まとめ

#### 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	高倉 佐和		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標 (= 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
4	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
5	ワープロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	ワープロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
9	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

### 学修目標 (=到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

## 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
- 9 論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 (文書作成)
- 14 総合課題演習 2 (レポート作成)
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション(仮)、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
- 9 論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 (文書作成)
- 14 総合課題演習 2 (レポート作成)
- 15 まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	石川 敬史		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

## 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
- 9 論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 ( 文書作成 )
- 14 総合課題演習 2 ( レポート作成 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方

科目名	情報処理演習		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロ・ソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文章の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

#### 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『情報処理の基礎 第3版 文章作成/プレゼンテーション』日経BP社

【参考図書】『平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方』



科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

#### 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
- 9 論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 ( 文書作成 )
- 14 総合課題演習 2 ( レポート作成 )
- 15 まとめ

#### 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年		ク ラ ス	HCクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。

主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (=到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
4	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
5	ワープロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	ワープロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
9	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

#### 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
- 9 論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 (文書作成)
- 14 総合課題演習 2 (レポート作成)
- 15 まとめ

#### 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

#### 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
- 9 論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 ( 文書作成 )
- 14 総合課題演習 2 ( レポート作成 )
- 15 まとめ

#### 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション(仮)、日経BP社

【参考図書】平成26年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	塩田 伊都子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
4	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
5	ワープロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	ワープロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
9	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション(仮)、日経BP社

【参考図書】平成26年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を身につける。

主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
4	ワープロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
5	ワープロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
6	ワープロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
7	ワープロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
8	ワープロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
9	論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 (文書作成)
14	総合課題演習 2 (レポート作成)
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

## 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
- 9 論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 ( 文書作成 )
- 14 総合課題演習 2 ( レポート作成 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション(仮)、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書を自らの力で作成することができ、やがてレポート・論文を作成する時に、活用することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション(仮)、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名見耶 厚		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

ねらい

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。45分

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。45分

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】全学共通 情報処理演習用テキスト（教室で紹介する）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標(=到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

#### 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作1(文書の作成と管理)
- 4 ワードプロソフトの基本操作2(文書の編集機能)
- 5 ワードプロソフトの基本操作3(文書の編集機能)
- 6 ワードプロソフトの応用操作1(表を挿入した文書の作成)
- 7 ワードプロソフトの応用操作2(ビジュアルな文書の作成)
- 8 ワードプロソフトの応用操作3(図やグラフを含む文書の作成)
- 9 論文・レポートの書き方(読みやすいレイアウトの長文作成)
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作(プレゼンテーション資料の作成)
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作(効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習1(文書作成)
- 14 総合課題演習2(レポート作成)
- 15 まとめ

#### 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

#### 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 (文書の作成と管理)
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 (文書の編集機能)
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 (文書の編集機能)
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 (表を挿入した文書の作成)
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 (ビジュアルな文書の作成)
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 (図やグラフを含む文書の作成)
- 9 論文・レポートの書き方 (読みやすいレイアウトの長文作成)
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 (プレゼンテーション資料の作成)
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 (効果的なプレゼンテーション資料の作成)
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 (文書作成)
- 14 総合課題演習 2 (レポート作成)
- 15 まとめ

#### 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	高倉 佐和		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

### 学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

## 内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション、日経BP社

【参考図書】平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年		ク ラ ス	ECクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

インターネットや電子メールの概念を理解し、利用できる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
6	ワープロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
7	ワープロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
8	ワープロ・ソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文章の作成 )
9	論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
10	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
11	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションの実施
13	総合課題演習 1 ( 文書作成 )
14	総合課題演習 2 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『情報処理の基礎 第3版 文章作成/プレゼンテーション』日経BP社

【参考図書】『平成28年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方』

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成(仮)、日経BP社



科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

## 内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成(仮)、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	高倉 佐和		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

## 内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成(仮)、日経BP社



科目名	情報処理演習		
担当教員名	新行内 康慈		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

- ・表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。
- ・表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。
- ・Webページのしくみを理解する。
- ・基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページの基礎、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名見耶 厚		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。

主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページの基礎、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

## 内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成、日経BP社



科目名	情報処理演習		
担当教員名	綿井 雅康、北原 俊一		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

評価

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通しておく

【事後学修】操作や理解が不十分だと感じた課題は改めて実習し直すこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成(仮)、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名見耶 厚		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。

主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページの基礎、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成(仮)、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。

主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成(仮)、日経BP社



科目名	情報処理演習		
担当教員名	高倉 佐和		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

## 内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容	
1	表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
2	表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
3	表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
4	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
5	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
6	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
7	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
8	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
9	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
10	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
11	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページの基礎、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

## 内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年		ク ラ ス	ECクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページの基礎、日経BP社



科目名	情報処理演習		
担当教員名	福島 亜理子		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

## 内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成(仮)、日経BP社

科目名	日本語		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング	KKc128		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 日本語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

留学生 ( 1 年次学生 ) のための日本語授業で、四技能 ( 「読む」「書く」「話す」「聞く」 ) の力を総合的に高めることを目標に学習します。

##### 科目の概要

さまざまな種類の文章 ( 新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など ) を教材として用い、主に読解練習をとおして以下の事柄に重きを置き授業を進めます。

- ( 1 ) 文章の内容を理解し、的確にまとめる練習を行う。
- ( 2 ) 語彙数を増やし、表現文型を身につける。
- ( 3 ) 理解した内容を的確に相手に伝える練習 ( 文字・口頭 ) を行う。
- ( 4 ) 身近な話題にとどまらず、抽象的な話題についても自分の考えを表現する練習を行う。

##### 学修目標

この科目を修了するためには、次のことを満たすことが求められます。

- ( 1 ) 授業に必ず出席し、日本語だけで積極的に授業に参加し、母語の使用を控える。
- ( 2 ) 教材の文章を理解し、提示される課題を積極的にこなす。
- ( 3 ) 受講生同士互いの話をよく聞き、自分の考えを的確に相手に伝えるよう努める。

#### 内容

第 1 回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第 2 回 ~ 7 回	読解 ( 短文 ) 文法 ( 助詞・機能語・短文作成 )
第 8 回	まとまった長さの文章を書く ( 教材からテーマを選んで意見を書く )
第 9 回 ~ 14 回	読解 ( 中文 ) 文法 ( 機能語・接続のことば・短文作成 )
第 15 回	前期のまとめ
第 16 回	後期のガイダンス・日本語総合力の測定
第 17 回 ~ 22 回	読解 ( 中文 ) 文法 ( 機能語・語彙・副詞・短文作成 )
第 23 回	まとまった長さの文章を書く ( 教材からテーマを選んで意見を書く )
第 23 回 ~ 29 回	読解 ( 長文 ) 文法 ( 機能語・短文作成 )
第 30 回	後期のまとめ

#### 評価

平常点 ( 毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度 ) : 30%      筆記試験 : 70% とし、総合評価 60 点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

#### 授業外学習

【事前予習】 提示される課題について予習を行う。

【事後学修】 添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】 第1回目の授業で指示します。

【参考図書】 改定版どんな時どう使う日本語表現文型500中上級 / 友松悦子ほか著 / アルク  
教師と学習者のための日本語文型辞典 / くろしお出版

科目名	日本語		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング	KKc228		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 日本語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

四技能 ( 「読む」「書く」「話す」「聞く」 ) の力をさらに高めることを目標に学習します。1年次履修の「外国語」を学習、理解し、内容を定着させることが必要になりますので、2年次以降にこの科目を履修することが望ましいです。

##### 科目の概要

さまざまなスタイルの文章 ( 新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など ) を読み取り、それに基づいて自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

##### 学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。(出席するだけでなく、積極的に参加する)
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

#### 内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・ 復習 ( 文法の弱点補強、語彙の確認など )
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・ 復習 ( 文法の弱点補強、語彙の確認など )
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

#### 評価

平常点 ( 毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度 ) : 30%      筆記試験 : 70%      とし、総合評価60点

以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

#### 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	海外語学研修（事前事後指導を含む）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc129		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-海外語学研修		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

中国北京語言大学への短期・長期留学のために、中国語はもとより生活・危機管理・街の様子などを学び理解する。現地で役立つ言葉や交流に不可欠な自己紹介を練習する。

##### 科目の概要

会話教材（プリント）やDVDなどの視覚教材を用い、中国語に慣れる。

##### 学修目標（＝到達目標）

北京でリスニング力を上げ、自分が行きたいところへ行く、食べたいものを注文する、先生に質問する、などの力を身につける。

#### 内容

##### ガイダンス

中国語発音復習

中国語文法復習

##### 語彙

リスニング

スピーキング

ロールプレイング

手紙・メールの書き方

北京について

グルメガイド

危機管理

#### 評価

事前指導の理解力を50%、現地での行動を50%とし、総合評価60点以上を合格とする

#### 授業外学習

【事前準備】プリント・DVDなど

【事後学修】報告会のパワーポイント作成指導

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリント

【参考図書】『地球の歩き方・ペキン』



科目名	海外語学研修（事前事後指導を含む）		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc129		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-海外語学研修		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

海外英語研修は、選択科目として卒業必要単位に加算されます。

夏期休業中の一定期間、本学の海外姉妹校や提携校で開講されている英語集中講座に参加することにより、英語によるコミュニケーション能力の向上と、異文化理解を目標とします。

#### 内容

以下の研修先で英語集中講座に参加します。（ただし、最少催行人数に達しない場合は中止する場合があります。）

アメリカ英語研修： ハワイ大学マノア校（オアフ島）

約4週間のプログラムで、ホームステイをします。また、希望により周辺への小旅行もあります。

新年度が始まるとすぐに説明会がありますから、興味のある人は出席をしてください。詳しくは国際交流センターにお問い合わせください。

#### 評価

出発前に毎週オリエンテーションが行われます。このオリエンテーションに必ず出席しなければなりません。この出席状況と現地で行われる英語集中講座の成績をもとに評価します。

オリエンテーションに対する積極的参加（30％） 研修先での成績（70％）

60点以上を合格として、2単位が与えられます。

#### 授業外学習

【事前予習】オリエンテーションやガイダンスなどに必ず出席すること。

【事後学修】報告会に向けて資料を作成すること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

オリエンテーションで毎回資料を配布します。この資料をもとに出発までの準備をします。

科目名	アドバンスト・リスニング		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc334		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 27年度新カリ (1年生) では、「共通科目」の「外国語」選択科目、旧カリではメディアコミュニケーション学科の「専門科目」内の「ランゲージスキル」選択科目です。

科目の概要 主にインターネット上のウェブサイトから興味深い、または新鮮で話題となっている事柄の英文テキストを選び、トップダウン (概要理解) とボトムアップ (語彙、表現、語法など) の両面から英語のリスニングを高めます。

Advanced (上級) のリスニングですので、英検 2 級程度を目標とします。

学修目標 (= 到達目標) 英語新聞、雑誌、ウェブサイトなどにあるある程度まとまった英語を聴き、比較的短時間で概要を理解できる英語力を身に付ける。

内容	
1	イントロダクション
2	ウェブサイト上の記事 1
3	ウェブサイト上の記事 2
4	ウェブサイト上の記事 3
5	ウェブサイト上の記事 4
6	ウェブサイト上の記事 5
7	ウェブサイト上の記事 6
8	ウェブサイト上の記事 7
9	ウェブサイト上の記事 8
10	ウェブサイト上の記事 9
11	ウェブサイト上の記事 1 0
12	ウェブサイト上の記事 1 1
13	ウェブサイト上の記事 1 2
14	ウェブサイト上の記事 1 3
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み (30%)、課題 (20%)、期末試験 (50%) とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前予習】 指定された英文を聴き、概略をつかむこと。
- 【事後学修】 学習した英文の語彙や表現を復習し、定着させること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】 教科書は使用しません。プリントを配布します。

科目名	アドバンスト・リスニング		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc334		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-目的別科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

ネイティブ・スピーカーがナチュラル・スピードで話す英語では、「綴りと音は一致しない」ということを知識として覚えるだけでなく、自らの耳と口を使って、音の連続を体系的に身に着け、リスニングの力及び話す力を向上させる。

##### 科目の概要

母音と子音の個々の音を正確に発音できるように練習することからはじめ、音が一塊になる現象をひき起こすいくつかのルールを学んでいく。

##### 学修目標

1. ネイティブ・スピーカーの発する生の英語を聞き取れるようになるための「音のルール」を理解する
2. TOEIC TESTの点数を上げる

#### 内容

第1回：イントロダクション（授業の目標、進め方、注意事項等を説明）

第2回：Unit 1: Box Stars

第3回：Unit 2: Tearing Down Language Barriers

第4回：Unit 3: Punching Back

第5回：Unit 4: Waking Up Sleeping Patents

第6回：Unit 5: Traditional Japanese Cuisine

第7回：Unit 6: The Cost of Convenience

第8回：Unit 7: New Look at Old Clothes

第9回：Unit 8: Operating Rooms on Wheels

第10回：Unit 9: Off the Tourist Trail

第11回：Unit 10: Blindness No Barrier

第12回：Unit 11: Against the Grain

第13回：Unit 12: Healthy Workers Paying Off

第14回：Unit 13: Japanese-style Halal

第15回：まとめ

\* 予定は変更されることがあります。

#### 評価

定期試験80%、授業貢献度20% 総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

予習；授業でやるunitの解説を読んてくること

復習；授業でやったところを発音し、練習すること

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Listening Trainer for English Communication 著者 S h u k e i Funada 南雲堂

科目名	アドバンスト・リスニング		
担当教員名	奈須 麻里子		
ナンバリング	KKc334		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-目的別科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

本科目は、共通科目の選択・選択必修科目で、英語での受信力・発信力の基礎となるリスニング力を養成することを目的としている。

#### 科目の概要

NHKの海外向けニュースを扱ったテキストを使用し、自然な英語を聞き取る力を養う。そのため各回で、ニュース英語のリスニングに必要な語彙や文法事項などの確認を行う。そのうえで、英語を理解する楽しさを味わいながら、日本の文化について考え、発信する力を総合的に身につけることを目指す。

#### 学修目標（＝到達目標）

- 1．ニュース英語のリスニング力を向上させ、要点を理解できるようにする。
- 2．ニュースで扱う時事問題に対する意識を高め、国際的な視野を広げる。
- 3．ニュース英語の理解に必要な語彙力を伸ばす。

#### 内容

第1回：イントロダクション（授業の目標、進め方、注意事項等を説明）

第2回：Unit 1: Box Stars

第3回：Unit 2: Tearing Down Language Barriers

第4回：Unit 3: Punching Back

第5回：Unit 4: Waking Up Sleeping Patents

第6回：Unit 5: Traditional Japanese Cuisine

第7回：Unit 6: The Cost of Convenience

第8回：Unit 7: New Look at Old Clothes

第9回：Unit 8: Operating Rooms on Wheels

第10回：Unit 9: Off the Tourist Trail

第11回：Unit 10: Blindness No Barrier

第12回：Unit 11: Against the Grain

第13回：Unit 12: Healthy Workers Paying Off

第14回：Unit 13: Japanese-style Halal

第15回：まとめ

\* 予定は変更されることがあります。

#### 評価

定期試験60%、平常点40%（質疑応答、授業中の小テスト、授業への参加姿勢等）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの予習

【事後学修】テキストの復習と授業後の課題

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】山崎達朗・他著 『What's on Japan 9』金星堂

【参考図書】授業中に、適宜指示する。

科目名	アドバンスト・リーディング		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc335		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

シェイクスピアの名作、「ロミオとジュリエット」を読み、至福の新床から死へと転がり落ちる若い二人の悲恋物語のあらすじを追います。

#### 科目の概要

平易な英語で書かれた「ロミオとジュリエット」を通じて、イギリスを代表する劇作家シェイクスピアの世界に足を踏み入れていきます。

#### 学修目標 (= 到達目標)

1. 読解力を身につける
2. 語彙力、イデオムの強化をはかる

#### 内容

- 1 週目 本科目のテーマ、目的、概要、成績評価基準等を確認する
- 2 週目 Chapter 1 Love's Transgression
- 3 週目 Chapter 2 My Life Is My Foe's Debt
- 4 週目 Chapter 1 と 2 の内容を見直し、語彙、語句の再確認
- 5 週目 Chapter 3 Parting Is Such Sweet sorrow
- 6 週目 Chapter 4 The Measure Of Thy Joy
- 7 週目 Chapter 3 と 4 の内容を見直し、語句、語彙の再確認
- 8 週目 中間まとめ
- 9 週目 Chapter 5 O, I Am Fortune's Fool
- 10 週目 Chapter 6 Take Heed, For Such Die Miserable
- 11 週目 Chapter 5 と 6 の内容を見直し、語彙、語句の再確認
- 12 週目 Chapter 7 A Cold And Drowsy Humour
- 13 週目 Chapter 8 Never Was a Story Of More Woe
- 14 週目 Chapter 7 と 8 の内容を見直し、語彙、語句の再確認
- 15 週目 まとめ

#### 評価

試験 80%、授業貢献度 20% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】単語を調べそのChapterを読んでくこと



【事後学修】特になし

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Simply Shakespeare (Jim Knudsen / Takao Taguchi 著) 南雲堂

科目名	アドバンスト・リーディング		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc335		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

**科目の性格** 27年度新カリ (1年生) では、「共通科目」の「外国語」選択科目、旧カリではメディアコミュニケーション学科の「専門科目」内の「ランゲージスキル」選択科目です。

**科目の概要** 主にインターネット上のウェブサイトから興味深い、または新鮮で話題となっている事柄の英文テキストを選び、トップダウン (概要理解) とボトムアップ (語彙、表現、語法など) の両面から英語の読解力を高めます。

Advanced (上級) のリーディングですので、英検 2 級程度を目標とします。

**学修目標 (= 到達目標)** 英語新聞、雑誌、ウェブサイトなどに書かれている英文テキストを読み、比較的短時間で概要を理解できる英語力を身に付ける。

内容	
1	イントロダクション
2	ウェブサイト上の記事 1
3	ウェブサイト上の記事 2
4	ウェブサイト上の記事 3
5	ウェブサイト上の記事 4
6	ウェブサイト上の記事 5
7	ウェブサイト上の記事 6
8	ウェブサイト上の記事 7
9	ウェブサイト上の記事 8
10	ウェブサイト上の記事 9
11	ウェブサイト上の記事 1 0
12	ウェブサイト上の記事 1 1
13	ウェブサイト上の記事 1 2
14	ウェブサイト上の記事 1 3
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み (30%)、課題 (20%)、期末試験 (50%) とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前予習】 指定された英文テキストを読み、概略をつかむこと。
- 【事後学修】 学習した英文テキストの語彙や表現を復習し、定着させること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】 教科書は使用しません。プリントを配布します。

科目名	アドバンスト・ライティング		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング	KKC336		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

共通科目 - 外国語 - 目的別科目である。選択科目であるが、英語教職課程の履修者は必修となる。

##### 科目の概要

短い英文のモデルエッセイを読み、その論理展開のパターンを学びます。そののち、そのパターンに従ってオリジナルエッセイを作成することにより、ひとつのまとまった内容を英語で書く訓練をすることを目的とする。

##### 学修目標 (= 到達目標)

一文一文を文法的に書くことに加えて、英文エッセイにおけるパラグラフの概念を学び、論理的な文章を書くことをめざす。

#### 内容

英文のモデルエッセイを読み、英語の論理パターンを学ぶ。授業では、「分類」「手順の説明」「言葉の定義」「意見と理由」「観察と分析」「データの説明」などのパターンを取り上げ、それぞれの文章に応じた書き方を練習していく。また教室での演習に加えて、各パターンごとに自宅で課題を行うことによって、実践的な英文読解のスキルを身につけていく。

1	ガイダンス・Unit 1. Conclusions/Reasons モデルエッセイの説明
2	Unit 1. Conclusions/Reasons オリジナルエッセイの作成
3	Unit 2. Analysis モデルエッセイの説明
4	Unit 2. Analysis オリジナルエッセイの作成
5	Unit 4. Controversy モデルエッセイの説明
6	Unit 4. Controversy オリジナルエッセイの作成
7	Unit 6. Classification モデルエッセイの説明
8	Unit 6. Classification オリジナルエッセイの作成
9	Unit 10. Process モデルエッセイの説明
10	Unit 10. Process オリジナルエッセイの作成
11	Unit 12. Definition モデルエッセイの説明
12	Unit 12. Definition オリジナルエッセイの作成
13	Unit 13. Explanation モデルエッセイの説明
14	Unit 13. Explanation オリジナルエッセイの作成
15	まとめ

#### 評価

期末テスト40%、平常点 ( 課題、復習テスト、参加態度 ) 60% とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】モデルエッセイを読み、その構成を予習する

【事後学修】モデルエッセイのパターンにしたがって、自分のエッセイを作成する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『Skills for Better Writing 構造で書く英文エッセイ（改訂版）』，石谷由美子他，南雲堂，1900円＋税）  
その他適宜プリントを使用する

授業には必ず辞書を持参してください。

科目名	アドバンスト・ライティング		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKC336		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格)

英語は世界の共通言語ですが、言葉そのものだけでなくその論理展開の方法を学ぶことも重要です。特に文章を書くにあたっては、その傾向が顕著です。この科目では、読み手にわかりやすい英語の理論展開の仕方と文章を書く方法を学びます。

(科目の概要)

文章の種類に応じたライティング・パターンを学び、そのパターンに沿って文章を展開する練習を行います。取り上げるライティング・パターンは「意見とその理由を述べる文章」「原因分析の文章」「賛成・反対の意見とその理由を述べる文章」「物事を分類、比較する文章」「順序、時系列で各文書」などを予定しています。

(学修目標)

パラグラフ・ライティング、エッセイ・ライティングの知識を得て、英語の文章を論理的に書けるようになることです。

内容	
1	ガイダンス
2	「意見とその理由を述べる文章」
3	「意見とその理由を述べる文章」
4	「原因分析の文章」
5	「原因分析の文章」
6	「意見とその理由を述べる文章」
7	「意見とその理由を述べる文章」
8	「原因分析の文章」
9	「原因分析の文章」
10	「賛成・反対の意見とその理由を述べる文章」
11	「賛成・反対の意見とその理由を述べる文章」
12	「物事を分類、比較する文章」
13	「物事を分類、比較する文章」
14	「順序、時系列で書く文章」
15	まとめ

評価

期末テスト50%、平常点 ( 課題、参加態度 ) 50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】モデルエッセイの未知語を調べ、文章の内容がわかるようにしておくこと。

【事後学修】学んだライティング・パターンを応用して書ける題材と理論展開を考え、アウトラインを作る。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

『Skills for Better Writing 構造で書く英文エッセイ（改訂版）』（石谷由美子他、南雲堂、1900円＋税）

科目名	アドバンスト・ライティング		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング	KKC336		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

共通外国語科目の中の選択科目である。ただし、英語教職課程の履修者は必修となる。原則として、「英語I」が履修済みであること、基本的な英語の構造を理解しており、構造的に正しい短文が書けることが前提となる。

#### 科目の概要

1パラグラフから成る短い英文のモデルエッセイを読み、主題文 指示文 結論文のパターンに従ってパラグラフが作られていることを学ぶ。さらに、このパターンに従ってオリジナルパラグラフを作成することにより、ひとつのまとまった内容を英語で書く訓練をする。

#### 学修目標 (= 到達目標)

主題文 指示文 結論文のパターンの、小さいながらもまとまりのある内容を英文で書くことをめざす。一文ずつの独立したセンテンスに関しては、適格な構造で書けることが前提となる。

#### 内容

英文のモデルパラグラフを読み、主題文 指示文 結論文のパターンで書くことを学ぶ。授業では、「他人の言動で嫌なこと」「今凝っていること」などのテーマについて、主題文のパターンとミニエッセイの内容を確認した後、暗唱と暗写の演習を行う。次に、ミニエッセイを参考にしながら、オリジナルパラグラフを作成する。また教室での演習に加えて、各パターンごとに自宅で課題を行うことによって、実践的なリーディング・ライティングのスキルを身につけていく。

1	ガイダンス・英語のパラグラフとは・英語の基本語順
2	Unit 1: 他人の言動で嫌なこと
3	Unit 2: 他人の言動で嬉しいこと
4	Unit 4: もう一度生まれるなら
5	Unit 5: 今凝っていること
6	Unit 6: いつかやってみたいこと
7	Unit 7: 行ってみたい場所・国
8	Unit 8: やめようと思ってもやめられないこと
9	Unit 9: 私が～を好きなわけ
10	Unit 12: 自分に関して直したいところ
11	Unit 13: 私の理想の休日
12	Unit 14: 今までで最悪の出来事
13	Unit 15: 今までで最高の経験
14	間違いが多かった点の復習
15	まとめ



## 評価

期末テスト50%、平常点（課題、復習テスト、暗唱、参加態度）50% とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】モデルパラグラフを読み、内容を理解する。（約30分）正しい構造の英語が書けない学生については別途リメディアルセンターもしくは教職課程センターでの基礎講座の受講を勧める。

【事後学修】モデルパラグラフのパターンにしたがって、自分のエッセイを作成する（約1時間）

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『50語のフリップライティング』(Write Your Ideas in 50 Words), 三修社, 1700円.

その他適宜プリントを使用する

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	ベッツィー テラダ		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

The aim of this elementary-level English course is to help students gain confidence in their basic English communication skills. The focus will be on developing vocabulary and expression needed to talk about familiar topics.

#### 科目の概要

Two class periods will focus on a topic from the textbook which relates to students' lives, such as family, school life, and favorite things. Students will actively engage in a variety of speaking and short writing tasks.

THIS COURSE WILL BE TAUGHT IN ENGLISH ONLY.

#### 学修目標 (= 到達目標)

Upon completion of this course, students should be able to express themselves more confidently in basic English.

内容	
1	Course overview, introductions, Unit 1 (Classroom English, Part 1)
2	Unit 1 (Classroom English, Part 2)
3	Unit 1 Vocabulary Quiz, Unit 2 (School Life, Part 1)
4	Unit 2 (School Life, Part 2)
5	Unit 2 Vocabulary Quiz, Unit 3 (Family, Part 1)
6	Unit 3 (Family, Part 2)
7	Unit 3 Vocabulary Quiz, Unit 4 (Neighborhood & Town, Part 1)
8	Unit 4 (Neighborhood & Town, Part 2)
9	Unit 4 Vocabulary Quiz, Unit 5 (Friends, Part 1)
10	Unit 5 (Friends, Part 2)
11	Unit 5 Vocabulary Quiz, Unit 10 (Memories, Part 1)
12	Unit 10 (Memories, Part 2)
13	Unit 10 Vocabulary Quiz, "Show and Tell" mini-presentations
14	Speaking Test (Units 2, 3, 4, 5, 10)
15	Wrap-up

評価

Students will be evaluated on participation (25%), homework (25%), vocabulary quizzes (20%), final speaking test (30%).

#### 授業外学習

【事前予習】 Students will be assigned some light homework each week to strengthen vocabulary and expression.

【事後学修】 Students will be expected to review material covered in class each week and study for quizzes and tests.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Within Your Reach by Cliffe, Svendsen, Terada Nan'undo Publishing Co.

【推薦書】 B5 notebook

【参考図書】 paper or electronic English-Japanese, Japanese-English dictionary

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective course.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics, the classroom, school, family, places and friends using simple vocabulary and grammar. They also develop their listening with natural listening materials, such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

The goal is to activate the English language that the students already know by enabling them to talk about their own worlds. Students will gain in confidence because the topics are familiar and well-known to them.

#### 内容

1	Unit 1. Introduction. Learning names and items in the classroom.
2	Unit 1. Greetings and classroom management vocabulary. Listening with a song.
3	Unit 1. Classroom phrases and questions.
4	Unit 2. Learning timetables and time.
5	Unit 2. Learning to express likes and dislikes.
6	Unit 2. Using positive and negative adjectives. Listening with a song.
7	Unit 3. Learning about family trees and relations.
8	Unit 3. Forming yes/no questions. Listening with a story.
9	Unit 3. Asking and telling about each other's family.
10	Unit 4. Describing places using their is / are
11	Unit 4. Describing places using adjectives. Listening with song.
12	Unit 4. Explaining locations using maps.
13	Unit 5. Describing personalities.
14	Unit 5. Discussing activities together.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small review tests on each unit 30%, listening activities 30% final test 40%。

#### 授業外学習

【事前予習】Outside lesson listening recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary lists provided in the text book.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendon, Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective course.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics, the classroom, school, family, places and friends using simple vocabulary and grammar. They also develop their listening with natural listening materials, such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

The goal is to activate the English language that the students already know by enabling them to talk about their own worlds. Students will gain in confidence because the topics are familiar and well-known to them.

#### 内容

1	Unit 1. Introduction. Learning names and items in the classroom.
2	Unit 1. Greetings and classroom management vocabulary. Listening with a song.
3	Unit 1. Classroom phrases and questions.
4	Unit 2. Learning timetables and time.
5	Unit 2. Learning to express likes and dislikes.
6	Unit 2. Using positive and negative adjectives. Listening with a song.
7	Unit 3. Learning about family trees and relations.
8	Unit 3. Forming yes/no questions. Listening with a story.
9	Unit 3. Asking and telling about each other's family.
10	Unit 4. Describing places using their is / are
11	Unit 4. Describing places using adjectives. Listening with song.
12	Unit 4. Explaining locations using maps.
13	Unit 5. Describing personalities.
14	Unit 5. Discussing activities together.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small review tests on each unit 30%, listening activities 30% final test 40%。

#### 授業外学習

【事前予習】Outside lesson listening recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary lists provided in the text book.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendon, Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective course.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics, the classroom, school, family, places and friends using simple vocabulary and grammar. They also develop their listening with natural listening materials, such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

The goal is to activate the English language that the students already know by enabling them to talk about their own worlds. Students will gain in confidence because the topics are familiar and well-known to them.

#### 内容

1	Unit 1. Introduction. Learning names and items in the classroom.
2	Unit 1. Greetings and classroom management vocabulary. Listening with a song.
3	Unit 1. Classroom phrases and questions.
4	Unit 2. Learning timetables and time.
5	Unit 2. Learning to express likes and dislikes.
6	Unit 2. Using positive and negative adjectives. Listening with a song.
7	Unit 3. Learning about family trees and relations.
8	Unit 3. Forming yes/no questions. Listening with a story.
9	Unit 3. Asking and telling about each other's family.
10	Unit 4. Describing places using their is / are
11	Unit 4. Describing places using adjectives. Listening with song.
12	Unit 4. Explaining locations using maps.
13	Unit 5. Describing personalities.
14	Unit 5. Discussing activities together.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価



総合評価60点以上を合格とする。

Small review tests on each unit 30%, listening activities 30% final test 40%。

#### 授業外学習

【事前予習】Outside lesson listening recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary lists provided in the text book.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendon, Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The focus will be on gaining confidence at speaking out in English on a range of topics, using a variety of sentence patterns and discussion strategies.

#### 内容

Week 1 Spring Vacation

Week 2 Unit 1 Food

Week 3 Review

Week 4 Unit 2 Festivals

Week 5 Review

Week 6 Unit 3 Cities

Week 7 Review

Week 8 Unit 4 Jobs

Week 9 Review

Week 10 Unit 5 Music

Week 11 Review

Week 12 Festivals Abroad I

Week 13 Festivals Abroad II

Week 14 Presentations

Week 15 Evaluation

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

#### 授業外学習

【事前予習】 Students will be required to research the weeks topic on the internet

【事後学修】 Students will review the new vocabulary and sentences patternes.

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Inspire 2 by Pamela Hartmann

Cengage Learning

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective course.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics, the classroom, school, family, places and friends using simple vocabulary and grammar. They also develop their listening with natural listening materials, such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

The goal is to activate the English language that the students already know by enabling them to talk about their own worlds. Students will gain in confidence because the topics are familiar and well-known to them.

#### 内容

1	Unit 1. Introduction. Learning names and items in the classroom.
2	Unit 1. Greetings and classroom management vocabulary. Listening with a song.
3	Unit 1. Classroom phrases and questions.
4	Unit 2. Learning timetables and time.
5	Unit 2. Learning to express likes and dislikes.
6	Unit 2. Using positive and negative adjectives. Listening with a song.
7	Unit 3. Learning about family trees and relations.
8	Unit 3. Forming yes/no questions. Listening with a story.
9	Unit 3. Asking and telling about each other's family.
10	Unit 4. Describing places using their is / are
11	Unit 4. Describing places using adjectives. Listening with song.
12	Unit 4. Explaining locations using maps.
13	Unit 5. Describing personalities.
14	Unit 5. Discussing activities together.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small review tests on each unit 30%, listening activities 30% final test 40%。

#### 授業外学習

【事前予習】Outside lesson listening recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary lists provided in the text book.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendon, Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The focus will be on gaining confidence at speaking out in English on a range of topics, using a variety of sentence patterns and discussion strategies.

#### 内容

Week 1 Spring Vacation

Week 2 Unit 1 Food

Week 3 Review

Week 4 Unit 2 Festivals

Week 5 Review

Week 6 Unit 3 Cities

Week 7 Review

Week 8 Unit 4 Jobs

Week 9 Review

Week 10 Unit 5 Music

Week 11 Review

Week 12 Festivals Abroad I

Week 13 Festivals Abroad II

Week 14 Presentations

Week 15 Evaluation

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

#### 授業外学習

【事前予習】 Students will be required to research the weeks topic on the internet

【事後学修】 Students will review the new vocabulary and sentences patternes.

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Inspire 2 by Pamela Hartmann

Cengage Learning

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 目的別科目 ( 外国語 )		
学 年	1	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective course.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics, the classroom, school, family, places and friends using simple vocabulary and grammar. They also develop their listening with natural listening materials, such as songs and stories.

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

The goal is to activate the English language that the students already know by enabling them to talk about their own worlds. Students will gain in confidence because the topics are familiar and well-known to them.

#### 内容

1	Unit 1. Introduction. Learning names and items in the classroom.
2	Unit 1. Greetings and classroom management vocabulary. Listening with a song.
3	Unit 1. Classroom phrases and questions.
4	Unit 2. Learning timetables and time.
5	Unit 2. Learning to express likes and dislikes.
6	Unit 2. Using positive and negative adjectives. Listening with a song.
7	Unit 3. Learning about family trees and relations.
8	Unit 3. Forming yes/no questions. Listening with a story.
9	Unit 3. Asking and telling about each other's family.
10	Unit 4. Describing places using their is / are
11	Unit 4. Describing places using adjectives. Listening with song.
12	Unit 4. Explaining locations using maps.
13	Unit 5. Describing personalities.
14	Unit 5. Discussing activities together.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small review tests on each unit 30%, listening activities 30% final test 40%。

#### 授業外学習

【事前予習】Outside lesson listening recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary lists provided in the text book.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendon, Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Jクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 The purpose of this class is to enable students to initiate and sustain a casual conversation on a variety of topics.

科目の概要 Classroom activities will vary according to level of English and creativity,

学修目標 (=到達目標) Students are expected to participate and prepare their work so the lesson can run smoothly.

内容	
1	Introduction. Class explanation
2	Restaurant unit
3	Talking about food.
4	Making your own restaurant.
5	Group work - Presentation.
6	What's the matter? (Health topic)
7	Vocabulary exercises and group work.
8	Presentation of above.
9	How much do you know?
10	Asking/Answering question in passive form.
11	Asking/Answering question in passive form.
12	What would you say if...?
13	Asking/Answering questions / Would...if
14	Tell me about Japan.
15	まとめ Student presentation of above.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。Attendance/participation 20% Pair/ group conversations 60% , vocabulary tests 20%

#### 授業外学習



【事前予習】 Read dialogues. Check new words.

【事後学修】 Make sentences for homework.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Prints Supplied

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Kクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 This course aims at reinforcing grammatical skills and building vocabulary.

科目の概要 By reading sample dialogues and writing original ones, students can gain confidence in their ability to communicate in English.

学修目標 (= 到達目標) Practice, review of grammar and role-playing will help improve their English level.

#### 内容

Introduction. Class Explanation.

Getting to know each other.

Sample dialogues.

Grammar review.

Original dialogues.

Practice role-playing.

Practice.

Presentation.

Choosing a Career. Discussion.

Asking/answering questions.

Job descriptions.

Interview sample.

Original interview. Practice.

Role-playing.

Presentation.

#### 評価

総合評価 60点以上を合格とする。Attendance/participation 20%, role-playing/presentation 60%, vocabulary tests 20%

#### 授業外学習

【事前予習】 Read dialogues. Check new words.

【事後学修】 Make sentences for homework.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Prints Supplied

科目名	日常英会話		
担当教員名	ベッツィー テラダ		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

The aim of this course is to help students gain confidence in their basic English communication skills, especially with language they will need when they travel to a foreign country. The focus will be on developing vocabulary and expressions needed to enjoy their trips abroad.

#### 科目の概要

Each class period will focus on a travel situation in the textbook, such as ordering in a restaurant, reserving a hotel room, and asking for directions. Students will actively engage in a variety of speaking and short writing tasks, as well as role plays.

#### 学修目標 (=到達目標)

Upon completion of this course, students should be able to express themselves more confidently in basic English.

内容	
1	Class Overview, introductions, icebreaker
2	Unit 1 On the airplane
3	Unit 2 At immigration
4	Unit 3 Talking about family
5	Unit 4 Asking for things you need
6	Unit 5 Ordering in a restaurant
7	Test 1: Units 1-5
8	Unit 6 Asking for and giving directions
9	Unit 7 Getting money at a bank
10	Unit 8 Reserving a hotel room
11	Unit 9 Getting help for minor medical problems
12	Unit 10 Talking about your hometown
13	Test 2: Units 6-10
14	Review and practice for final speaking test
15	Final speaking test: role-plays

## 評価

Students will be evaluated on participation (25%), homework (25%), unit tests (20%),  
Final role-plays (30%).

## 授業外学習

【事前予習】 Students will be assigned some light homework each week to strengthen  
vocabulary and expression.

【事後学修】 Students will be expected to review material covered in class each week and  
study for tests.

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Passport 1: English for International Communication, Second Edition,  
by Angela Buckingham, Oxford Univ. Publishing Co.

【推薦書】 B-5 notebook

【参考図書】 paper or electronic English-Japanese, Japanese-English dictionary

科目名	日常英会話		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics such as vacations, favorite things, fashion, memories and stories, work and holidays. They practice listening with natural materials such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

Students will utilize the English that they already know and will gain in confidence by speaking about familiar and useful topics.

#### 内容

1	Unit 6. Discussing the summer vacation. Asking and answering questions.
2	Unit 6. Using the past tense to tell stories about the summer. Listening with a song.
3	Unit 7. Practicing listening comprehension with stories.
4	Unit 7. Story making workshop.
5	Unit 7. Reading stories to learn story telling techniques.
6	Unit 8. Comparing favorite things.
7	Unit 8. Using Wh questions. Comparing and contrasting.
8	Unit 9. Talking about clothes and trends.
9	Unit 9. Discussing trends. listening with a song.
10	Unit 10. Discussing schools and childhood. Using the past tense to tell stories.
11	Unit 11. Discussing different types of work and skills.
12	Unit 11. Listening to and making a resume.
13	Unit 12. Holidays: Christmas vocabulary, stories and listening activities.
14	Unit 12. Holidays: New Year vocabulary, game and listening activities.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small unit tests 30%, listening activities 30%, final test 40%.

#### 授業外学習

【事前予習】Listening outside the classroom recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary list provided in the textbook.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendsen and Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics such as vacations, favorite things, fashion, memories and stories, work and holidays. They practice listening with natural materials such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

Students will utilize the English that they already know and will gain in confidence by speaking about familiar and useful topics.

#### 内容

1	Unit 6. Discussing the summer vacation. Asking and answering questions.
2	Unit 6. Using the past tense to tell stories about the summer. Listening with a song.
3	Unit 7. Practicing listening comprehension with stories.
4	Unit 7. Story making workshop.
5	Unit 7. Reading stories to learn story telling techniques.
6	Unit 8. Comparing favorite things.
7	Unit 8. Using Wh questions. Comparing and contrasting.
8	Unit 9. Talking about clothes and trends.
9	Unit 9. Discussing trends. listening with a song.
10	Unit 10. Discussing schools and childhood. Using the past tense to tell stories.
11	Unit 11. Discussing different types of work and skills.
12	Unit 11. Listening to and making a resume.
13	Unit 12. Holidays: Christmas vocabulary, stories and listening activities.
14	Unit 12. Holidays: New Year vocabulary, game and listening activities.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。



Small unit tests 30%, listening activities 30%, final test 40%.

#### 授業外学習

【事前予習】Listening outside the classroom recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary list provided in the textbook.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendsen and Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The focus will be on gaining confidence at speaking out in English on a range of topics, using a variety of sentence patterns and discussion strategies.

#### 内容

Week 1 Summer Vacation  
 Week 2 Unit 7 Family  
 Week 3 Review  
 Week 4 Unit 8 Nature  
 Week 5 Review  
 Week 6 Unit 9 Happiness  
 Week 7 Review  
 Week 8 Unit10 Conservation  
 Week 9 Review  
 Week 10 Volunteer Abroad  
 Week 11 Music from Around the World  
 Week 12 Africa I  
 Week 13 Africa II  
 Week 14 Presentations  
 Week 15 Evaluation

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

#### 授業外学習

- 【事前予習】 Students will be required to research the weeks topic on the internet
- 【事後学修】 Students will review the new vocabulary and sentences patternes.

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Inspire 2 by Pamela Hartmann  
 Cengage Learning

科目名	日常英会話		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The focus will be on gaining confidence at speaking out in English on a range of topics, using a variety of sentence patterns and discussion strategies.

## 内容

Week 1 Summer Vacation  
 Week 2 Unit 7 Family  
 Week 3 Review  
 Week 4 Unit 8 Nature  
 Week 5 Review  
 Week 6 Unit 9 Happiness  
 Week 7 Review  
 Week 8 Unit10 Conservation  
 Week 9 Review  
 Week 10 Volunteer Abroad  
 Week 11 Music from Around the World  
 Week 12 Africa I  
 Week 13 Africa II  
 Week 14 Presentations  
 Week 15 Evaluation

## 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

## 授業外学習

- 【事前予習】 Students will be required to research the weeks topic on the internet
- 【事後学修】 Students will review the new vocabulary and sentences patternes.

## 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Inspire 2 by Pamela Hartmann  
 Cengage Learning

科目名	日常英会話		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics such as vacations, favorite things, fashion, memories and stories, work and holidays. They practice listening with natural materials such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

Students will utilize the English that they already know and will gain in confidence by speaking about familiar and useful topics.

#### 内容

1	Unit 6. Discussing the summer vacation. Asking and answering questions.
2	Unit 6. Using the past tense to tell stories about the summer. Listening with a song.
3	Unit 7. Practicing listening comprehension with stories.
4	Unit 7. Story making workshop.
5	Unit 7. Reading stories to learn story telling techniques.
6	Unit 8. Comparing favorite things.
7	Unit 8. Using Wh questions. Comparing and contrasting.
8	Unit 9. Talking about clothes and trends.
9	Unit 9. Discussing trends. listening with a song.
10	Unit 10. Discussing schools and childhood. Using the past tense to tell stories.
11	Unit 11. Discussing different types of work and skills.
12	Unit 11. Listening to and making a resume.
13	Unit 12. Holidays: Christmas vocabulary, stories and listening activities.
14	Unit 12. Holidays: New Year vocabulary, game and listening activities.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small unit tests 30%, listening activities 30%, final test 40%.

#### 授業外学習

【事前予習】Listening outside the classroom recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary list provided in the textbook.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendsen and Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 This course aims at reinforcing grammatical skills and building vocabulary.

科目の概要 By reading sample dialogues and writing original ones, students can gain confidence in their ability to communicate in English.

学修目標 (= 到達目標) Practice, review of grammar and role-playing will help improve their English level.

#### 内容

Introduction. Class Explanation.

Getting to know each other.

Sample dialogues.

Grammar review.

Original dialogues.

Practice role-playing.

Practice.

Presentation.

Choosing a Career. Discussion.

Asking/answering questions.

Job descriptions.

Interview sample.

Original interview. Practice.

Role-playing.

Presentation.

#### 評価

総合評価 60点以上を合格とする

Attendance/participation 20%, role-playing/presentation 60%, vocabulary tests 20%

#### 授業外学習

【事前予習】 Read specified pages, check vocabulary,

【事後学修】 do homework sheets.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Prints will be provided.

科目名	ビジネス英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc238		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、共通科目のうちの選択科目で、ビジネス英語を基礎から学習するクラスです。

#### 科目の概要

ビジネスの世界で必要とされる英語力を養成することを目標とします。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

様々なビジネスの場面で役立つ会話表現や英文ビジネス文書に関する基礎知識を習得し、実際に活用できるようになることを目指します

#### 内容

実物とTOEICで使用されるビジネスレター、メール、ファックスを利用しながら演習していきます。

1	ビジネス通信 (ファックス)
2	ビジネス通信 (電子メール・電話)
3	ビジネス通信 (手紙)
4	社交関連英語 (ホテルの予約)
5	社交関連英語 (移転通知)
6	社交関連英語 (招待)
7	社交関連英語 (面会)
8	社交関連英語 (会議の通知)
9	社内の英語 (資料の送付)
10	社内の英語 (購入)
11	社内の英語 (報告)
12	取引関係の英語 (引合い)
13	取引関係の英語 (注文)
14	雇用関係の英語 履歴書・応募の手紙
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み(20%)、平常点(20%)、最終チェック(60%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】最低30分で課題を解いておく

【事後学修】間違えた箇所をチェックし、次回からクリアできるようにする



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Andrew Vaughan, Dorothy Zemach, Get Ready for Business, Book 2, Macmillan

科目名	ビジネス英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc238		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

基本的なビジネス英会話を学習する

挨拶から始まり、注文の受け方や顧客とのミーティング、取引相手の出迎えなど実際の場面でやくだつ表現を学んでいく

科目の概要

各ユニットのモデルの会話を暗記で覚えるのではなく、あくまでもどういう風に、どういう流れで会話すれば良いかのモデルとして使い、自分の言葉で話せるようになるよう訓練していく

学修目標 ( = 到達目標 )

オフィスでの様々な出会い、取引、交渉などの中で、より上手に英語でコミュニケーションできるようになることを目標とする

内容

1	Introduction 本科目のテーマ、目的、概要、成績評価基準等を確認する
2	Unit 1 Welcome to the office
3	Unit 2 What time dou you close ?
4	Unit 3 I'd like to change an order
5	Unit 4 May I take a message ?
6	まとめ Review
7	Unit 5 Ring that up fior you ?
8	Unit 6 This way, please
9	Unit 7 I'd like to make a complaint
10	Unit 8 Could you fill out this form ?
11	まとめ Review
12	Unit 9 Welcome to Japan
13	Unit 10 What's your background ?
14	Unit 11 Here's your schedule
15	Unit 12 I'll see you tomorrow

評価

定期試験80%、授業貢献度20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】事前に単語の意味は調べておくこと

【事後学修】復習をしっかりとやること

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Business Encounters 著者 Michael P Critchley 南雲堂

科目名	ビジネス英会話		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc239		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The purpose of this class is to prepare students for using English in an office environment. The course concentrates on practical skills, such as answering the phone, making appointments, writing schedules etc. It provides extensive practice of listening to dates and numbers, which are important in an office environment.

内容

1	Greetings and exchanging information, business letters
2	Clarifying routines, business letters
3	Comparing jobs and job preferences, business letters
4	Asking about abilities and interests, resumes
5	Hotel check-in, questions, faxes
6	Office routines, memos
7	Making appointments, requesting appointments, clocks
8	Summaries, reports, time zones
9	Locations, maps, large numbers
10	Directions, asking for directions, giving directions
11	Describing processes, machine instructions
12	Stating preferences, hotel reservations
13	Talking about current events, news, apologies
14	Using the telephone, telephone messages
15	Overview of the whole course

評価

総合評価60点以上を合格とする。

Students will be evaluated on class participation - 30%, regular short tests - 30% and a final overview of their progress - 40%.

授業外学習

【事前準備】 Students will be expected to practice listening to numbers, dates and times outside the class.

【事後学修】 Students will be expected to memorize useful vocabulary for tests and complete homework assignments.

教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Textbook. Workplace English, Office File.

Helgesen, Adams.

Longman Pearson.

科目名	ビジネス英会話		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc239		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 This course aims at familiarizing students with useful basic business terminology

科目の概要 Students will do listening exercises and role -playing

学修目標 ( =到達目標 ) Students will be expected to do a marketing project using what they have learnt

内容	
1	Introduction. Course explanation
2	Unit 1 Make the first contact
3	Unit 2 Talk about jobs
4	Unit 3 Talk about companies
5	Unit 4 Suggest ideam
6	Unit 5 Go to a restaurant
7	unit 6 Place an order
8	Unit 7 Talk about projects
9	Start Marketing project
10	Group discuss a new product
11	Group work
12	group work
13	group work
14	group work
15	まとめ Presentation of marketing unit

評価

総合評価60点以上を合格とする。Attendance/participation 20% Presentation 50% Role-play 20% test 10%

授業外学習

【事前準備】 Read specific pages. Check new words.

【事後学修】 Make sentences for homework.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Intelligent Business Skills Book. Elementary Business English. Pearson( Christine Johnson )

科目名	ビジネス英会話		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc239		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The purpose of this class is to prepare students for using English in an office environment. The course concentrates on practical skills, such as answering the phone, making appointments, writing schedules etc. It provides extensive practice of listening to dates and numbers, which are important in an office environment.

内容

1	Greetings and exchanging information, business letters
2	Clarifying routines, business letters
3	Comparing jobs and job preferences, business letters
4	Asking about abilities and interests, resumes
5	Hotel check-in, questions, faxes
6	Office routines, memos
7	Making appointments, requesting appointments, clocks
8	Summaries, reports, time zones
9	Locations, maps, large numbers
10	Directions, asking for directions, giving directions
11	Describing processes, machine instructions
12	Stating preferences, hotel reservations
13	Talking about current events, news, apologies
14	Using the telephone, telephone messages
15	Overview of the whole course

評価

総合評価60点以上を合格とする。

Students will be evaluated on class participation - 30%, regular short tests - 30% and a final overview of their progress - 40%.

授業外学習

【事前準備】 Students will be expected to practice listening to numbers, dates and times outside the class.

【事後学修】 Students will be expected to memorize useful vocabulary for tests and complete homework assignments.

教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )



Textbook. Workplace English, Office File.

Helgesen, Adams.

Longman Pearson.

科目名	映画・ドラマ英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc240		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-目的別科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

私たちは映画をトップダウンで観ているといわれます。しかし、これは母国語で放映される映画に限られます。外国語、特に英語による映画では、事情が異なります。

私たちが日常観る映画や海外ドラマを字幕無しで楽しめれば、内容の理解を通して異文化や習慣などの理解も深まるでしょう。

#### 科目の概要

外国語としての英語の英語であることから、ボトムアップ式を利用します。ボトムアップ式とは弱音、消失音、連音、同化音など英語独特の音変化についての理解を積み上げて聴き取る力をつけるようにするものです。日本語には無い音を学ぶことで次第に理解が深まります。

#### 学修目標（＝到達目標）

本科目の目標は、G指定（一般）映画やドラマを字幕無しで80%以上聴き取れることです。

内容	
1	導入説明
2	音の弱化（1）弱くなる母音の聴き取り方
3	音の弱化（2）弱くなる子音の聴き取り方
4	音の消失：消える音を捉える
5	t-音変化：辞書にはない音に変化するt音を捉える
6	破裂音の抑制：あえて発音されない音を捉える
7	単語間の連結（1）単語同士がつながって発音される基礎
8	単語間の連結（2）連結の応用
9	短縮音：短縮されると聴き取りにくい英語
10	短縮音：短縮して次の音とつながる
11	同化音を克服する
12	英語のリズム：強勢に注意して聴き取る
13	英語のイントネーションに注意して聴き取る
14	英語のプロソディ（韻律）に注意して聴き取る
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み20%、平常点20%、最終チェック60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】課題となっている空欄の聴き取りをする。流れの理解。

【事後学修】解答を検討しながら既習事項を整理する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『映画英語のリスニングNew York Detective Story』（森田勝之著 DHC）

【参考図書】森田勝之著 『ストーリーで学ぶ英語リスニング』、DHC

科目名	映画・ドラマ英語		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング	KKc240		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-目的別科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

「字幕無しで海外の映画やドラマを楽しめるにはどのようにすれば良いのか？」をテーマに、ストーリーの台本を様々な角度から分析・学習し、理解していきます。

#### 科目の概要

英語のリズム、曖昧な音、弱く発音される音、イントネーション、変化する音、短縮音、単語間でつながる音を効率的に聞き取り、文法・穴埋め問題・ディクテーション等を交えながらマスターしていきます。

#### 学修目標（=到達目標）

この海外ドラマを字幕無しでも理解できるようにします。

\* 授業の特性上人数制限をかける事があります。（その場合は最大30名）

内容	
1	コース説明と授業の進め方、ドラマの内容について
2	Unit 1 ビバ!大家族 Part 1
3	Unit 2 ビバ!大家族 Part 2
4	Unit 1 & 2 復習
5	Unit 3 子育ては大変だ! Part 1
6	Unit 4 子育ては大変だ! Part 2
7	Unit 3 & 4 復習
8	Unit 5 偉大なる父 Part 1
9	Unit 6 偉大なる父 Part 2
10	Unit 5 & 6 復習
11	Unit 7 男の趣味と女の理想 Part 1
12	Unit 8 男の趣味と女の理想 Part 2
13	Unit 7 & 8 復習
14	全体の復習
15	内容確認、まとめ

#### 評価

授業への取り組み20%、課題20%、各ユニットチェック及びFinal testを60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】課題（ディクテーションの書き写しと訳など）。

【事後学修】解答を参考にし、学習した部分の内容を整理する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『モダンファミリー』（松柏社）

【推薦書】

【参考図書】

科目名	インターネット英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc241		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 この科目は「共通科目」の「外国語」、選択科目です。

科目の概要 インターネット上には、英語を ( 無料で ) 学べるサイトが数多くあります。特に優れたサイトの紹介と、実際にそのサイトを利用した英語学習、更にネット上に溢れる英語テキストの中から興味深いものを選び、リーディング力、語彙力、表現力などを身につけます。

学修目標 ( = 到達目標 ) まずは、ネット上の英語学習サイトを有効に利用できること。また、英語テキストを読み、概略がつかめるようになること。

内容	
1	授業紹介
2	英語学習サイト
3	英語テキスト理解
4	英語学習サイト
5	英語テキスト理解
6	英語学習サイト
7	英語テキスト理解
8	英語学習サイト
9	英語テキスト理解
10	YouTube上の英語学習サイト
11	英語テキスト理解
12	YouTube上の英語学習サイト
13	英語テキスト理解
14	英語テキスト理解
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み ( 30% )、課題 ( 20% )、期末試験 ( 50% ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】 指定されたウェブサイトなどを事前に関連しておく。

【事後学修】 指定されたウェブサイトを活用し、課題をすること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 教科書は使用しません。ウェブサイトなどを活用します。

科目名	メディア英語		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング	KKc242		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、メディアで使われている英語を基礎から学習するクラスです。

#### 科目の概要

英字新聞などで実際に使われている実戦的な英語の読解力を養成します。

#### 学修目標 (= 到達目標)

幅広い分野のニュース (例えば文化、社会、経済、科学技術など) を題材にして、比較的短い時事的内容の文章が読めるようになることを目指します。

特に、(1) 英文記事に慣れること、(2) 英文を正確に読み取る力を身につけること、(3) 語彙や表現力を豊かにすることを、主な目標とします。

#### 内容

基本的な文法事項や語彙・表現を確認しながら、テキストの音読・和訳または要約を行うと共に、内容把握等の練習問題に取り組みます。

語彙力を高めるため、3～4週ごとに、授業で使用するテキストから単語の小テストを行います。

1	英字新聞の読み方
2	IT Breathes New Life into Farming ほか
3	Education Ministry Contemplating Digital Textbooks ほか
4	Japan Will Be Last G-7 Country to Make Solar Power Economically Viable ほか
5	Expressive Emoji Win Over Merriam-Webster's Wordsmiths ほか
6	Survival of Kimono: Saving the Disappearing Fashion Goes Political ほか
7	Abe Voices 'Repentance' on WW2, Touts Japan's New Security Role ほか
8	Micro-apartments: a New Concept in New York ほか
9	Current Account Surplus Marks 1st Rise in 4 Years ほか
10	Mothers' Milk Bank to Support Preterm Babies ほか
11	New DNA Codes for Mammoths: Step Toward Bringing Them Back? ほか
12	Japan's Prisons are Turning into Nursing Homes ほか
13	JAXA Plans Japan's First Moon Shot in 2018 ほか
14	UK Police Arrest Pensioners Over Multi-Million Pound Gem Heist ほか
15	まとめ

#### 評価

以下の割合で点数化し、60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。



(1) 期末試験：60%

(2) 平常点：40%（授業への参加度、小テスト、課題提出）

#### 授業外学習

【事前準備】教科書の指定箇所を必ず予習して授業に臨んでください。

【事後学修】授業で学習した単語や表現を再確認し覚えてください。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】高橋百合子『News Made Easy! First Steps in Reading Newspapers はじめての時事英語演習』金星堂

【推薦書】授業で適宜紹介します。

【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	メディア英語		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング	KKc242		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格) 現在では、情報の多くが英語でやりとりされています。この授業では、英字新聞やそのホームページに頻出する企業に焦点を当て、グローバル化した現代社会を読み解くための基本的な知識を英語で学びます。

(科目の概要) テキストを読みます。必要に応じて、実際の英字新聞やホームページを閲覧します。テキストには、世界的な日本企業を題材としたエッセイを使用します。グローバル化した現代世界の様々な出来事や問題に対する知識、関心を深めながら読み進めていきます。授業では、毎週1つの企業について読み、内容についてのリスニングを行います。また、その企業について受講者各自が調査した内容を発表してもらう予定です。受講者の関心の高いユニットから順次読めるよう調整したいと思います。

(学修目標) 辞書を片手に、やさしい英字新聞が読めるようになること、および簡単なリスニングに慣れることが目標です。

選択科目ですので、以上のような内容に興味があり、自発的に情報を収集し、考える態度が望まれます。

#### 内容

次のような企業が取り上げられます。どのUnitを読むかは受講者の希望を聞いて決定します。

1	ガイダンス
2	Unit 1: 美の世界基準をめざして 花王
3	Unit 2: 世界制覇をめざしたブランド統一 パナソニック
4	Unit 3: 自動車工場と自然環境の調和 トヨタ
5	Unit 4: 創業100年にむけたビジョン構築 三菱電機
6	Unit 5: 本業を活かした国際貢献 コマツ
7	Unit 6: フリート戦略: アジアNo.1の航空会社にむけて ANA
8	Unit 8: 店舗の多様化による顧客拡大 ローソン
9	Unit 9: フェアで便利なネット銀行 ソニー銀行
10	Unit 11: 地球温暖化への挑戦 東京海上グループ
11	Unit 14: TOPVALUE顧客の声から生まれたブランド イオン
12	Unit 15: 先端的研究開発で業界をリードする 参天製薬
13	Unit 16: 和風のうまみを西洋に キッコーマン
14	Unit 18: トрендを見通す独自の視点 博報堂
15	まとめ

#### 評価

参加態度40%、発表等30%、テスト30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】テキストを読み、わからない点をはっきりさせて授業に臨んでください。1時間程度の予習が必要と考えられます。また、発表担当者はプレゼンの準備をしてください。

【事後学修】テキストを読みなおし、学習した企業についてのニュースなどに注意する。時間は各受講生の理解度によります。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

『世界で活躍する日本の企業 Styling Corporate Messages』

椋平淳、桐村亮、Bill Benfield著、成美堂、1900円

（授業内で使用する。）

科目名	日本語表現技術		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc343		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

留学生のための日本語関連科目の中で、特に「書く」ことを中心に授業を進め、日本語力の向上を目指す科目です。

##### 科目の概要

毎回、授業で取り上げるテーマ ( 内容のまとめ・接続のことば・ノートをとる練習・話の展開など ) を設定し、課題をこなしながら、自分の意図する事柄を読む人に正しく伝わることを目標にして、文を書く練習を行います。毎回「書く」という作業を通して、「表現する技術」の向上を目指します。

##### 学修目標

この授業を修了するためには、次の事柄を満たすことが必要になります。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 授業中に課される課題を授業時間内で完成させる。
- 3 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させる。
- 4 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を書き、適切な日本語表現を習得する。
- 5 学習した事柄を積極的に身につけようと努める。

#### 内容

- 第1回 授業ガイダンス・自己紹介・原稿用紙の使い方
- 第2～7回 正しい文を書く練習：単語から文へ・メモから文へ漢字の割合・句読点
- 第8～14回 文のスタイルを考える：敬体と常体・語種による語感・話し言葉書き言葉
- 第15回 前期まとめ
- 第16～19回 内容をつかむ：聞き取った内容をまとめる・文章をまとめる・要約
- 第20～21回 授業ノートの取り方：キーワード・箇条書き
- 第22～25回 話の展開：接続のことば・場面の展開
- 第26～29回 意見、考えを述べる：意見文を書く・発表する
- 第30回 後期まとめ

#### 評価

平常点 ( 毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度 ) : 40% 筆記試験 : 60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

#### 授業外学習

- 【事前準備】提示された課題について、予習する。
- 【事後学修】添削された提出物について復習する。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

教室での配布物が授業教材となります。

科目名	日本語表現技術		
担当教員名			
ナンバリング	KKc343		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年		ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

留学生のための日本語関連科目の中で、特に「書く」ことを中心に授業を進め、日本語力の向上を目指す科目です。

#### 科目の概要

毎回、授業で取り上げるテーマ ( 内容のまとめ・接続のことば・ノートをとる練習・話の展開など ) を設定し、課題をこなしながら、自分の意図する事柄を読む人に正しく伝わることを目標にして、文を書く練習を行います。毎回「書く」という作業を通して、「表現する技術」の向上を目指します。

#### 学修目標

この授業を修了するためには、次の事柄を満たすことが必要になります。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 授業中に課される課題を授業時間内で完成させる。
- 3 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させる。
- 4 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を書き、適切な日本語表現を習得する。
- 5 学習した事柄を積極的に身につけようと努める。

## 内容

- 第1回 授業ガイダンス・自己紹介・原稿用紙の使い方
- 第2～7回 正しい文を書く練習：単語から文へ・メモから文へ漢字の割合・句読点
- 第8～14回 文のスタイルを考える：敬体と常体・語種による語感・話し言葉書き言葉
- 第15回 前期まとめ
- 第16～19回 内容をつかむ：聞き取った内容をまとめる・文章をまとめる・要約
- 第20～21回 授業ノートの取り方：キーワード・箇条書き
- 第22～25回 話の展開：接続のことば・場面の展開
- 第26～29回 意見、考えを述べる：意見文を書く・発表する
- 第30回 後期まとめ

## 評価

平常点 ( 毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度 ) : 40% 筆記試験 : 60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

## 授業外学習

- 【事前準備】提示された課題について、予習する。
- 【事後学修】添削された提出物について復習する。

## 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

教室での配布物が授業教材となります。

科目名	総合科目（女性のからだところ）		
担当教員名	内田 伸子、布施 晴美		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

十文字学の「学びの基盤を作る」領域にある「総合科目」の中の1科目

科目の概要

女性のからだと心について、生涯発達の視点から最新の研究成果に基づいて展開する。ホルモンや脳の動きが女性のからだと心の発達にどのように影響していくのか明らかにする。現代に生きる女性としてのアイデンティティの確立においても、健やかな生活と的確な他者理解においても、心身に関する正確な知識と実践の方法が重要である。これらの基本的知識を体系的に学ぶとともに、リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシュアル・アイデンティティについて理解する。

学修の目標

生涯発達の視点から、女性のからだと心について、考察ができる。

女性がよりよく生き、よりしなやかに、グレイスフルに生きる力を獲得するとは、どのようなことが、自分の考えをもつことができる。

内容

受講生は150人を上限とし、上限を超えた場合には、抽選を行います。

初回の授業の前に受講者は決定したいと思いますので、受講希望者は、学科オリエンテーションでの指示に従ってください。抽選登録となった場合には、途中で変更や辞退をすることができませんので、よく考えて登録するようにしてください。

講義終了後には、毎回講義に関するレポート提出を課しています。

1	女兒と男兒の性差 生物学的性差と社会的性差の発生過程
2	女の子・男の子になる分かれ道
3	女性の歩行運動の生理学的基礎 美しい歩行のしくみを探る
4	女性と男性の会話 会話は権力具現化の装置か
5	よりよい出会いをもとめて 『恋愛』に実態はあるか
6	親になること 女性の出産・希望の光
7	母親になること 子育てを通して女の子・男の子の違いを知る
8	母性の発達 親子関係のきりむすびの鍵
9	女性とキャリア 職業と家庭の両立
10	女性と喫煙 女性の健康寿命伸延との関係を探る
11	女性と福祉 現代社会のリスクに備えるために
12	中年期女性がよりよく生きるために 食心理学からみた女性のQOL
13	自分らしく生きるための絆をもとめて 生涯を支える人間関係
14	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム（第1講～第6講）
15	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム（第7講～第13講）

評価



各テーマごとの課題（50点）および最終レポート（50点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書の各单元に関わる章をよく読んでから出席すること。読んでいることを前提に授業を展開します。教科書の章末質問の回答もノートに書き込んでおくこと。

【事後学修】授業の最後には学生によるシンポジウムがあります。そこに向けて、関心のある单元についてさらに自分で課題を見つけ、調べていきましょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】内田伸子編著（2012）：

「女性のからだところろー自分らしく生きるための絆をもとめて」 金子書房

科目名	総合科目（芸術と人間理解（美術））		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。

目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。

様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

#### 内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点
15. 、エピローグ

## 評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。 総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】すべての感覚器官が柔軟に機能するよう体調管理に努めておくこと。

【事後学修】少しでも興味を持った行動は再度体験してみること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	総合科目（伝統文化の精神と理解）		
担当教員名	金勝 裕子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

地域思考科目であり「伝統文化の理解と礼法・儀礼」の関連を体系的に習得する。

科目の概要

日本の伝統文化・年中行事と礼法・儀礼とのかかわりを理解し「礼法の基礎」「自己表現と実技」「就職に向けた具体的な作法」などの講義と演習を習得する。

学修目標（＝到達目標）

社会に対応できる礼法（マナー）、教養を身につけた「大人の女性」、本学の教育目標である「幅広い職業人」の出発点になることを目標とする。

内容

この大学は女子大学である。女子大学としてのイメージとして一般的に考える「女子のたしなみ」ということが一つの大切な要素と考える。立ち居振る舞いの印象は人の印象を左右するものである。

この時間は日本における儀礼・文化の第一人者である『インターナショナル儀礼文化教育研究所』所長である永井とも子先生に15回の講義演習をお願いする貴重な講座と考えている。

日本文化から生まれた『礼法』をぜひ身につけてもらいたい。

1	伝統文化・儀礼・礼法（マナー）とは
2	伝統文化・儀礼・礼法（マナー）の必要性
3	礼法の移り変わり
4	パフォーマンス学とは（自己表現を学ぶ）
5	礼法とパフォーマンス学
6	就職とパフォーマンス学
7	就職と礼法
8	人生の通過儀礼
9	年中行事（1）
10	年中行事（2）
11	五節供（五節句）のかざり
12	遊戯文化・百人一首、投扇興であそぶ
13	慶弔の決まり事
14	和室での決まり
15	まとめ

評価

授業への取り組み50%、考察課題50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストで該当箇所を予習する

【事後学修】講義後に関連の伝統文化・礼法について深く思考すること

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 永井とも子著 「儀礼（マナー）は人生を拓く」 ヒーロー出版社 ￥1,800（税別）

【推薦書】 適宜紹介

【参考図書】 ”

科目名	総合科目（毎日新聞女性記者）		
担当教員名	宮城 道子、田総 恵子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格: 共通科目・十文字学・学びの基礎をつくる領域の総合科目（選択科目）・毎日新聞社提携講座  
毎日新聞社のさまざまな分野で働く中堅の女性記者・女性社員から直接学ぶことで、本学の教育目標である「幅広い職業人」の育成をめざす。

科目の概要: 毎日新聞社の社会部、政治部、地方部、学芸部、生活家庭部、科学環境部、情報編成総センター、校閲、デジタルメディア局、事業本部、広告局などさまざまな部署で活躍している女性記者・社員によるオムニバス講義。異動・突発事項等により一部変更する場合がある。

学修目標（=到達目標）: 毎日新聞社の様々な分野、領域で活躍する女性記者・社員の日々の体験に基づいた講義を聴いて、新聞社の社会的使命を認識し、学生自身が自分の将来について考え、社会人になるための心構えなどを学ぶ。

#### 内容

全体のテーマ: 「現代社会事情概説～毎日新聞社で働く女性記者の視点から」以下は、異動・突発事項などで変更の場合もあります。

1	新聞社の役割と取組 - ガイダンス（編集委員）
2	新聞ができるまで（情報編成総センター）
3	東日本大震災・原発事故報道（社会部）
4	新聞のメディア戦略（新媒体編集部）
5	文学を取材すること（学芸部）
6	企業としての新聞と記者（愛読者センター）
7	原発ゼロとエネルギー政策（科学環境部）
8	地域報道とは（地方部）
9	新聞の楽しみ方 - ストレート記事と読み物（夕刊編集部）
10	安倍政権とは（政治部）
11	暮らしと新聞（生活報道部）
12	新聞社の事業とは（事業本部）
13	新聞の広告とは（広告局）
14	校閲記者の1日（校閲G）
15	現代社会における新聞と読者 - まとめ（編集委員）

#### 評価

各回のリアクションペーパーの内容（80点）、最終レポート（20点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】初回ガイダンスで配布する資料を熟読すること

【事後学修】毎回配布される毎日新聞を、各回の講義によって得られた視点で読むこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし

【推薦書】適宜紹介する

【参考図書】適宜紹介する。その他に、毎回講義日当日の毎日新聞を配布する。

科目名	総合科目（野村証券）		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

この科目は野村証券の冠講座であり、共通科目の総合科目として解説されるものである。

##### 科目の概要

「資本市場と証券投資の基礎」として経済学の基礎から資本市場の全容、そして株式投資・債券投資、グローバル証券投資・分散投資の方法やリスクとリターンの考え方などを実務の観点から解説します。

##### 学修目標

経済の基本からスタートして、投資についての基本的な考え方を理解する。

野村証券より講師をお招きし授業を実施する

#### 内容

1	ガイダンス
2	経済事情事始め
3	外国為替のいろは
4	リスク&リターン
5	ポートフォリオの考え方
6	債券入門
7	株式入門
8	投資信託入門
9	投資家心理を学ぶ
10	資産運用とライフプランニング
11	日本株の歴史
12	金融の仕組み
13	財政の仕組み
14	金融市場のゆくえ
15	まとめ

#### 評価

中間試験（30%）、最終試験（70%）とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】経済ニュースを読む。

【事後学修】授業で扱うプリントを用いて、自分で調べる。



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	総合科目（にいざ十文字発世界へ）		
担当教員名	池間 里代子、石野 榮一、北原 俊一、小笠原 典子 他		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

「にいざ十文字発世界へ - 国際目線でWEB制作 - 」

共通科目十文字学「学びの基盤をつくる」科目群の総合科目のひとつである。

科目の概要

グローバル（新座＝ローカル、で生活する外国の方＝グローバル）取材を通じ、異文化理解を促す。特に成果物の作成をめざす中で、地域の人々との触れ合いを通し、真の国際交流が何であるかを日本人学生・留学生双方に肌で感じてもらう。

学修目標（＝到達目標）

留学生を交え学生グループによる取材活動を通じ、事前学習による写真の撮り方・文字起こし・メモ作り・記事化・キャプション付け・リード文書きなどを学び、WEBアップまで一貫して学ぶ。日本人と留学生とのグループ活動を行うことで協調性を養い、学生の知的好奇心を刺激し、ユニークなWEB成果物を作成し、新座から広く情報を発信していく。

内容	
1	ガイダンス・グループ分け
2	事前指導
3	事前学習
4	取材1
5	ディスカッション・記事作成
6	取材2
7	ディスカッション・記事作成
8	取材3
9	ディスカッション・記事作成
10	取材4
11	ディスカッション・記事作成
12	全体調整
13	WEB指導
14	報告会
15	まとめ

評価

出席・作業への取り組みを重視し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】グループでの役割分担の明確化

【事後学修】記事化における役割分担の明確化

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】事前指導の際、プリントを配布する

【推薦書】

【参考図書】

科目名	総合科目（日中通訳）		
担当教員名	仇 暁芸		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

本科目は日本語と中国語の通訳訓練・演習を中心とし、日本語と中国語の特徴を理解し、それぞれの運用能力を高め、コミュニケーション能力を養うものである。

##### 科目の概要

母語と外国語の理解・記憶保持・訳出等のプロセスを学び、通訳訓練を経て、様々な分野の通訳演習を行う。担当教員の他、経験豊富な通訳者を招き、異文化間のコミュニケーターとしての体験談も聞く。

##### 学修目標（=到達目標）

日中・中日双方向の通訳練習を通して、基本的な通訳ができるようになる。またビジネス関係や観光案内等の通訳体験を得る。

内容	
1	ガイダンス
2	簡単な業務通訳
3	「日本のポップカルチャー」（作品タイトル、接続詞）
4	「私と日本語 通訳という仕事を振り返って」（外部講師）
5	「ファッション」（目的語の省略、外来語）
6	「教育（日中制度の違い）」（制度の違い、教育関係用語）
7	発表
8	「企業内通訳」（役職名、敬称、ビジネスシーンの通訳心得）
9	「友好都市交流」（パブリックスピーキング、敬語表現）
10	平林寺案内通訳の準備
11	平林寺の案内通訳
12	「私と中国語 これまでの仕事を振り返って」（外部講師）
13	「対中投資」（要点の把握、聞き手への対応）
14	「気象」（スピードへの対応、報道の表現、専門用語）
15	まとめ

#### 評価

授業への参加態度と取り組み度（60%）、授業中のパフォーマンスと課題（40%）などとし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】予習、新出単語の習得など

【事後学修】復習、サイト・トランスレーションなど

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】高田裕子・毛燕 著『日中・中日通訳トレーニングブック』（大修館書店2008）

【参考図書】柴田バネッサ清美 著『はじめてのウイスパリング』（南雲堂 2004）

科目名	総合科目（18歳選挙権研究）		
担当教員名	川口 英俊、松永 修一、片居木 英人、川瀬 基寛 他		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格 18歳選挙権の意義、7月参議院選挙の基礎知識を学びながら十文字学園女子大学学生に投票を呼びかける動画・ポスター・新聞等のコンテンツを作成していく。

科目の概要 選挙権年齢が20歳から18歳に引き下げられ、2016年7月参議院選挙より実施されることになった。これにより十文字学園女子大学学生すべてがこの参院選の有権者となる。2016年年初に安倍首相はこの選挙において憲法改正を訴えたいと発言し、衆議院選挙とのダブル選挙になるのではとも取り沙汰され重要な選挙となる可能性が高い。この授業では埼玉県選挙管理委員会、埼玉県弁護士会、埼玉大学学生を中心としたさいたま市青年選挙サポーターの会E-rail（イーレール）さいたま等のゲスト講師、十文字学園女子大学教員のオムニバスにより18歳選挙権・投票の意義、参議院選挙の基礎知識を学ぶ。また、それらの内容・基礎知識をコンテンツとして動画・ポスター・新聞等を作成、その中の優秀コンテンツにより十文字学園女子大学学生に投票を呼びかけていく。

#### 学修目標（=到達目標）

18歳選挙権・投票の意義の理解、7月参議院選挙の基礎知識の習得、投票を呼びかける動画・ポスター・新聞等のコンテンツ作成を目標とする。

#### 内容

「18歳選挙権研究-参院選投票率アップのためのコンテンツ作成-」

- 1 ガイダンス・ファシリテーター入門（人を動かすには） 川口・松永
- 2 埼玉県選挙管理委員会 ゲスト講師
- 3 埼玉県選挙管理委員会 ゲスト講師
- 4 憲法改正問題、憲法的視点からの投票の意義と女性参政権 片居木
- 5 コンテンツ作成 動画 加藤
- 6 コンテンツ作成 動画 加藤
- 7 埼玉弁護士会 ゲスト講師
- 8 さいたま市青年選挙サポーターの会E-rail（イーレール）さいたま ゲスト講師（さいたま大学学生等）
- 9 コンテンツ作成 ポスター 1 川瀬
- 10 コンテンツ作成 ポスター 2 川瀬
- 11 コンテンツ作成 新聞 1 石野
- 12 コンテンツ作成 新聞 2 石野
- 13 参院選結果分析・18歳有権者の投票結果 田総
- 14 憲法改正への影響・投票の意義 片居木
- 15 総括・優秀コンテンツ発表 石野・川口

- ・オムニバス授業担当教員：石野榮一、片居木英人、加藤亮介、川口英俊、川瀬基寛、田総恵子、松永修一
- ・ゲスト講師との日程調整・参議院選挙投票日の決定等によりこれらの順序は変更される可能性がある。4月最初の授業においてスケジュールを示し説明する。
- ・授業についての問い合わせはコーディネーターの石野・片居木・川口（取りまとめ）まで

## 評価

平常点を50点、コンテンツ作成を50点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前準備】 予定に示された内容を調べる、参議院選挙についてのニュース・新聞をチェックする。コンテンツ案を考える。
- 【事後学修】 授業内容を復習する。自分のコンテンツを他者と比較し、よりよい表現を学ぶ。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業においてレジユメ等を配布する。

科目名	総合科目（さつまいもプロジェクト）		
担当教員名	高橋 京子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

6年目となる「さつまいもプロジェクト」の継承・発展に主体的にかかわることを通し、社会への理解、自己への理解を深め、学びの基礎を形成する。

### 科目の概要

新座市「新友会」のサツマイモの栽培・収穫に協力する。収穫の一部をいただき、調理をし、新座市内のイベントで販売する。その収益を福島県双葉町の支援につなげる。一連の体験をもとに、次年度に向けた「さつまいもプロジェクト」について提言をまとめる。

### 学修目標（=到達目標）

地域貢献活動・社会貢献活動を通して、自分自身の特性を再確認し、その特性を社会に生かそうとする意欲を形成する。

## 内容

### 活動の概要確認

昨年度の「さつまいもプロジェクト」の活動報告を受け、活動の概要を理解する。

「指月噺」に託した思い

新座市「新友会」荻原さんにお話を伺い、地域貢献活動としての意味を理解する。

### 活動の組織化

今年度の活動の進め方を話し合い、活動の計画を立てる。レシピを確認し、試作の計画を立てる。

### 商品の試作

レシピをもとにさつまいもを使ったお菓子を試作する。

### さつまいも収穫

「指月噺」の材料となるさつまいもの収穫に協力する。さつまいもの一部をいただき、保存する。

～

収穫祭、オープンカフェ、ゆるキャラフェスティバルなどの新座市のイベント、学内販売においてさつまいものお菓子を調理・販売する。

### 新たな方向性の模索

自分自身の特性を生かし、商品開発・販売戦略等の分野でプロジェクトを発展させる方策を検討する。

### プレゼン発表

新友会、新座市商工会の方々、これまでの「さつまいもプロジェクト」のリーダーを招き、今後の活動についてのプレゼンを行い、活動についてアドバイスを受ける。

## 評価

活動への取り組み30点、最終プレゼン30点、レポートを40点とし、総合評価60点以上を合格とする。



## 授業外学習

【事前準備】次回の活動に向けた資料の確認、物品の準備を行う。

【事後学修】活動の記録としてレポートを作成する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】【参考図書】授業において紹介する。

科目名	総合科目（就活対策としての金融ビジネス）		
担当教員名	込江 雅彦、加藤 順弘、松本 晃子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、銀行、税務、生命保険、損害保険などの金融系ビジネスを学習し、就職活動に備えることを目的とする。

科目の概要

金融機関を中心にビジネスの基礎を様々な分野の専門家から実務内容の紹介を受け学習する。具体的には銀行、生命保険、損害保険と一般中小企業に専門性を発揮する税理士会からそれぞれ専門家を招きその指導を受ける。

学修目標（=到達目標）

銀行、税務、生命保険、損害保険の仕事の中身を知り、また広くビジネスの基礎を学習する。

内容	
1	はじめに
2	三井住友銀行
3	三井住友銀行
4	税理士
5	税理士
6	税理士
7	税理士
8	生命保険
9	生命保険
10	生命保険
11	生命保険
12	損害保険
13	損害保険
14	損害保険
15	まとめ

評価

平常点30%と最終レポート70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】金融についてのニュースを読む。

【事後学修】配布されたプリントやノートを見ながら、不明なところを調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】特に指定しない。

【参考図書】特に指定しない。

科目名	総合科目（オリンピックムーブメント）		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

公益財団法人 東京オリンピックパラリンピック競技大会組織委員会との大学連携協定締結に基づき行われる。カレッジスポーツセンター共催として学生や市民のために授業を公開していくことになった。27年度は「地域発オリンピックパラリンピック レガシーづくり」というテーマで15週を構成した授業の継続版である。

##### 科目の概要

2020オリンピックを、支える・観る・するの3つの観点から組み立てた、オリンピックや競技団体関係者などの招聘講師の授業を計画的に配置する。招聘講師ならではのエピソードも授業では積極的に述べて頂きながら、授業を展開し学生の理解を深めさせる。

##### 学修目標（=到達目標）

オリンピズム啓蒙を次世代の子供達に伝達するモデルケースづくり。学生には、将来特に「スポーツを支える」の内容での関わりに期待する。本講義を通してのオリンピズム啓蒙が、十文字学園女子大学卒業後に教員や栄養士、幼稚園教諭などとなる将来の先生の卵たちを通して、次世代の子供たちに受け伝えてゆくことを目指していく。

#### 内容

- 1 染谷栄一 スポーツ立国戦略 企業やメディア、省庁などの戦略開発から具体展開まで
- 2 東俊介 元ハンドボール日本代表キャプテン。大崎電気ハンドボール部
- 3 須田健治 埼玉県新座市長
- 4 勅使川原 郁恵 元ショートトラックスピードスケート 冬期オリ 3大会出場
- 5 大村奈央 女性プロサーファー 東京オリンピック有力選手
- 6 大儀見浩介 トップスポーツ・スポーツ心理学に基づく「メンタルトレーニング」理論
- 7 岸卓巨 途上国のスポーツ分野発展事業「スポーツ・フォー・トゥモロー（SFTC）」
- 8 府中アスレティックFC GM 元フットサル女子日本代表監督アジアインドアゲームズ優勝
- 9 調整中
- 10 調整中
- 11 鷲見 全弘 財団法人日本水泳連盟OWS委員長 慶應義塾大学体育研究所実技指導員
- 12 調整中
- 13 調整中
- 14 調整中
- 15 染谷栄一・石山隆之 まとめ

#### 評価

出席などの平常点を50点。課題提出や授業への取り組みを50点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】2020東京オリパラに関する事柄に、平素より興味関心を持つ

【事後学修】教室からフィールドへ。学生から学生へのリレーへと地域発のムーブメントを広げていく。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特になし

【推薦書】授業時間内で紹介

【参考図書】授業時間内で紹介

科目名	英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格) この科目は共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は英語IIを選択します。

(科目の概要) 「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、「読む、聞く」力を「書く、話す」力に有機的に発展させることを目指し、卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。

(学修目標) 前期では主として「聞く、読む」能力の効率的な修得を目指し、文法、語彙等の総復習と確認を行います。後期では前期で修得した内容や力を基に訓練を重ね、「話す、書く」能力の育成も目指します。

#### 内容

( 授業の進め方や方針 )

(1) 学生に発言してもらいながら授業を進めます。(気になることは何でも臆せず質問してください。) そのうえで、学生の理解度、関心などにより以下の授業進行予定を変更することがあります。ただし、前期にUnit1~6、後期にUnit7~12を学習するというのは変わりません。(2) 病気による出停など、正当な欠席の場合は証明を提出して下さい。(3) 出席回数不足などで単位取得が危うくなってから、学年末に課題等でなんとかして、といったことはいけません。何よりも本人のためになりません。(4) ポータルで授業に関する連絡をします。ポータルは常に確認してください。(5) 詳細は初回にプリントを配付します。

( 授業計画 )

前期 主として「読む、聞く」能力を高めることを目指します。

(1) オリエンテーション(2) Unit 1 導入(3) Unit 1 応用(4) Unit 2 導入(5) Unit 2 応用(6) Unit 3 導入(7) Unit 3 応用(8) Unit 4 導入(9) Unit 4 応用(10) Unit 5 導入(11) Unit 5 応用(12) Unit 6 導入(13) Unit 6 応用(14)(15) 前期総復習・質疑応答・まとめ

後期 主として「書く、話す」能力を高めることを目指します。

(1) オリエンテーション(2) Unit 7 導入(3) Unit 7 応用(4) Unit 8 導入(5) Unit 8 応用(6) Unit 9 導入(7) Unit 9 応用(8) Unit 10 導入(9) Unit 10 応用(10) Unit 11 導入(11) Unit 11 応用(12) Unit 12 導入(13) Unit 12 応用(14)(15) 後期総復習・質疑応答・まとめ

#### 評価

(1) 2/3以上の授業参加が必要。(2) 授業中アクティビティ等の授業参加、事前・事後学修、課題、小テスト等の平常点を50%、定期試験(中間試験を含む)を50%とし、総合評価60点以上が合格。(3) 合格点に満たなければ再試験。(4) 中間、定期試験欠席の際は証明が必要。(5) 中間、定期試験欠席の際は、授業開始時刻までに指定したアドレスへのメールがないと単位取得は不可能。

## 授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)共通指定テキスト・Richard, Bohlke, Four Corners 2 (Cambridge

University Press) その他、プリント配布。(辞書)辞書はお持ちの物を初回から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業に集中してもらうため、授業中はスマホ等はしまってもらいます。)辞書を購入予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎を養います。

### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。この4技能を有機的に結びつけながら、「聞く・読む」力から「話す・書く」力への発展を目指します。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期では主に英語の「聞く・読む」能力の効率的な修得を目指し、重要な文法事項や語彙等の総復習を行います。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す・書く」能力の育成を目指します。

## 内容

指定されたテキストにしたがって、下記スケジュールで授業を進めていきます。

### 《前期》

オリエンテーション Unit 1: My interests (A)(B) Unit 1: My interests (C) Unit 2: Descriptions (A)(B) Unit 2: Descriptions (C) Unit 3: Rain or shine (A)(B) Unit 3: Rain or shine (C) Unit 4: Life at home (A)(B) Unit 4: Life at home (C) Unit 5: Health (A)(B) Unit 5: Health (C) Unit 6: What's on TV? (A)(B) Unit 6: What's on TV? (C) 復習 ( 1 ) 復習 ( 2 )、まとめ

### 《後期》

オリエンテーション Unit 7: Shopping (A)(B) Unit 7: Shopping (C) Unit 8: Fun in the city (A)(B) Unit 8: Fun in the city (C) Unit 9: People (A)(B) Unit 9: People (C) Unit 10: In a restaurant (A)(B) Unit 10: In a restaurant (C) Unit 11: Entertainment (A)(B) Unit 11: Entertainment (C) Unit 12: Time for a change (A)(B) Unit 12: Time for a change (C) 復習 ( 1 ) 復習 ( 2 )、まとめ



## 評価

予習および授業への参加態度 40%、授業内活動や小テスト結果 30%、定期試験 30%とし、総合評価 60 点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は追試験を実施します。ただし、定期試験欠席の際には、授業開始時刻までに指定した連絡先まで連絡がなければ単位取得できません。

## 授業外学習

【事前準備】授業内で指示された箇所を予習してくるこゝ。

【事後学修】授業内で指示された箇所を復習してくるこゝ。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Jack C. Richards & David Bohlke, Four Corners 2, Cambridge University Press

（全コース・全レベルの共通テキストです）

科目名	英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格) この科目は共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は英語IIを選択します。

(科目の概要) 「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、「読む、聞く」力を「書く、話す」力に有機的に発展させることを目指し、卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。

(学修目標) 前期では主として「聞く、読む」能力の効率的な修得を目指し、文法、語彙等の総復習と確認を行います。後期では前期で修得した内容や力を基に訓練を重ね、「話す、書く」能力の育成も目指します。

#### 内容

( 授業の進め方や方針 )

(1) 学生に発言してもらいながら授業を進めます。( 気になることは何でも臆せず質問してください。 ) そのうえで、学生の理解度、関心などにより以下の授業進行予定を変更することがあります。ただし、前期にUnit1~6、後期にUnit7~12を学習するというのは変わりません。(2) 病気による出停など、正当な欠席の場合は証明を提出して下さい。(3) 出席回数不足などで単位取得が危うくなってから、学年末に課題等でなんとかして、といったことはいけません。何よりも本人のためになりません。(4) ポータルで授業に関する連絡をします。ポータルは常に確認してください。(5) 詳細は初回にプリントを配付します。

( 授業計画 )

前期 主として「読む、聞く」能力を高めることを目指します。

(1) オリエンテーション(2) Unit 1 導入(3) Unit 1 応用(4) Unit 2 導入(5) Unit 2 応用(6) Unit 3 導入(7) Unit 3 応用(8) Unit 4 導入(9) Unit 4 応用(10) Unit 5 導入(11) Unit 5 応用(12) Unit 6 導入(13) Unit 6 応用(14)(15) 前期総復習・質疑応答・まとめ

後期 主として「書く、話す」能力を高めることを目指します。

(1) オリエンテーション(2) Unit 7 導入(3) Unit 7 応用(4) Unit 8 導入(5) Unit 8 応用(6) Unit 9 導入(7) Unit 9 応用(8) Unit 10 導入(9) Unit 10 応用(10) Unit 11 導入(11) Unit 11 応用(12) Unit 12 導入(13) Unit 12 応用(14)(15) 後期総復習・質疑応答・まとめ

#### 評価

(1) 2/3以上の授業参加が必要。(2) 授業中アクティビティ等の授業参加、事前・事後学修、課題、小テスト等の平常点を50%、定期試験(中間試験を含む)を50%とし、総合評価60点以上が合格。(3) 合格点に満たなければ再試験。(4) 中間、定期試験欠席の際は証明が必要。(5) 中間、定期試験欠席の際は、授業開始時刻までに指定したアドレスへのメールがないと単位取得は不可能。

## 授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)共通指定テキスト・Richard, Bohlke, Four Corners 2(Cambridge

University Press) その他、プリント配布。(辞書)辞書はお持ちの物を初回から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業に集中してもらうため、授業中はスマホ等はしまってもらいます。)辞書を購入予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎を養います。

#### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。この4技能を有機的に結びつけながら、「聞く・読む」力から「話す・書く」力への発展を目指します。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期では主に英語の「聞く・読む」能力の効率的な修得を目指し、重要な文法事項や語彙等の総復習を行います。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す・書く」能力の育成を目指します。

#### 内容

指定されたテキストにしたがって、下記スケジュールで授業を進めていきます。

#### 《前期》

オリエンテーション Unit 1: My interests (A)(B) Unit 1: My interests (C) Unit 2: Descriptions (A)(B) Unit 2: Descriptions (C) Unit 3: Rain or shine (A)(B) Unit 3: Rain or shine (C) Unit 4: Life at home (A)(B) Unit 4: Life at home (C) Unit 5: Health (A)(B) Unit 5: Health (C) Unit 6: What's on TV? (A)(B) Unit 6: What's on TV? (C) 復習 ( 1 ) 復習 ( 2 )、まとめ

#### 《後期》

オリエンテーション Unit 7: Shopping (A)(B) Unit 7: Shopping (C) Unit 8: Fun in the city (A)(B) Unit 8: Fun in the city (C) Unit 9: People (A)(B) Unit 9: People (C) Unit 10: In a restaurant (A)(B) Unit 10: In a restaurant (C) Unit 11: Entertainment (A)(B) Unit 11: Entertainment (C) Unit 12: Time for a change (A)(B) Unit 12: Time for a change (C) 復習 ( 1 ) 復習 ( 2 )、まとめ

## 評価

予習および授業への参加態度 40%、授業内活動や小テスト結果 30%、定期試験 30%とし、総合評価 60 点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は追試験を実施します。ただし、定期試験欠席の際には、授業開始時刻までに指定した連絡先まで連絡がなければ単位取得できません。

## 授業外学習

【事前準備】授業内で指示された箇所を予習してくる。

【事後学修】授業内で指示された箇所を復習してくる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Jack C. Richards & David Bohlke, Four Corners 2, Cambridge University Press

（全コース・全レベルの共通テキストです）

科目名	英語		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す。とりわけ「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。前期ではおもに英語の「聞く・読む」ための習得を目指し、後期ではおもに「話す・書く」の運用能力を育成する。

#### 内容

1回 前期コース紹介、自己紹介アクティビティー等

2,3回 Unit 1 My interests

4,5回 Unit 2 Descriptions

6,7回 Unit 3 Rain or shine

8,9回 Unit 4 Life at home

10,11回 Unit 5 Health

12,13回 Unit 6 What'on TV?

14回 復習 ( 1 )

15回 復習 ( 2 )

16回 後期コース紹介

17,18回 Unit 7 Shopping

19,20回 Unit 8 Fun in the city

21,22回 ~ Unit 9 People

23,23回 Unit 10 In a restaurant

24,25回 Unit 11 Entertainment

26,27回 Unit 12 Time for a change

28回 復習 ( 1 )

29回 復習 ( 2 )

30回 Unit 1~Unit 12まとめ

#### 評価

学期末テスト・小テスト 65%、授業への参加度・態度・発言の質 20%、課題 15%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】CD-ROM等による自主学習、テキストの予習

【事後学修】テキストの読み返し、課題プリント他

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Jack Richards & David Bohlke, Four Corners, Cambridge

【推薦書】

【参考図書】

科目名	英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

前期は「聞く・読む」を重視し、後期は「話す・書く」を強化して、これら4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 (= 到達目標)

「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる(ブリティッシュカウンシル訳)」レベルの完成を目標とする。

今年度のGBクラスは、文芸文化学科の初・中級である。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入(前期)..... Unit 7 Shopping 表現と文法(後期)
2	Unit 1 My Interests 表現と文法..... Unit 7 比較級、enoughとtooの使い方
3	Unit 1 単純現在..... Unit 8 Fun in the City 表現と文法
4	Unit 2 Descriptions 表現と文法..... Unit 8 助動詞、最上級の形容詞
5	Unit 2 形容詞の語順..... Unit 9 People
6	Unit 3 Rain or Shine 表現と文法..... Unit 9 単純過去
7	Unit 3 副詞とwould like to~等.....Unit 10 In a Restaurant
8	Unit 4 Life at Home 表現と文法.....Unit 10 冠詞、現在完了
9	Unit 4 句動詞の語順.....Unit 11 Entertainment
10	Unit 5 Health 表現と文法.....Unit 11 限定詞
11	Unit 5 命令とHowの疑問文.....Unit 12 Time for a Change
12	Unit 6 What's on TV? 表現と文法.....Unit 12 不定詞、助動詞
13	Unit 6 不定詞、動名詞、現在進行形...Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習.....Units 1--12復習
15	まとめ

評価



まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA(単語と文法), B(コミュニケーション機能), C(文法)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】教科書付属CD-ROMを使って、言語運用力の定着を図っていただきたい。時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Jack Richards & David Bohlke, \_Four Corners 2\_, Cambridge University Press.

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目。

したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくる。

#### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、「聞く・読む」から「話す・書く」へと発展させる。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な習得を目指す。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにする。

後期では前期で習得した内容や力を基に「話す、書く」の運用能力を育成する。

#### 内容

##### 前期

- 1 週目 導入
- 2 ~ 3 週目 Unit1 My interest
- 4 ~ 5 週目 Unit2 Descriptions
- 6 ~ 7 週目 Unit3 Rain or shine
- 8 ~ 9 週目 Unit4 Life at home
- 10 ~ 11 週目 Unit5 Health
- 12 ~ 13 週目 Unit6 What's on TV?
- 14 ~ 15 週目 復習

##### 後期

- 1 週目 導入 ( 前期の総括 )
- 2 ~ 3 週目 Unit7 Shopping
- 4 ~ 5 週目 Unit8 Fun in the city
- 6 ~ 7 週目 Unit9 People
- 8 ~ 9 週目 Unit10 In a restaurant

- 10 ~ 11 週目 Unit11 Entertainment
- 12 ~ 13 週目 Unit12 Time for a change
- 14 ~ 15 週目 復習

## 評価

試験80%、授業貢献度20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前準備】該当Unitの単語調べ
- 【事後学修】該当Unitを再読する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】Four Corners (Jack C. Richards・David Bohlke 著) CAMBRIDGE

科目名	英語		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎を作ります。

### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としています。この4技能を別々に学習するのではなく、「聞く・読む」から、「話す・書く」への発展へとつなげます。

### 学修目標(=到達目標)

前期ではおもに英語の「聞く・読む」ための認知能力の修得を目指します。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにします。後期では前期で修得した内容や力をもとに、「話す・書く」の運用能力を育成します。

## 内容

講義計画：前期は英語を「聞く・読む」力を養成することに重点を置き、後期は英語を「話す・書く」力を養成することに重点を置きます。以下のような文法事項も確認していきます。

教科書の各ユニットを2回の授業で修了します。語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから隔週で単語の小テストを行います。

英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

## 内容

前期 第1週 オリエンテーション(クラスの進め方)

第2/3週 Grammar: Present of be / Simple present Reading: What's your hobby?

第4/5週 Grammar: Adjectives Reading: Online Profiles

第6/7週 Grammar: Adverbs / Would like + infinitive Reading: Canada Through the Season

第8/9週 Grammar: Quantifiers / Phrasal Verbs Reading: A magazine article

第10/11週 Grammar: Imperatives / How questions Reading: Feeling stressed

第12/13週 Grammar: Verb+infinitive or gerund / Present continuous Reading: Reality Shows

第14週 復習(1) 第15週 復習(2)

後期 第1週 前期の復習

第2/3週 Grammar: Comparative adjectives / Enough and too Writing: An interesting market

第4/5週 Grammar: Should; can / Superlative adjectives Writing: A message board

第6/7週 Grammar: Past of be / Simple past Writing: A biography

第8/9週 Grammar: Articles / Present perfect Writing: A review

第10/11週 Grammar: So, too, either and neither / Determiners Writing: A popular musician

第12/13週 Grammar: Infinitives of purpose / Will, may Writing: A dream come true

第14週 復習 (1) 第15週 復習 (2)

## 評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点：40% （単語テスト、小テスト、予習、課題提出）

## 授業外学習

【事前予習】教科書の指定箇所を必ず予習して授業に臨んでください。

【事後学修】授業で学習した単語や表現を再確認し覚えてください。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Jack C. Richards & David Bohlke, Four Corners 2, Cambridge University Press

【推薦書】授業で適宜紹介します。

【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	HCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の習得を目指す科目である。とりわけ、「聞く、話す、読む、書く」の4技能の総合的演習を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の習得を目標としている。

### 科目の概要

前期、後期を通して、英語力の「聞く」「読む」ための認知能力の効率的な習得を目指し、重要な文法事項や語彙を学習した上で、習得した内容を基に「話す」「書く」の運用能力の習得すべく練習を行う。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

この授業を履修することにより、以下のことができるようになることを到達目標とします。

1. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を読み、または聞いて理解することができる。
2. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を書き、または話す中で使用することができる。

## 内容

### 前期

- 第1回 オリエンテーション・U1 My interests
- 第2回&3回 U1 My interests
- 第4回&5回 U2 Descriptions
- 第6回&7回 U3 Rain or shine
- 第8回&9回 U4 Life at home
- 第10回&11回 U5 Health
- 第12回&13回 U6 What's on TV
- 第14回復習 ( 1 )
- 第15回復習 ( 2 )

### 後期

- 第16回 前期総括
- 第17回&18回 U7 Shopping
- 第19回&20回 U8 Fun in the city
- 第21回&22回 U9 People
- 第23回&24回 U10 In a restaurant
- 第25回&26回 U11 Entertainment
- 第27回&28回 U12 Time for a change
- 第29回復習 ( 1 )

## 第30回復習(2)

### 評価

テスト70点・課題20点、授業への取り組み10点で評価を行い、60点以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前予習】学習ユニットの未知語、文法を確認しておくこと。

【事後学習】授業で行ったユニットのダイアログ音読・シャドウイングを行い、コミュニケーションの手段として英語を使うよう練習すること。(シャドウイングの方法については授業内で指導する。)

### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】J.C. Richards & D. Bohlke, Four corners Level 2 student's book, Cambridge

科目名	英語		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す。とりわけ「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。前期ではおもに英語の「聞く・読む」ための習得を目指し、後期ではおもに「話す・書く」の運用能力を育成する。

#### 内容

1回 前期コース紹介、自己紹介アクティビティー等

2,3回 Unit 1 My interests

4,5回 Unit 2 Descriptions

6,7回 Unit 3 Rain or shine

8,9回 Unit 4 Life at home

10,11回 Unit 5 Health

12,13回 Unit 6 What'on TV?

14回 復習 ( 1 )

15回 復習 ( 2 )

16回 後期コース紹介

17,18回 Unit 7 Shopping

19,20回 Unit 8 Fun in the city

21,22回 ~ Unit 9 People

23,23回 Unit 10 In a restaurant

24,25回 Unit 11 Entertainment

26,27回 Unit 12 Time for a change

28回 復習 ( 1 )

29回 復習 ( 2 )

30回 Unit 1~Unit 12まとめ

#### 評価

学期末テスト・小テスト 65%、授業への参加度・態度・発言の質 20%、課題 15%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】CD-ROM等による自主学習、テキストの予習

【事後学修】テキストの読み返し、課題プリント他



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Jack Richards & David Bohlke, Four Corners, Cambridge

【推薦書】

【参考図書】

科目名	英語		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す。とりわけ「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。前期ではおもに英語の「聞く・読む」ための習得を目指し、後期ではおもに「話す・書く」の運用能力を育成する。

### 内容

1回 前期コース紹介、自己紹介アクティビティー等

2,3回 Unit 1 My interests

4,5回 Unit 2 Descriptions

6,7回 Unit 3 Rain or shine

8,9回 Unit 4 Life at home

10,11回 Unit 5 Health

12,13回 Unit 6 What'on TV?

14回 復習 ( 1 )

15回 復習 ( 2 )

16回 後期コース紹介

17,18回 Unit 7 Shopping

19,20回 Unit 8 Fun in the city

21,22回 ~ Unit 9 People

23,23回 Unit 10 In a restaurant

24,25回 Unit 11 Entertainment

26,27回 Unit 12 Time for a change

28回 復習 ( 1 )

29回 復習 ( 2 )

30回 Unit 1~Unit 12まとめ

### 評価

学期末テスト・小テスト 65%、授業への参加度・態度・発言の質 20%、課題 15%とし、総合評価60点以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前準備】CD-ROM等による自主学習、テキストの予習

【事後学修】テキストの読み返し、課題プリント他

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Jack Richards & David Bohlke, Four Corners, Cambridge

【推薦書】

【参考図書】

科目名	英語		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～ ( 英語 ) 」を選択します。

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力について、「聞く・話す、読む・書く」の4技能の面から総合的育成を目指します。そのために基礎段階で最も重要である、語彙力アップと文法事項を重点的に学習していきます。学年後半には英語運用能力の向上も視野にいれた要素を取り入れていきます。

全学共通教材を使うようになったので、このクラスではテキストの各ユニットの4つのパーツの内、A、B、Cを中心に、必要な場合はDの内容取り入れながら学習し、中でも文法セクションは100パーセントの理解を目指します。

#### 内容

使用するテキストは大部なものでとても網羅的にはできません。各ユニットのA、B、Cの3つと、必要な場合に限りDのパーツを学習しますが、ここには4技能すべての要素が入っています。語彙と文法はできるだけ多くを学習し、その他の要素は時間の許す限りで取り上げます。また進捗状況や理解度を見て、補充プリントを配布します。

テキストは次のように進めます。

前期は、Unit 1～6、1回目は導入、2～13回目までは2回の授業で1Unitのペースで進みます。14回目は復習(1)、15回目は復習(2)となります。

後期は、Unit 7～12、1回目は導入(前期の総括)、2～13回目までと14回目、15回目は前期と同様です。

#### 評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。

(1) 前期末・後期末試験：60%

(2) 平常点：40% ( 単語・熟語テスト、予習および授業態度 )

#### 授業外学習

【事前準備】テキストをよく読み、英文は何度も音読し、わからない英単語は辞書で調べて書き出しておきます。

【事後学修】授業内容の復習をし、理解が不十分な箇所があれば次の授業で解決できるようにしておきます。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

テキスト Jack C. Richards & David Bohlke, " Four Corners 2", Cambridge University Press

科目名	英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格) この科目は共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は英語IIを選択します。

(科目の概要) 「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、「読む、聞く」力を「書く、話す」力に有機的に発展させることを目指し、卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。

(学修目標) 前期では主として「聞く、読む」能力の効率的な修得を目指し、文法、語彙等の総復習と確認を行います。後期では前期で修得した内容や力を基に訓練を重ね、「話す、書く」能力の育成も目指します。

## 内容

( 授業の進め方や方針 )

(1) 学生に発言してもらいながら授業を進めます。( 気になることは何でも臆せず質問してください。 ) そのうえで、学生の理解度、関心などにより以下の授業進行予定を変更することがあります。ただし、前期にUnit1~6、後期にUnit7~12を学習するというのは変わりません。(2) 病気による出停など、正当な欠席の場合は証明を提出して下さい。(3) 出席回数不足などで単位取得が危うくなってから、学年末に課題等でなんとかして、といったことはいけません。何よりも本人のためになりません。(4) ポータルで授業に関する連絡をします。ポータルは常に確認してください。(5) 詳細は初回にプリントを配付します。

( 授業計画 )

前期 主として「読む、聞く」能力を高めることを目指します。

(1) オリエンテーション(2) Unit 1 導入(3) Unit 1 応用(4) Unit 2 導入(5) Unit 2 応用(6) Unit 3 導入(7) Unit 3 応用(8) Unit 4 導入(9) Unit 4 応用(10) Unit 5 導入(11) Unit 5 応用(12) Unit 6 導入(13) Unit 6 応用(14)(15) 前期総復習・質疑応答・まとめ

後期 主として「書く、話す」能力を高めることを目指します。

(1) オリエンテーション(2) Unit 7 導入(3) Unit 7 応用(4) Unit 8 導入(5) Unit 8 応用(6) Unit 9 導入(7) Unit 9 応用(8) Unit 10 導入(9) Unit 10 応用(10) Unit 11 導入(11) Unit 11 応用(12) Unit 12 導入(13) Unit 12 応用(14)(15) 後期総復習・質疑応答・まとめ

## 評価

(1) 2/3以上の授業参加が必要。(2) 授業中アクティビティ等の授業参加、事前・事後学修、課題、小テスト等の平常点を50%、定期試験(中間試験を含む)を50%とし、総合評価60点以上が合格。(3) 合格点に満たなければ再試験。(4) 中間、定期試験欠席の際は証明が必要。(5) 中間、定期試験欠席の際は、授業開始時刻までに指定したアドレスへのメールがないと単位取得は不可能。

## 授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)共通指定テキスト・Richard, Bohlke, Four Corners 2 (Cambridge

University Press) その他、プリント配布。(辞書)辞書はお持ちの物を初回から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業に集中してもらうため、授業中はスマホ等はしまってもらいます。)辞書を購入予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

前期は「聞く・読む」を重視し、後期は「話す・書く」を強化して、これら4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 (= 到達目標)

「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる(ブリティッシュカウンシル訳)」レベルの完成を目標とする。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入(前期)..... Unit 7 Shopping 表現と文法(後期)
2	Unit 1 My Interests 表現と文法..... Unit 7 比較級、enoughとtooの使い方
3	Unit 1 単純現在..... Unit 8 Fun in the City 表現と文法
4	Unit 2 Descriptions 表現と文法..... Unit 8 助動詞、最上級の形容詞
5	Unit 2 形容詞の語順..... Unit 9 People
6	Unit 3 Rain or Shine 表現と文法..... Unit 9 単純過去
7	Unit 3 副詞とwould like to~等.....Unit 10 In a Restaurant
8	Unit 4 Life at Home 表現と文法 .....Unit 10 冠詞、現在完了
9	Unit 4 句動詞の語順.....Unit 11 Entertainment
10	Unit 5 Health 表現と文法.....Unit 11 限定詞
11	Unit 5 命令とHowの疑問文 .....Unit 12 Time for a Change
12	Unit 6 What's on TV? 表現と文法.....Unit 12 不定詞、助動詞
13	Unit 6 不定詞、動名詞、現在進行形...Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習.....Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA(単語と文法), B(コミュニケーション機能), C(文法)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】教科書付属CD-ROMを使って、言語運用力の定着を図っていただきたい。時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Jack Richards & David Bohlke, \_Four Corners 2\_, Cambridge University Press.

【推薦書】授業で適宜指示する。



科目名	英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目である。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくる。

科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、聞く・読むから、話す・書くへの発展へとつなげる。

学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指す。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにする。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成するものである。

内容	
1	導入 ( 前期 ) <span style="float: right;">後期</span>
2	Unit1 A & B My Interest <span style="float: right;">Unit 7 A &amp; B Shopping</span>
3	C (& D) <span style="float: right;">C (&amp; D)</span>
4	Unit 2 A & B Descriptions <span style="float: right;">Unit 8 A &amp; B Fun in the City</span>
5	C (and D) <span style="float: right;">C (&amp; D)</span>
6	Unit 3 A & B Rain or Shine <span style="float: right;">Unit 9 A &amp; B People</span>
7	C. (& D) <span style="float: right;">C (&amp; D)</span>
8	Unit4 A & B Life at home <span style="float: right;">Unit 10 A &amp; B In a restaurant</span>
9	C (& D) <span style="float: right;">C (&amp; D)</span>
10	Unit 5 A & B Health <span style="float: right;">Unit 11 A &amp; B Entertainment</span>
11	C (& D) <span style="float: right;">C (&amp; D)</span>
12	Unit 6 A & B What'S on TV <span style="float: right;">Unit 12 A &amp; B Time for a change</span>
13	C (& D) <span style="float: right;">C (&amp; D)</span>
14	Review Unit 1 ~ 6 <span style="float: right;">Review 7 ~ 12</span>
15	まとめ

評価

授業への取り組み20%、平常点20%、まとめ60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】テキストの予定箇所の語彙をチェックしておく。

【事後学修】復習用ビデオで授業内容を発展させておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Jack Richards/ David Bohlke, Four Corners, Cambridge University

科目名	英語		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

通年科目。英語によるコミュニケーションのための基礎的な英語運用能力の育成を目的とする。基本的な英語を用いて徹底的な実践演習を行い、運用力の基礎を培う。

### 科目の概要

大学を卒業して社会に出てからも自ら英語を使うつからを高めていけるよう、「聞く・話す、読む・書く」の4つの技能の総合的な育成を図る。ただし、これらの4技能を別々に学習するのではなく有機的に結びつけ、「聞く・読む」力の養成から「話す・書く」力の発達を導いていく方法をとる。

### 学修目標( = 到達目標)

前期では、「聞き、読む」力、すなわち認知・受信能力の向上に重きを置き、重要な文法項目や語彙を効率的に身に着けること。後期では、前期に習得した内容や力に基づいて、「話し、書く」力、すなわち発信能力の基礎を習得することである。

## 内容

以下は前期分の授業計画である。後期はUnit 7からUnit 12を扱う。

1	導入		
2	Unit 1 (A,B)	My Interests	課題1
3	Unit 1 (C,D)		課題2
4	Unit 2 (A,B)	Descriptions	課題3
5	Unit 2 (C,D)		課題4
6	Unit 3 (A,B)	Rain or Shine	課題5
7	Unit 3 (C,D)		課題6
8	Unit 4 (A,B)	Life at Home	課題7
9	Unit 4 (C,D)		課題8
10	Unit 5 (A,B)	Health	課題9
11	Unit 5 (C,D)		課題10
12	Unit 6 (A,B)	What's on TV?	課題11
13	Unit 6 (C,D)		課題12
14	まとめ(1)		
15	まとめ(2)		

## 評価

10回以上(まとめは含まない)出席した者を対象に、まとめ：50%、課題：40%、授業内活動(授業外学習を含む)：10%の割合で評価する。全項目の総合成績で60点に達すれば合格である。ただし、辞書を持参せず、または予習をせずに授業に臨むこと、授業中の居眠りは禁じる。ただ漫然と出席さえしていれば単位の取れる科目ではない。意欲を持って積極的に学んでほしい。質問は歓迎する。

## 授業外学習

【事前準備】 教科書に目を通し、できる限りでよいので演習問題を一通り解いて、わからなかった箇所について授業で質問ができるようにしておく。

【事後学修】 教科書に添付のCD-ROMの他、導入時に配布する音声データも使って学習を深める。毎回の課題をこなし、次回の授業で提出する。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 \_FOUR CORNERS: Level 2\_ by Jack C. Richard & David Bohlke, Cambridge University Press

【参考図書】 英和辞書・和英辞書(電子辞書でも紙の辞書でも可)。

科目名	英語		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくります。

科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、聞く・読むから、話す・書くへの発展へとつなげます。

学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指します。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにします。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成します。

内容	
1	導入
2	Unit 1: My interests (A)(B)
3	Unit 1: My interests (C)
4	Unit 2: Descriptions (A)(B)
5	Unit 2: Descriptions (C)
6	Unit 3: Rain or Shine (A)(B)
7	Unit 3: Rain or Shine (C)
8	Unit 4: Life at home (A)(B)
9	Unit 4: Life at home (C)
10	Unit 5: Health (A)(B)
11	Unit 5: Health (C)
12	Unit 6: What's on TV? (A)(B)
13	Unit 6: What's on TV? (C)
14	復習 ( 1 )
15	復習 ( 2 )、まとめ

予習および授業の参加態度40%、発表30%、試験30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】授業内で指示する部分を予習してきてください。(30分ほど)

【事後学修】授業内で指示する部分を復習してきてください。(30分ほど)

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】"Four Corners 2", Cambridge University Press

科目名	英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の習得を目指す科目である。とりわけ、「聞く、話す、読む、書く」の4技能の総合的演習を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の習得を目標としている。

### 科目の概要

前期、後期を通してに英語力の「聞く」「読む」ための認知能力の効率的な習得を目指し、重要な文法事項や語彙を学習する。また、習得した内容を基に、「話す」「書く」の運用能力の習得すべく練習を行う。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

この授業を履修することにより、以下のことができるようになることを到達目標とします。

1. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を読み、または聞いて理解することができる。
2. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を書き、または話す中で使用することができる。

## 内容

### 前期

- 第1回 オリエンテーション・U1 My interests
- 第2回&3回 U1 My interests
- 第4回&5回 U2 Descriptions
- 第6回&7回 U3 Rain or shine
- 第8回&9回 U4 Life at home
- 第10回&11回 U5 Health
- 第12回&13回 U6 What's on TV
- 第14回復習 ( 1 )
- 第15回復習 ( 2 )

### 後期

- 第16回 前期総括
- 第17回&18回 U7 Shopping
- 第19回&20回 U8 Fun in the city
- 第21回&22回 U9 People
- 第23回&24回 U10 In a restaurant
- 第25回&26回 U11 Entertainment
- 第27回&28回 U12 Time for a change
- 第29回復習 ( 1 )

## 第30回復習(2)

### 評価

テスト70点・課題20点、授業への取り組み10点で評価を行い、60点以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前予習】学習ユニットの未知語、文法を確認しておくこと。

【事後学習】授業で行ったユニットのダイアログ音読・シャドウイングを行い、コミュニケーションの手段として英語を使うよう練習すること。(シャドウイングの方法については授業内で指導する。)

### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】J.C. Richards & D. Bohlke, Four corners Level 2 student's book, Cambridge



科目名	英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	FDクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の習得を目指す科目である。とりわけ、「聞く、話す、読む、書く」の4技能の総合的演習を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の習得を目標としている。

### 科目の概要

前期、後期を通して、英語力の「聞く」「読む」ための認知能力の効率的な習得を目指し、重要な文法事項や語彙を学習した上で、習得した内容を基に「話す」「書く」の運用能力の習得すべく練習を行う。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

この授業を履修することにより、以下のことができるようになることを到達目標とします。

1. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を読み、または聞いて理解することができる。
2. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を書き、または話す中で使用することができる。

## 内容

### 前期

- 第1回 オリエンテーション・U1 My interests
- 第2回&3回 U1 My interests
- 第4回&5回 U2 Descriptions
- 第6回&7回 U3 Rain or shine
- 第8回&9回 U4 Life at home
- 第10回&11回 U5 Health
- 第12回&13回 U6 What's on TV
- 第14回復習 ( 1 )
- 第15回復習 ( 2 )

### 後期

- 第16回 前期総括
- 第17回&18回 U7 Shopping
- 第19回&20回 U8 Fun in the city
- 第21回&22回 U9 People
- 第23回&24回 U10 In a restaurant
- 第25回&26回 U11 Entertainment
- 第27回&28回 U12 Time for a change
- 第29回復習 ( 1 )

## 第30回復習(2)

### 評価

テスト70点・課題20点、授業への取り組み10点で評価を行い、60点以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前予習】学習ユニットの未知語、文法を確認しておくこと。

【事後学習】授業で行ったユニットのダイアログ音読・シャドウイングを行い、コミュニケーションの手段として英語を使うよう練習すること。(シャドウイングの方法については授業内で指導する。)

### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】J.C. Richards & D. Bohlke, Four corners Level 2 student's book, Cambridge

科目名	英語		
担当教員名	奈須 麻里子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目である。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくる。

### 科目の概要

「聞く・話す・読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、「聞く・読む」から「話す・書く」へと発展させる。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期では主に英語の「聞く・読む」ための認知能力の効率的な習得を目指す。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにする。後期では前期で習得した内容や力をもとに、「話す・書く」の運用能力を育成するものである。

## 内容

1	イントロダクション ( 授業の目標、進め方、注意事項等を説明 )	
2	【前期】Unit 1: My Interests (1)	【後期】Unit 7: Shopping (1)
3	【前期】Unit 1: My Interests (2)	【後期】Unit 7: Shopping (2)
4	【前期】Unit 2: Descriptions (1)	【後期】Unit 8: Fun in the City (1)
5	【前期】Unit 2: Descriptions (2)	【後期】Unit 8: Fun in the City (2)
6	【前期】Unit 3: Rain or Shine (1)	【後期】Unit 9: People(1)
7	【前期】Unit 3: Rain or Shine (2)	【後期】Unit 9: People(2)
8	【前期】Unit 4: Life at home (1)	【後期】Unit 10: In a Restaurant (1)
9	【前期】Unit 4: Life at home (2)	【後期】Unit 10: In a Restaurant (2)
10	【前期】Unit 5: Health (1)	【後期】Unit 11: Entertainment(1)
11	【前期】Unit 5: Health (2)	【後期】Unit 11: Entertainment(2)
12	【前期】Unit 6: What ' s on TV? (1)	【後期】Unit 12: Time for a Change (1)
13	【前期】Unit 6: What ' s on TV? (2)	【後期】Unit 12: Time for a Change (2)
14	復習 (1)	
15	復習 ( 2 )、まとめ	

## 評価

定期試験60%、平常点40% ( 授業への参加姿勢、授業中の小テスト、授業への参加姿勢等 ) とし、総合評価60点以上

を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの予習

【事後学修】テキストの復習と授業後の課題

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Jack C. Richards & David Bohlke, Four Corners 2, Cambridge UP

【参考図書】授業中に適宜指示する

科目名	英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	JAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格) この科目は共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は英語IIを選択します。

(科目の概要) 「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、「読む、聞く」力を「書く、話す」力に有機的に発展させることを目指し、卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。

(学修目標) 前期では主として「聞く、読む」能力の効率的な修得を目指し、文法、語彙等の総復習と確認を行います。後期では前期で修得した内容や力を基に訓練を重ね、「話す、書く」能力の育成も目指します。

#### 内容

(授業の進め方や方針)

(1) 学生に発言してもらいながら授業を進めます。(気になることは何でも臆せず質問してください。) そのうえで、学生の理解度、関心などにより以下の授業進行予定を変更することがあります。ただし、前期にUnit1~6、後期にUnit7~12を学習するというのは変わりません。(2) 病気による出停など、正当な欠席の場合は証明を提出して下さい。(3) 出席回数不足などで単位取得が危うくなってから、学年末に課題等でなんとかして、といったことはいけません。何よりも本人のためになりません。(4) ポータルで授業に関する連絡をします。ポータルは常に確認してください。(5) 詳細は初回にプリントを配付します。

(授業計画)

前期 主として「読む、聞く」能力を高めることを目指します。

(1) オリエンテーション(2) Unit 1 導入(3) Unit 1 応用(4) Unit 2 導入(5) Unit 2 応用(6) Unit 3 導入(7) Unit 3 応用(8) Unit 4 導入(9) Unit 4 応用(10) Unit 5 導入(11) Unit 5 応用(12) Unit 6 導入(13) Unit 6 応用(14)(15) 前期総復習・質疑応答・まとめ

後期 主として「書く、話す」能力を高めることを目指します。

(1) オリエンテーション(2) Unit 7 導入(3) Unit 7 応用(4) Unit 8 導入(5) Unit 8 応用(6) Unit 9 導入(7) Unit 9 応用(8) Unit 10 導入(9) Unit 10 応用(10) Unit 11 導入(11) Unit 11 応用(12) Unit 12 導入(13) Unit 12 応用(14)(15) 後期総復習・質疑応答・まとめ

#### 評価

(1) 2/3以上の授業参加が必要。(2) 授業中アクティビティ等の授業参加、事前・事後学修、課題、小テスト等の平常点を50%、定期試験(中間試験を含む)を50%とし、総合評価60点以上が合格。(3) 合格点に満たなければ再試験。(4) 中間、定期試験欠席の際は証明が必要。(5) 中間、定期試験欠席の際は、授業開始時刻までに指定したアドレスへのメールがないと単位取得は不可能。

## 授業外学習

(事前予習)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などに関する練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)共通指定テキスト・Richard, Bohlke, Four Corners 2 (Cambridge University Press) その他、プリント配布。(辞書)辞書はお持ちの物を初回から持って来てください。スマホ等による代用はいけません。(授業に集中してもらうため、授業中はスマホ等はしまってもらいます。)辞書を購入予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。(推薦書)授業で適宜紹介します。

科目名	英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

前期は「聞く・読む」を重視し、後期は「話す・書く」を強化して、これら4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 (= 到達目標)

「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる(ブリティッシュカウンシル訳)」レベルの完成を目標とする。

今年度のDCクラスは、人間福祉学科の上級クラス。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入(前期)..... Unit 7 Shopping 表現と文法(後期)
2	Unit 1 My Interests 表現と文法..... Unit 7 比較級、enoughとtooの使い方
3	Unit 1 単純現在..... Unit 8 Fun in the City 表現と文法
4	Unit 2 Descriptions 表現と文法..... Unit 8 助動詞、最上級の形容詞
5	Unit 2 形容詞の語順..... Unit 9 People
6	Unit 3 Rain or Shine 表現と文法..... Unit 9 単純過去
7	Unit 3 副詞とwould like to~等.....Unit 10 In a Restaurant
8	Unit 4 Life at Home 表現と文法.....Unit 10 冠詞、現在完了
9	Unit 4 句動詞の語順.....Unit 11 Entertainment
10	Unit 5 Health 表現と文法.....Unit 11 限定詞
11	Unit 5 命令とHowの疑問文.....Unit 12 Time for a Change
12	Unit 6 What's on TV? 表現と文法.....Unit 12 不定詞、助動詞
13	Unit 6 不定詞、動名詞、現在進行形...Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習.....Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA(単語と文法), B(コミュニケーション機能), C(文法)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】教科書付属CD-ROMを使って、言語運用力の定着を図っていただきたい。時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Jack Richards & David Bohlke, *Four Corners 2*, Cambridge University Press.

【推薦書】授業で適宜指示する。



科目名	英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	CDクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

前期は「聞く・読む」を重視し、後期は「話す・書く」を強化して、これら4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 (= 到達目標)

「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる(ブリティッシュカウンシル訳)」レベルの完成を目標とする。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入(前期)..... Unit 7 Shopping 表現と文法(後期)
2	Unit 1 My Interests 表現と文法..... Unit 7 比較級、enoughとtooの使い方
3	Unit 1 単純現在..... Unit 8 Fun in the City 表現と文法
4	Unit 2 Descriptions 表現と文法..... Unit 8 助動詞、最上級の形容詞
5	Unit 2 形容詞の語順..... Unit 9 People
6	Unit 3 Rain or Shine 表現と文法..... Unit 9 単純過去
7	Unit 3 副詞とwould like to~等.....Unit 10 In a Restaurant
8	Unit 4 Life at Home 表現と文法.....Unit 10 冠詞、現在完了
9	Unit 4 句動詞の語順.....Unit 11 Entertainment
10	Unit 5 Health 表現と文法.....Unit 11 限定詞
11	Unit 5 命令とHowの疑問文.....Unit 12 Time for a Change
12	Unit 6 What's on TV? 表現と文法.....Unit 12 不定詞、助動詞
13	Unit 6 不定詞、動名詞、現在進行形...Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習.....Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA(単語と文法), B(コミュニケーション機能), C(文法)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】教科書付属CD-ROMを使って、言語運用力の定着を図っていただきたい。時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Jack Richards & David Bohlke, \_Four Corners 2\_, Cambridge University Press.

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	JBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は、メディアコミュニケーション学科専門科目のランゲージスキル科目や、2年次以降の「外国語 ～ (英語)」を選択します。

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力について、「聞く・話す、読む・書く」の4技能の面から総合的育成を目指します。そのために基礎段階で最も重要である、語彙力アップと文法事項を重点的に学習していきます。学年後半には英語運用能力の向上も視野にいれた要素を取り入れていきます。

全学共通教材を使うようになったので、このクラスではテキストの各ユニットの4つのパーツの内、A、B、Cを中心に学習し、中でも文法セクションは100パーセントの理解を目指します。

#### 内容

使用するテキストは大部なものでとても網羅的にはできません。各ユニットのA、B、Cの3つのパーツを学習しますが、ここには4技能すべての要素が入っています。語彙と文法はできるだけ多くを学習し、その他の要素は時間の許す限りで取上げます。また進捗状況や理解度を見て、補充プリントを配布します。

テキストは次のように進めます。

前期は、Unit1～6、1回目は導入、2～13回目までは2回の授業で1Unitのペースで進みます。14回目は復習(1)、15回目は復習(2)となります。

後期は、Unit7～12、1回目は導入(前期の総括)、2～13回目までと14回目、15回目は前期と同様です。

#### 評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。

(1)前期末・後期末試験：60%

(2)平常点：40%(単語・熟語テスト、予習および授業態度)

#### 授業外学習

【事前準備】テキストをよく読み、英文は何度も音読し、わからない英単語は辞書で調べて書き出しておきます。

【事後学修】授業内容の復習をし、理解が不十分な箇所があれば次の授業で解決できるようにしておきます。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキスト Jack C. Richards & David Bohlke, "Four Corners 2", Cambridge University Press

科目名	英語		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくります。

科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、聞く・読むから、話す・書くへの発展へとつなげます。

学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指します。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにします。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成します。

内容	
1	導入
2	Unit 1: My interests (A)(B)
3	Unit 1: My interests (C)
4	Unit 2: Descriptions (A)(B)
5	Unit 2: Descriptions (C)
6	Unit 3: Rain or Shine (A)(B)
7	Unit 3: Rain or Shine (C)
8	Unit 4: Life at home (A)(B)
9	Unit 4: Life at home (C)
10	Unit 5: Health (A)(B)
11	Unit 5: Health (C)
12	Unit 6: What's on TV? (A)(B)
13	Unit 6: What's on TV? (C)
14	復習 ( 1 )
15	復習 ( 2 )、まとめ

予習および授業の参加態度40%、発表30%、試験30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】授業内で指示する部分を予習してきてください。(30分ほど)

【事後学修】授業内で指示する部分を復習してきてください。(30分ほど)

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】"Four Corners 2", Cambridge University Press

科目名	英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

前期は「聞く・読む」を重視し、後期は「話す・書く」を強化して、これら4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 (= 到達目標)

「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる(ブリティッシュカウンシル訳)」レベルの完成を目標とする。

今年度のADクラスは、幼児教育学科の上級クラス。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入(前期)..... Unit 7 Shopping 表現と文法(後期)
2	Unit 1 My Interests 表現と文法..... Unit 7 比較級、enoughとtooの使い方
3	Unit 1 単純現在..... Unit 8 Fun in the City 表現と文法
4	Unit 2 Descriptions 表現と文法..... Unit 8 助動詞、最上級の形容詞
5	Unit 2 形容詞の語順..... Unit 9 People
6	Unit 3 Rain or Shine 表現と文法..... Unit 9 単純過去
7	Unit 3 副詞とwould like to~等.....Unit 10 In a Restaurant
8	Unit 4 Life at Home 表現と文法.....Unit 10 冠詞、現在完了
9	Unit 4 句動詞の語順.....Unit 11 Entertainment
10	Unit 5 Health 表現と文法.....Unit 11 限定詞
11	Unit 5 命令とHowの疑問文.....Unit 12 Time for a Change
12	Unit 6 What's on TV? 表現と文法.....Unit 12 不定詞、助動詞
13	Unit 6 不定詞、動名詞、現在進行形...Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習.....Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA(単語と文法), B(コミュニケーション機能), C(文法)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】教科書付属CD-ROMを使って、言語運用力の定着を図っていただきたい。時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Jack Richards & David Bohlke, *Four Corners 2*, Cambridge University Press.

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

通年科目。英語によるコミュニケーションのための基礎的な英語運用能力の育成を目的とする。基本的な英語を用いて徹底的な実践演習を行い、運用力の基礎を培う。

科目の概要

大学を卒業して社会に出てからも自ら英語を使う力を高めていけるよう、「聞く・話す、読む・書く」の4つの技能の総合的な育成を図る。ただし、これらの4技能を別々に学習するのではなく有機的に結びつけ、「聞く・読む」力の養成から「話す・書く」力の発達を導いていく方法をとる。

学修目標 (= 到達目標)

前期では、「聞き、読む」力、すなわち認知・受信能力の向上に重きを置き、重要な文法項目や語彙を効率的に身に着けること。後期では、前期に習得した内容や力に基づいて、「話し、書く」力、すなわち発信能力の基礎を習得することである。

内容

以下は前期分の授業計画である。後期はUnit 7からUnit 12を扱う。

1	導入		
2	Unit 1 (A,B)	My Interests	課題1
3	Unit 1 (C,D)		課題2
4	Unit 2 (A,B)	Descriptions	課題3
5	Unit 2 (C,D)		課題4
6	Unit 3 (A,B)	Rain or Shine	課題5
7	Unit 3 (C,D)		課題6
8	Unit 4 (A,B)	Life at Home	課題7
9	Unit 4 (C,D)		課題8
10	Unit 5 (A,B)	Health	課題9
11	Unit 5 (C,D)		課題10
12	Unit 6 (A,B)	What's on TV?	課題11
13	Unit 6 (C,D)		課題12
14	まとめ(1)		
15	まとめ(2)		



## 評価

10回以上(まとめは含まない)出席した者を対象に、まとめ：50%、課題：40%、授業内活動(授業外学習を含む)：10%の割合で評価する。全項目の総合成績で60点に達すれば合格である。ただし、辞書を持参せず、または予習をせずに授業に臨むこと、授業中の居眠りは禁じる。ただ漫然と出席さえしていれば単位の取れる科目ではない。意欲を持って積極的に学んでほしい。質問は歓迎する。

## 授業外学習

【事前準備】 教科書に目を通し、できる限りでよいので演習問題を一通り解いて、わからなかった箇所について授業で質問ができるようにしておく。

【事後学修】 教科書に添付のCD-ROMの他、導入時に配布する音声データも使って学習を深める。毎回の課題をこなし、次回の授業で提出する。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 \_FOUR CORNERS: Level 2\_ by Jack C. Richard & David Bohlke, Cambridge University Press

【参考図書】 英和辞書・和英辞書(電子辞書でも紙の辞書でも可)。

科目名	英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

前期は「聞く・読む」を重視し、後期は「話す・書く」を強化して、これら4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 (= 到達目標)

「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる(ブリティッシュカウンシル訳)」レベルの完成を目標とする。

今年度のEBクラスは、健康栄養学科の上級クラス。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入(前期)..... Unit 7 Shopping 表現と文法(後期)
2	Unit 1 My Interests 表現と文法..... Unit 7 比較級、enoughとtooの使い方
3	Unit 1 単純現在..... Unit 8 Fun in the City 表現と文法
4	Unit 2 Descriptions 表現と文法..... Unit 8 助動詞、最上級の形容詞
5	Unit 2 形容詞の語順..... Unit 9 People
6	Unit 3 Rain or Shine 表現と文法..... Unit 9 単純過去
7	Unit 3 副詞とwould like to~等.....Unit 10 In a Restaurant
8	Unit 4 Life at Home 表現と文法.....Unit 10 冠詞、現在完了
9	Unit 4 句動詞の語順.....Unit 11 Entertainment
10	Unit 5 Health 表現と文法.....Unit 11 限定詞
11	Unit 5 命令とHowの疑問文.....Unit 12 Time for a Change
12	Unit 6 What's on TV? 表現と文法.....Unit 12 不定詞、助動詞
13	Unit 6 不定詞、動名詞、現在進行形...Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習.....Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA(単語と文法), B(コミュニケーション機能), C(文法)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】教科書付属CD-ROMを使って、言語運用力の定着を図っていただきたい。時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度以上。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Jack Richards & David Bohlke, *Four Corners 2*, Cambridge University Press.

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	ECクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目である。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくる。

科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、聞く・読むから、話す・書くへの発展へとつなげる。

学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指す。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにする。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成するものである。

内容

1	導入 ( 前期 )	後期
2	Unit 1 A & B My Interest	Unit 7 A & B Shopping
3	C (& D)	C (& D)
4	Unit 2 A & B Descriptions	Unit 8 A & B Fun in the City
5	C (and D)	C (& D)
6	Unit 3 A & B Rain or Shine	Unit 9 A & B People
7	C. (& D)	C (& D)
8	Unit 4 A & B Life at home	Unit 10 A & B In a restaurant
9	C (& D)	C (& D)
10	Unit 5 A & B Health	Unit 11 A & B Entertainment
11	C (& D)	C (& D)
12	Unit 6 A & B What's on TV	Unit 12 A & B Time for a change
13	C (& D)	C (& D)
14	Review Unit 1 ~ 6	Review 7 ~ 12
15	まとめ	

評価

授業への取り組み20%、平常点20%、まとめ60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの予定箇所の語彙をチェックしておく。

【事後学修】復習用ビデオで発展させる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Jack Richards/ David Bohlke, Four Corners, Cambridge University

科目名	英語		
担当教員名	ベッツィー テラダ		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

The aim of this elementary-level English course is to give students a lot of practice communicating in English on a variety of everyday topics. The course includes vocabulary development, short listening, and writing tasks, in addition to speaking practice.

#### 科目の概要

Each class period will focus on one topic. Students will work in pairs and groups, exchanging experiences, interests, and opinions.

THIS COURSE WILL BE TAUGHT IN ENGLISH ONLY.

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

Upon completion of this course, students should be able to form and respond to basic questions on the topics covered, have overall improved vocabulary, pronunciation, fluency, and listening skills in English.

#### 内容

1	Course Overview, Introductions, Topic 1 (Family)
2	Topic 2 (Food)
3	Topic 3 (Time)
4	Vocabulary and Dictation Test: Topics 1-3, Topic 4 (House and Home)
5	Topic 5 (Music, Part 1)
6	Topic 5 (Music, Part 2)
7	Topic 6 (Transportation)
8	Vocabulary and Dictation Test: Topics 4-6
9	Topic 7 (Sports)
10	Topic 8 (Numbers)
11	Topic 9 (Best Friends, Part 1)
12	Topic 9 (Best Friends, Part 2)
13	Vocabulary and Dictation Test: Topics 7-9, Review
14	Speaking Test - Topics 1-9
15	Test Feedback and Wrap-up

## 評価

Students will be evaluated on participation (25%), homework (25%), written tests (20%), final speaking test (30%).

総合評価60点以上を合格とする

## 授業外学習

【事前予習】 Students will be assigned some light homework each week.

【事後学修】 Students will be expected to study and review after each class and prepare for quizzes and tests.

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Topic Talk, Second Edition, by David Martin, EFL Press

【推薦書】 B5 notebook

【参考図書】 paper or electronic English-Japanese, Japanese-English dictionary

科目名	英語		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

「外国語 I ( 英語 ) 」を履修した学生を対象とします。「外国語 I ( 英語 ) 」で養成した基本知識を活用し、英語力を向上させながら更なるレベルアップを目指します。

高度なリスニングとリーディングに触れ、併せて課題・ディスカッション等を通して英語発信力(書く・話すことによる表現力)も高めていくことを目標とし、総合的な英語力を伸ばしていきます。

\* 授業の特性上人数制限をかける事があります。(その場合は最大30名)

#### 内容

1回 前期コース紹介、自己紹介アクティビティー等

2,3回 Unit 1 Living for work

4,5回 Unit 2 Good times, good feelings

6回 口頭発表 (self-introduction)

7,8回 Unit 3 Treasures from the past

9回 Review、内容確認

10,11回 Unit 4 Weather and climate

12,13回Unit 5 Focus on food

14回 Review、内容確認

15回 前期まとめ

16回 前期内容確認、後期コース紹介

17,18回 Unit 6 Housing

19,20回 Unit 7 Exploring space

21回 口頭発表

22,23回Unit 8 Art and music

24回 Review、内容確認

25,26回 Unit9 Our relationship with nature

27,28回 Unit 10 How we communicate

29回 Review、内容確認

30回 後期まとめ

#### 評価

(1)2/3以上の授業参加が必要。(2)授業への参加度・課題を20%、スピーキングテスト30%、mini-test20%、Final testを30%とし、総合評価60点以上が合格ライン。(3) Final test (定



期試験) 欠席の際は必ず証明が必要。それ以外の欠席は認められず、単位取得は不可能。

#### 授業外学習

課題は、主にDVDの聞き取り問題や英作文など。(毎回出されます。)また、e-learning機能が設定されているため、そちらを活用した自主学習。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Pathways 1 (Cengage Learning): Becky Tarver Chase/Keith S. Folse

科目名	英語		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Fクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 This class will introduce and familiarize students with new vocabulary and in particular common idioms used in everyday conversation.

科目の概要 Emphasis will be placed on reviewing weak grammar, intonation and pronunciation.

学修目標 (=到達目標) Students will practice the new idioms through a variety of activities, such as role playing.

#### 内容

Introduction. Textbook and course explanation.

Please get rid of that smell.

Red in the face.

Heart patient walks home.

Businessman freaks out.

Toy saves man's life.

Hat lady wants to cheer you up.

Bear goes on vacation.

Man hangs on for dear life.

Neighbours fed up with loud music.

Prison escape is easy as pie.

Smart pig saves the day.

Lazy mailman hides letters.

Girl wants more body art.

One in a million.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。Attendance and participation 20%, original conversations 40%, Vocabulary/idiom tests, homework 40%

#### 授業外学習

【事前準備】Read and check difficult vocabulary. Review unit. Do homework prints.

【事後学修】Homework - sentence writing

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】CAN YOU BELIEVE IT? Book 1. OXFORD ( Jann Huizenga )

科目名	英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

The aim of this elementary-level English course is to give students a lot of practice communicating in English on a variety of everyday topics. The course includes vocabulary development, short listening, reading, and writing tasks, in addition to speaking practice. ( 英語Iをベースに英語の4技能を効率的に伸ばします )

#### 科目の概要

Two class periods will focus on one topic. Students will work in pairs and groups, exchanging experiences, interests, and opinions. THIS COURSE WILL BE TAUGHT mostly IN ENGLISH.

( 英語Iに準じたテキストで楽しく表現を学びます、なるべく英語を使うようにしましょう )

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

Upon completion of this course, students should be able to form and respond to basic questions on the topics covered, have overall improved vocabulary, pronunciation, fluency, and listening skills in English.

( このコースを終えることには学生は自分の英語に自信が持てるでしょう )

#### 内容

1	Course Overview, Introductions, Unit 1 (Meeting people)
2	Unit 1 (Expressing prohibition, Part 2)
3	Unit 2 (Expressing Obligation)
4	Unit 2 (Announcing News, Part 2)
5	Quiz, Units 1,2; Unit 3 (Routines and schedules)
6	Unit 3 (Routines and schedules, Part 2)
7	Unit 4 (Locations, rooms)
8	Unit 4 (Locations, rooms Part 2)
9	Quiz, Units 3,4; Unit 5 (Giving directions)
10	Unit 5 (Giving directions, Part 2)
11	Unit 6 (Talking about the past)
12	Unit 6 (Talking about the past, Part 2)
13	Quiz, Units 5,6; Review Units 1-6
14	Written and Speaking Review - Units 1-6
15	Wrap-up

## 評価

Students will be evaluated on participation (積極的取組25%), homework (課題25%), written tests (試験20%), final speaking test (最終試験30%).

## 授業外学習

【事前予習】 Students will be assigned some light homework each week. 指定箇所の予習

【事後学修】 Students will be expected to study and review after each class and prepare for quizzes and tests. 指定箇所の復習

## 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

【教科書】 Four Corners 3 (Jack Richards. David Bohlke, Cambridge University press)

科目名	英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

Elective Class

The purpose is for students to learn English by practicing using it. they will learn to give their own ideas. They will practice in pairs and in groups. They will be encouraged to concentrate on communication and meaning. they will study new vocabulary and be encouraged to use the internet outside class. They will also do writing work to support what they are learning in the classroom.

内容

1	Weeks 1 and 2. Greetings, hobbies and interests.
2	Weeks 3 and 4. Talking about family, describing people.
3	Weeks 5 and 6. Talking about dates and schedules.
4	Weeks 7 and 8. Talking about locations.
5	Weeks 9 and 10. Giving directions, understanding maps.
6	Weeks 11 and 12. Talking about past events.
7	Weeks 13 and 14. Studying about vacations.
8	Weeks 15. Review and Presentation.
9	Weeks 16, 17 and 18. Jobs and interviews.
10	Weeks 19 and 20. Talking about entertainment.
11	Weeks 21 and 22. Discussing the future.
12	Weeks 23 and 24. Talking about shopping and money.
13	Weeks 25 and 26. Describing processes.
14	Weeks 27 and 28. discussing music.
15	Weeks 29 and 30. Review and presentation.

評価

Class participation and tests 30%, writing tasks 30% and final test 40%.

総合評価60点以上を合格とする

授業外学習

【事前準備】 Preread the textbook for the next lesson.

【事後学修】 Complete homework tasks and review the vocabulary.

教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

English Firsthand 1.

M. Helgesen. S. Brown. J. Wiltshier.

Longman, Pearson.

科目名	英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Eクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格) 英語 は、通年の共通科目です。『履修の手引き』の教育課程表に各学科の卒業要件の必要単位数が書かれていますが、単位計算上は自由科目に位置します。中学と高校の英語教員免許取得のためには、英語 は他の5つの英語コミュニケーション科目と共に必須です (どの教員の開講する英語 をとるかは自由です)。

(科目の概要) この授業では、英語 で養った4技能の力をさらに伸ばします。教科書の素材になっているのはTED talksと呼ばれる短い英語プレゼン動画集ですが、その内容に刺激を受けつつ、クリティカルな思考を英語で行えるようにしていきます。

(到達目標) 教科書の出版社の目安では、「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」のB1からB2程度の力をさらに伸ばす内容となっていますが、これは、大学2年生の平均的レベルの到達目標として適切と思います。

#### 内容

教科書の副題は、「TED Talksを使って創造的に考え、読む」となっています。内容に刺激を受け、さらに知るために読み、レポート読み上げから始めて、英語で口頭発表することを目標にします。教科書は全10ユニットから成り、各ユニットがLessons AとBの2つに分かれています。まとめと発表を合わせて各ユニットを3回の授業で進みます。下記で黒丸の数字は、「まとめと発展」の回を示します。

##### 【前期】

1-A サイモン・シネック「優れたリーダーはどうやって行動を促すか」、 1-B デレク・シヴァーズ「社会運動はどうやって起こすか」、?1のまとめと発展(関連TED talkなどから発表)、 2-A \_Nationa  
l Geographic\_より熱帯雨林についての記事、 2-B ナリーニ・ナドカーニ「熱帯雨林の高木層の保護」、  
?2のまとめと発展、 3-A エイミー・スミス「生活を支える仕組み」など、 3-B ジェーン・チェン「命を救う暖かい抱擁」、?3のまとめと発展、 4-A ジェーン・マゴニガル「ゲームで築くより良い世界」、 4-B ジェーン・マゴニガル「社会変革のための10のオンラインゲーム」、? 4のまとめと発展、 5-A ジョフ・マルガン「スタジオスクールへの案内」など、 5-B アンジェラ・リー・ダックワース「成功のカギは、やり抜く力」、? Units 1?5のまとめ

##### 【後期】

6-A ジェイミー・オリバーの公式サイトから、 6-B ジェイミー・オリバー「子ども達に食の教育を」、?6のまとめと発展、 7-A エイミー・カディの実験について、 7-B エイミー・カディ「ボディランゲージが人を作る」、  
?7のまとめと発展、 8-A ソール・グリフィス「未来の再生可能エネルギーとしての凧」など、 8-B ウィリアム・カムクアンバ「私がやって見せた風力発電」、?8のまとめと発展、 9-A テンプル・グランディン「世界はあらゆる頭脳を必要としている」など、 9-B スー・オースティン「車椅子で海中散歩」、? 9のまとめと発展、 10-A デビッド・マキャンドレスの公式サイトから、 10-B デビッド・マキャンドレス「データビジュアライゼーションの美」など、?Units 6?10のまとめ



## 評価

前・後期3, 6, 9, 12週目のまとめの成果を各9% (  $9\% \times 8回 = 72\%$  )、前・後期15週目のまとめの成果を各14% (  $14\% \times 2回 = 28\%$  ) として、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】教科書の予習とTED talks ( 1話18分以内 ) の視聴するために、毎週1時間以上は必要です。

【事後学修】前・後期の第3, 6, 9, 12, 15週に提出・発表・まとめを行うための準備に、週あたり30分以上必要です。

## 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】Laurie Blass, Mari Vargo and Eunice Yeates (2016),

21stCentury Reading Book 2: Creative Thinking and Reading with TED Talks, Cengage Learning. 2550円 + 税

科目名	読書入門		
担当教員名	潮谷 恵美		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

**科目の性格** この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

**科目の概要** 前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

**学修目標** 主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

#### 内容

1	第1回 オリエンテーション 発表の方法
2	第2回 貧困と社会的包摂 について
3	第3回 生活崩壊の実態に関わる 課題報告1と討論
4	第4回 生活崩壊の実態に関わる 課題報告2と討論
5	第5回 「最低生活」を考えるに関わる 課題報告1と討論
6	第6回 「最低生活」を考えるに関わる 課題報告2と討論
7	第7回 「最低生活」を考えるに関わる 課題報告3と討論
8	第8回 「つながり」「役割」「居場所」に関わる課題報告1と討論
9	第9回 「つながり」「役割」「居場所」に関わる課題報告2と討論
10	第10回 「格差」に関わる課題報告1と討論
11	第11回 「格差」に関わる課題報告2と討論
12	第12回 包摂政策に関わる課題報告1と討論
13	第13回 包摂政策に関わる課題報告2と討論
14	第14回 「インクルーシブな復興」に関わる課題報告と討論
15	第15回 総括

#### 評価

評価の対象は担当部分の報告、提出課題 (40%) とディスカッションへの参加 (30%)、最終レポート (30%) とし、その合計で評価します。合計60%以上の評価点で単位取得とします。

## 授業外学習

【事前予習】本書の指定箇所を読んでおくこと。内容のわからない言葉は調べておくこと。

報告者は資料を作成すること。

【事後学修】討論でキーワードとなった言葉や概念を確認し理解を深めること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

阿部彩/著 「弱者の居場所がない社会 - 貧困・格差と社会的包摂」講談社 講談社現代新書

科目名	読書入門		
担当教員名			
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年		ク ラ ス	ABクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

#### 科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

#### 内容

取り上げた本は、「よく耳にするけれど、一度もその現物を見たことがない。そういうものがこの世にはあります」という文章で始まります。それは「転ばぬ先の杖」や「堪忍袋の緒」であったりするのですが、著者の「クラフト・エヴィング商会」は、それら「ないもの」を読者である私たちの手元へ届けてくれます。本書がみなさんのイメージの世界を豊かに広げるきっかけになればと思い、選定しました。

授業は毎回、本書にでてくる3つほどの「ないもの」を取り上げ、内容について調べたり、話し合いをしながら進めていきます。初回のオリエンテーションでは、授業の説明と、各章の担当者を話し合って決めます。本を読み終えたら、本書では紹介されていない「ないもの」について各自が想像・創造し、その「ないもの」について発表しあいます。授業の最後にはリアクションペーパーを記入し、最終レポートの課題があります。

#### 評価

平常点 ( 積極的な授業への取り組みとリアクションペーパー ) 50%、授業内発表30%、最終レポート課題20%の100%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書を読んでくる。

【事後学修】教科書に出てきた言葉や、教科書で取り上げられた題材について調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

「ないもの、あります」クラフト・エヴィング商会 / 著 筑摩書房

科目名	読書入門		
担当教員名	加藤 則子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

読書に親しみ、記述内容を正確に読み取りつつ、著者の考え方に触れ、自分自身の考え方との一致点相違点などについても考える。

### 科目の概要

毎週担当カ所についてサマリーをレポートし、グループディスカッションにより内容を味わい、感想や自分たちの考えなどを話し合う。演習には積極的に参加する。不明な点は積極的に質問をし、主体的に演習に参加してほしい。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

- 1 読書に親しみ、書物を読む楽しさを味わうことができる。
- 2 書物に書かれた内容を正確に読み取ることが出来る。
- 3 書物から著者の専門的背景や価値観について考える事が出来る。
- 4 書物の内容に関して、自身の考えを出し合い、話し合うことが出来る。
- 5 読書体験を、自身の考えの形成に役立てることができる。

## 内容

- 1 導入 科目の狙い
- 2 子どもの場所
- 3 あそびの風景 ( 1 )
- 4 あそびの風景 ( 2 )
- 5 あそびの季節
- 6 子どものための都市空間
- 7 住まいと健康
- 8 遊びやすい空間
- 9 世界の子ども ( 1 )
- 10 世界の子ども ( 2 )
- 11 子どもは遊びの天才か
- 12 遊びの環境の変化
- 13 大人の役割
- 14 夢・提案
- 15 まとめの議論

## 評価

授業への取り組み70%と最終レポート30%による評価とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】次回の部分を読んで、感想や自分の考えを整理しておいてください。担当者は発表できるようにサマリーを作っておいてください。

【事後学修】授業中に興味を持った事柄について、調べるなどして知識を深めてください。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】子どもとあそび-環境建築家の眼- 仙田 満/著 岩波新書

科目名	読書入門		
担当教員名			
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年		ク ラ ス	ADクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

#### 内容

- ・この本は、「人間が何かを語る」という私たちにとって日常的な行為について、哲学的に改めて考えさせてくれる本です。誰かに語りたいたい時とはどういう時か、誰かに語っているとき私自身に何が起きているのか、誰かの語りを聞くとはどのようなことなのか。人間と言葉、自己と他者、といった哲学的な大きなテーマが背後にあります。具体的なエピソード中心に描かれているので、私たちの身近な経験と結び付けながら考えが深められる本だと思います。
- ・授業では、あらかじめ章を分担し、担当になった章の内容をまとめて発表してもらいます。本に沿って一章ごと丁寧に読み進めて内容を適切に理解すると同時に、皆さんの考えを発表し合う時間を設けたいと考えています。学生の皆さんと日常生活の当たり前のことについて問い直し、一緒に考えていきたいと思っています。
- ・最終的には、読書入門の受講体験記を書いてみましょう。個人で読んだときには思いもつかなかったような課題が仲間とともに話し合う中で生まれてきたり、思いもなかったような考え方が生まれてきたりした経験を文章にまとめることで、自分の経験が自分の中で結晶となります。受講の最後には是非とも体験記を書き上げてみてください。

#### 評価

- ・評価は毎回の授業への取り組みと課題70%、最終レポート30%を基準とし、総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

- 【事前予習】授業で取り上げる章を事前に読み、疑問や意見を整理しておくこと
- 【事後学修】授業内容を復習し、自分自身の生活を振り返り、得られた気づきをまとめておくこと

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

鷲田清一『語りきれないこと - 危機と傷みの哲学』角川学芸出版 / 角川oneテーマ21



科目名	読書入門		
担当教員名	松岡 敬明		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学修をする時間です。所属学科の異なる先生から指導を受け、所属学科の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学修体験を創り上げることを目的としています。

#### 科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選んでください。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、抽選に漏れたときのために、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うことをめあてとします。積極的に参加し、本をとして仲間と共に学び合う体験をしてください。

### 内容

今回取り上げる「夜と霧」は1946年に出版された著者自身の強制収容所における経験に基づいた作品です。発行部数は、英語版だけでも900万部に及び、「アンネの日記」に並ぶベストセラーです。

たいへん重い内容なので、毎時間の輪読に加えて、その内容について意見交換をして理解を深めていきます。また、関連して映画『ライフ・イズ・ビューティフル』（原題：La vita è bella、英題：Life Is Beautiful）等を視聴して、さらに意見交換をしていくことも予定しています。

毎回、授業の所感を書いていただき、最後はレポートを課します。

### 評価

毎回の授業への取り組みと所感 ( 70% ) 及び最終のレポート ( 30% ) で総合的に評価し、60%以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前準備】歴史的背景や史実を調べ、テキストの当該箇所について解説できるようにしておく。

【事後学修】毎回の授業後に、所定のレポートを提出する。

### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】ゲイトル・E・ワソル/著 池田 香代子/訳 「夜と霧 (新版)」 みすず書房 1,500円

科目名	読書入門		
担当教員名	富山 哲也		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

この科目は、様々な学科の学生と共に一つの本を読み合いながら学修を進める時間である。共通教育科目として位置付けられており、1年生が履修できる。

##### 科目の概要

ユゴーが書いたフランス文学の名作『レ・ミゼラブル』を取り上げる。比較的読みやすいとされている角川文庫版の上下2冊を、半年で「読破する」ことを目指す。毎回、メンバーが交代で 読破リーダー になり、全体の読書を助ける役目をする。また、毎回感想を交流するとともに、簡単な読書記録を各自が書く。

##### 学修目標 (= 到達目標)

長編の文学作品を読むことを通して、人間や社会について考えを深めるとともに、自分なりの作品の魅力を発見する。他の人と共に本を読むことの面白さと、自身の読書生活について考える。

#### 内容

1	ガイダンス, 自己紹介, 役割分担。 第1部 ファンテーヌ
2	第1部 ファンテーヌ
3	第1部 ファンテーヌ
4	第2部 コゼット
5	第2部 コゼット
6	第3部 マリウス
7	第3部 マリウス
8	第3部 マリウス *この回から下巻
9	第4部 サン・ドニ街と、プリュメ街にまつわる物語詩
10	第4部 サン・ドニ街と、プリュメ街にまつわる物語詩
11	第4部 サン・ドニ街と、プリュメ街にまつわる物語詩
12	第5部 ジャン・ヴァルジャン
13	第5部 ジャン・ヴァルジャン
14	第5部 ジャン・ヴァルジャン
15	「読書入門記録」の作成

#### 評価

毎回の授業への取り組みと読書記録(70%)及び 読破リーダー としての貢献(30%)で総合的に評価し、60%以上で単位認定する。

## 授業外学習

【事前準備】 読破リーダー になった回には，担当範囲を事前に読み，他の人がその部分を興味をもって読み進められるような紹介・説明を10分程度でできるように準備してくる。

【事後学修】 毎回，読んだ箇所を振り返り，感想等とノートに記録していく。最終的に，「読書入門大賞」に応募する体験記を書く。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 『レ・ミゼラブル（上・下）』ヴィクトル・ユゴー／永山 篤一(訳)，角川書店／角川文庫版を指定

\*最初の授業までに，各自準備しておくこと。

科目名	読書入門		
担当教員名	狩野 浩二		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学修をする時間です。所属学科の異なる先生から指導を受け、所属学科の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学修体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選んでください。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、抽選に漏れたときのために、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。積極的に参加し、本をとおして仲間と共に学び合う体験をして下さい。

#### 内容

##### 授業計画

- 第1回：ガイダンス 日程の決定、班討論、班発表等の説明
- 第2回：第1回読書会 5～36頁
- 第3回：第2回読書会 37-53頁
- 第4回：第3回読書会 53-72頁
- 第5回：第4回読書会 73-99頁
- 第6回：第5回読書会 99-121頁
- 第7回：第6回読書会 122-152頁
- 第8回：第7回読書会 152-185頁
- 第9回：第8回読書会 186-212頁
- 第10回：第9回読書会 212-242頁
- 第11回：第10回読書会 242-272頁
- 第12回：第11回読書会 273-297頁
- 第13回：第12回読書会 297-324頁
- 第14回：第13回読書会 338-347頁
- 第15回：まとめ

#### 評価

音読 ( 上手にではなく、丁寧に、わかりやすく ) 1割、グループ討論 ( できるだけ一所懸命に ) 2割、班発表 ( 交代で ) 2割、最終レポート ( 読書入門大賞に応募しよう ) 5割を総合してつけます。

#### 授業外学習

【事前予習】テキストの該当箇所を読み、内容を理解します。疑問点を追究し、メモを講義に持参します。

【事後学修】講義中に読んだ箇所をふり返り、討論の内容、感想等を整理し、ノートに記録します。読書入門大賞に応募する体験記を書きます。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

三浦しをん『舟を編む』光文社/光文社文庫（大学生協に注文しました）

科目名	読書入門		
担当教員名	風間 文明		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

「志ん朝の落語 1 男と女」(古今亭志ん朝 京須偕充編 ちくま文庫 950円 )を読みます。この本は、古今亭志ん朝さんという落語家の口演の記録です。志ん朝さんは、昭和の大名人古今亭志ん生さんの息子として1938年に生まれました。人気、実力とも申し分のない大名人でしたが、2001年「まだこれから」という63歳の若さでなくなっていました。その明快な語り口、人物の演じ分けの巧みさ、粋で艶っぽくて・・・とても魅力的なその高座は、亡くなってからも多くの落語ファンから愛され続けています。この本はたくさんある彼の高座の中から「男と女」と題して、遊郭を舞台にした、いわゆる「廓噺」を中心に、初な若旦那の恋煩いから夫婦愛に夫婦げんかに不倫、怪談まで、江戸庶民の男女が織りなす恋模様やら騙し合いをおもしろおかしく、ときに切なく描いた噺を集めたものです。「明烏」、「品川心中」など有名な噺も入っています。みんなでじっくり読んで、落語の世界を、志ん朝さんの粋な語りを味わいましょう。

#### 内容

- (1)まずは読みます。大きな声で、役を演じて読みましょう。
- (2)難しい言葉を調べましょう。
- (3)噺の面白いところ、感想をみんなで話し合ひましょう。
- (4)みんなの好きな噺を1つ選んで分担して暗記しましょう。
- (5)志ん朝さんの映像を見てみましょう。
- (6)それをお手本に自分たちで実演してみましょう。

こんな流れで授業を進めていきます。ですからまず恥ずかしがってはいけません。ばかばかしさを楽しめないと面白くないでしょう。試しにこれ声を出して読んでみてください。

「・・・何を言ってるの？おまえさん。おまえさん、あたしと一緒に死ぬんじゃないかあ？」

「へっ？はっ、そ、そうだ！う、忘れちゃった、おれ。はああ。そうだそうだ、死ぬんだあ、なあ！」

#### 評価

毎回の授業への取り組み姿勢と参加意欲、討論での発言や話題提供、実演の発表、感想の提出を元に総合的に行います

#### 授業外学習

【事前準備】大きな声が出るように発声練習をしてきてください。羞恥心を捨ててきてください。

【事後学修】読んだ噺をもう一度読んで、よく噛み締めてください。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

「志ん朝の落語 1 男と女」(古今亭志ん朝 京須偕充編 ちくま文庫 950円 )

科目名	読書入門		
担当教員名	柏葉 修治		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この本は、明治大学の1~2年生を対象にした「こころの科学」という授業の中で行われた「婚育」(異性との人間関係力育成を中心とした、結婚能力育成プログラム)の実際の内容を紹介したものである。

科目の概要

結婚能力の育成に重点をおき、人間関係を中心としたカウンセリングやコミュニケーション力の向上をも目指した内容である。

学修目標 (= 到達目標)

大学での仲間づくり力、職業の人間関係力、結婚力等のコミュニケーション力が身につくように工夫されており、読書することを前提に体験的な授業内容となるため、他者との積極的な関与が求められる。

内容

1	1. はじめに
2	2. 「質問力」を磨いて人間関係を築いていこう
3	3. ファーストインプレッションをあなたに 最初の20秒間ですべてが決まる
4	4. ランチに行くなら、つながる会話の法則
5	5. 傾聴トレーニング
6	6. 相手の良いところを言葉にして伝える
7	7. 自分の弱点をさらけ出す
8	8. アサーショントレーニング
9	9. ライフアンカーを語り合う
10	10. 35歳までの私
11	11. エクササイズ(イメージゲーム)
12	12. デート力を磨く
13	13. 最高の告白
14	14. シェアリング(学びの振り返り)
15	まとめ

評価

授業への積極的取り組みと参加(50%)、レポート(50%)とし、2/3以上の出席を必須条件とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】できれば、1時間程度の予習が望ましい

【事後学修】1時間程度、学修後の振り返りノートなどを見直す

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「明治大学で教える婚育の授業」著者 諸富祥彦 青春出版社

【推薦書】教室で紹介

【参考図書】教室で紹介



科目名	読書入門		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

新入生が様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。皆さんの所属学科とは異なる学科の専任教員が担当し、所属学科の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

### 科目の概要

教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

### 学修目標

主体的に読書に取り組みます。読んだことを自分の知識として理解すること、理解するなかで生じた疑問や課題を主体的に追究する態度を養うこと、追究した課題について仲間と話すことで、質の高い考え方を創り上げる技能を身につけることをめあてとします。

## 内容

読み進める書籍は「つくし世代『新しい若者』の価値観を読む」です。今時の若者たちの流行や文化を整理して、その行動の特徴を明らかにしようと試みています。少し前の若者（20歳代の中盤になる若者）は「ゆとり世代」と呼ばれていました。今度は「つくし」世代です。広告業界でマーケティング業務に従事した筆者が「リアル」な若者像を解き明かしていく内容になっています。人それぞれに個性があり自分らしさがある一方で、世代として個性を備えていることも確かです。自分のことをより深く理解するために、世代としての自分たちの特徴を理解することも大切です。本書を読んで、自分・自分たちをどのように理解するのかを考えてみたいと思います。今まで考えたこともないような、新たな自分のとらえ方に触れることができるはずです。

### 第1回 ガイダンス

第2～3回 「チョイスする価値観」を理解する

第4～5回 「ケチ美学」「ノットハングリー」を理解する

第6～10回 「つながり願望」「せつな主義」「新世代の友達感覚」について理解を深める

第11～12回 「なぜシェアするのか」「誰もが『ぬるオタ』」を考える

第13～14回 「コスパ至上主義」「つくし世代」についてを考える

第15回 まとめ

## 評価

宿題（40%）・授業での取り組み（40%）・最終レポート（20%）で総合的に評価し、60%以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前予習】次回の授業で扱う箇所を読み、わかったこと・わからないことを指定された形式にまとめておく

【事後学修】授業を振り返り、受講生との学びあいでも深まった理解を文章にまとめてみる

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

藤本耕平 「つくし世代『新しい若者』の価値観を読む」 光文社新書

科目名	読書入門		
担当教員名	久保田 葉子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

共通教育科目として位置づけられており、1年生が履修できます。

十文字学園女子大学での勉強の入り口であり、大学において学ぶことの起点となる科目です。

##### 科目の概要

1冊の本を学科の枠組みを超えた学生と教員で読み、理解したこと・疑問に思うこと・考えたことなどを意見交換します。読書や仲間との交流を通して、知りたい、見たい、聴きたいという好奇心を高め、専門分野の学びにつなげることを目指します。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

読書することの楽しさを味わい、知的な関心を広げるだけでなく、ものごとや自分をより深く知るために

「行動すること」と、「人に伝えること」ができるように、そして「学ぶことが好きになる」ように、参加する全員が知恵を出し合います。

#### 内容

- 1 . 自己紹介、授業の進め方の説明
- 2 . 第1章「人間音叉」
- 3 . 第2章「形見の和音」
- 4 . 第2章「形見の和音」
- 5 . 第3章「意志の刻印」
- 6 . 第3章「意志の刻印」
- 7 . 第4章「幻想狂想曲」
- 8 . 第4章「幻想狂想曲」
- 9 . 第5章「失われた音を求めて」
- 1 0 . 第5章「失われた音を求めて」
- 1 1 . 第6章「絶対の崩壊と再生」
- 1 2 . 第7章「涙は脳から出るのではない」
- 1 3 . 第8章「心の扉」
- 1 4 . 第8章「心の扉」
- 1 5 . 読書入門記録を書く

#### 評価

授業への取り組み60%、読書入門記録40%とし、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

- 【事前準備】テキストの該当箇所を読み、内容を理解すること。  
疑問を書き出し、意見交換の準備をすること。
- 【事後学修】授業中に読み、話し合った内容と感想などを整理し、記録しておくこと。  
絵画や音楽などの文化に触れる機会をできるだけ多く持つこと。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】最相葉月『絶対音感』（新潮文庫）  
最初の授業までに各自、準備してください。

科目名	読書入門		
担当教員名	富井 友子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

一冊の本を読み合い、意見交換し、人間の多様性への理解を深める科目である。

科目の概要

石飛幸三氏の『「平穏死」のすすめ - 口から食べられなくなったらどうしますか - 』を輪読する。各章ごとに分担を決め、レジュメを作成の上、報告・質疑形式で授業を行い、内容の理解を深める。

本授業は、著者の提案する「平穏死」に賛同してもらうことを目的としているわけではない。毎週読み進めながら、その賛否と理由について意見交換を行ったり、本書に出てくるキーワードや現在の高齢期の生活について調べたりする。履修者の希望によっては、高齢者福祉施設の見学を予定する。

学修目標 (= 到達目標)

分担の内容についてレジュメを作成し発表できるようになること、関連する情報について、資料を用意し発表できるようになること、自身の意見をその理由とともに発表できるようになることを目標とする。

内容

1	オリエンテーション
2	高齢期の理解
3	第1章の報告・理解、意見交換
4	第1章の報告・理解、意見交換
5	第2章の報告・理解、意見交換
6	第2章の報告・理解、意見交換
7	第3章の報告・理解、意見交換
8	第3章の報告・理解、意見交換
9	第4章の報告・理解、意見交換
10	第4章の報告・理解、意見交換
11	第5章の報告・理解、意見交換
12	第5章の報告・理解、意見交換
13	第6章の報告・理解、意見交換
14	第6章の報告・理解、意見交換
15	まとめ

評価

毎回の授業への取組みと課題を70%、最終レポートを30%とし、総合的に評価した上で、60%以上を単位取得とする。

## 授業外学習

【事前準備】課題書籍をよく読んでおくこと

【事後学修】配布された資料をよく読んで復習しておくこと

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】石飛幸三『「平穩死」のすすめ - 口から食べられなくなったらどうしますか - 』講談社文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	二瓶 さやか		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

本科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに1冊の本を読み、学び合うことを目的としています。所属する学科以外の教員が担当します。

##### 科目の概要

前期中に配布される読書入門の開講科目一覧表により、皆さんが読みたいと思う本を選びます。所属学科の教員が担当するものは受講できません。履修登録後、機械的な抽選により所属クラスが決定します。教室で出会った仲間とともに1冊の本を読み合い、疑問や感想などディスカッションを行うことで、最終的に受講体験記を作成します。

##### 学修目標 (= 到達目標)

主体的に読書に取り組み日常的に読書に親しむ態度を養うこと、レジュメの作成方法を理解し自身の意見を伝えることができるようになることを目標とします。

#### 内容

「大学生は、何をしたらいいんですか?」「あなたの大学生生活は、本当に充実していますか?」こうした疑問は、大学生の誰もが抱いていると思いますが、大学生活について考える機会はその多くは無いのではないのでしょうか。今回とりあげる『大学生のためのドラッカー』は、こうした疑問に、「マネジメントの父」と称され、多くの格言・名言を残したドラッカーの言葉を引用しながら、わかりやすく解説されている本を用いて授業を展開します。

授業では、章ごとに分担を決め、毎週読み進めることで、大学生活を卒業後の人生において大きな財産とするためには、どのような4年間を過ごせば良いのかについて、ドラッカーの言葉と共にみなさんと考えていきたいと思っています。

#### 評価

授業への取り組み ( 提出課題・参加度・レスポンスペーパー ) を70%、最終レポートを30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

- 【事前準備】課題図書をよく読み、分担担当者はレジュメを作成すること
- 【事後学修】授業を振り返り、学びや気づき、感想などをまとめる

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

松本健太郎「大学生のためのドラッカー1 - 大学生活編 - 」リーダーズノート

科目名	読書入門		
担当教員名	長尾 昭彦		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

指定図書を読み自分自身の意見をとりまとめることによって読解力を養い、また、授業中の討論によって意見を伝える能力や異なる意見を聞く姿勢を育む。

##### 科目の概要

明治から昭和の時代を生きた科学者、中谷宇吉郎の随筆を熟読し日常生活、芸術、科学技術に対する独自の考察を理解する。また、自然の美しさや不思議に対する感性を高めるとともに、合理的な考え方を身につける。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

筆者の合理的な考え方を学び、また、自分自身の意見をとりまとめ他人に伝える能力を養う。

内容	
1	オリエンテーション
2	雪の話
3	粉雪
4	雪今昔物語
5	鼠の湯治
6	映画を作る話
7	科学以前の心
8	実験室の記憶
9	簪を挿した蛇
10	未来の足音
11	室鰻
12	真夏の日本海
13	北海道の夏
14	十勝の朝
15	まとめ

#### 評価

毎回の授業への取り組みと課題 ( 70% ) 及び最終のレポート ( 30% ) で総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】指定箇所を精読し各自の感想、意見をとりまとめる。



【事後学修】重要な箇所を再読し授業出席者の多様な意見を比較・考察する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】中谷 宇吉郎 / 福岡 伸一(編)、科学以前の心、河出書房新社 / 河出文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

総合科目のうちの一つ。履修生が、担当教員の紹介する書籍を深く読み解きながら教養を深めていく授業

#### 科目の概要

勝つ人のメンタルトップアスリートに学ぶ心を鍛える法ー 大儀見 浩介/著 を教材にし授業を展開する。

#### 学修目標 (=到達目標)

本書を深く読み解くことで、スポーツにおけるメンタルの重要性を理解する。メンタルの重要性はビジネスや学業研究の分野にも当てはまることが多く、大学の研究活動や専門領域の学術的研究にも役立てるようにする。

#### 内容

書籍の構成は、序章から第8章までである。

毎回の授業では、章ごとの内容について発表しディスカッション

#### ガイダンス

プレゼンテーション準備 (1)

プレゼンテーション準備 (2)

序章 心は鍛えられる

第1章 目標設定がやる気を生み出す

第2章 最高の心理状態をつくる

第3章 集中力のカギは楽しさにあり

第4章 イメージトレーニングで人生に勝つ

第5章 なぜプラス思考が重要なのか

第6章 セルフトークで感情を制御する

第7章 本番に強くなる心の整え方

第8章 共感がメンタルを高める

終章 リーダーのためのメンタルトレーニング

特別プレゼンテーション

まとめ

#### 評価

毎回の授業への取り組みと課題、平常点(70%)及び最終のレポート(30%)で総合的に評価し、60%以上を単位取得といたします。

#### 授業外学習

【事前準備】特になし

【事後学修】特になし

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】勝つ人のメンタルトップアスリートに学ぶ心を鍛える法ー  
大儀見 浩介/著 日本経済新聞出版社 /日経プレミアシリーズ

【推薦書】授業内で紹介する

【参考図書】授業内で紹介する

科目名	読書入門		
担当教員名	岩本 珠美		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をしていきます。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

#### 科目の概要

全員が同じ部分を読んで、内容についての考えや感想を発表し、皆で意見交換をしていきます。読み進めながら、主人公の成長や和菓子の奥深さに触れていきます。また、日本の食文化、自分の将来について考えます。そして、最後に全体を通しての感想を書きます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

1. 主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養う。
2. 自分の追究した課題を皆で討論し合い、さらに考えを深める技能を身につける。
3. 日常的に読書に親しむ態度を養う。

内容	
1	ガイダンス 授業の進め方
2	「和菓子のアン」(1) : 文章理解
3	「和菓子のアン」(2) : 発表、意見交換
4	和菓子について学ぶ
5	「一年に一度のデート」(1) : 文章理解
6	「一年に一度のデート」(2) : 発表、意見交換
7	「萩と牡丹」(1) : 文章理解
8	「萩と牡丹」(2) : 発表、意見交換
9	「甘露家」(1) : 文章理解
10	「甘露家」(2) : 発表、意見交換
11	「辻占の行方」(1) : 文章理解
12	「辻占の行方」(2) : 文章理解
13	「辻占の行方」(3) : 発表、意見交換
14	和菓子職人について学ぶ (プロの仕事とは)
15	まとめ

評価

毎回の授業時間内に行う小レポート60点、最終レポート40点とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】指定された箇所を読み、読めない漢字などを調べておく。

【事後学修】授業で読んだ箇所の理解を深める。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】坂木司『和菓子のアン』光文社文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	岡本 節子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

本科目は一冊の本を読みながら食物の知識を得て、他学科の学生と交流を深める。

##### 科目の概要

食べ物のルーツをたどり、自分の興味のある食べ物についてパワーポイントにまとめて発表する。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

本を読み、食べ物への関心を高め、自分の調べたことを皆の前で発表することにより意見交換を行う。

#### 内容

1	オリエンテーション、自己紹介
2	世界を変えた新大陸の食材
3	料理の国籍
4	食べ物の起源と語源
5	美食家にちなんだ料理
6	食をめぐることわざ
7	演習
8	演習
9	演習
10	発表
11	発表
12	発表
13	実習
14	日本の食材
15	まとめ

#### 評価

ペーパーテスト40点、発表40点、授業への取り組み20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストを読んでおく。

【事後学修】自分の発表の準備を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】「食の世界地図」21世紀研究会編 文春新書

【参考図書】世界の食文化シリーズ 農文協

科目名	読書入門		
担当教員名	梶野 涼子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

この科目では、様々な学科の学生と一つの本を読み学習をする。所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としている。

##### 科目の概要

課題書を音読し、一人ずつ疑問や感想を発表し、その中で出てきた課題について仲間とともに討論する。最終的に受講体験記を書き上げる。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

1. 主体的・日常的に読書に親しむ姿勢を身につける。
2. 本の内容の中から課題を発掘し、主体的に追究する態度を養う。
3. 自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につける。

#### 内容

1	オリエンテーション：本の紹介、授業の進め方など
2	食べることは、生きること
3	食べることは、生きること
4	家庭料理
5	家庭料理
6	そのひと手間を惜しまないで
7	滋味深いご飯のすすめ
8	ようすのよいお料理とは
9	祝宴の食卓
10	涼味の食卓
11	秋薫る食卓
12	ぬくもりの食卓
13	まとめ：プレゼンテーション
14	まとめ：プレゼンテーション
15	受講体験記の作成

#### 評価

授業での意見交換の参加 ( 30% )、プレゼンテーション ( 30% )、最終レポート ( 40% ) で総合的に評価し、60% 以上を単位取得とします。



## 授業外学習

【事前準備】教科書をよく読み、分からない言葉の意味を調べる。

【事後学修】感想を記録する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】鈴木 登紀子著 「ばあばの料理」最終講義 小学館 1,400円

最初の授業までに各自用意すること。

科目名	読書入門		
担当教員名	栗崎 純一		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FDクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目では異分野の教員とともに、指定図書に興味を抱いた学生が、その本を読解しながら、自分の意見をまとめ、積極的に表明することを目的としている。

科目の概要

指定図書は、植物の生存戦略を様々な角度から解説したもので、身近な植物が時には高度な仕組みでけなげに生きていることにきっと新鮮な驚きを感じさせてくれるだろう。その感動と、関連する自分の体験を授業やレポートの中で表現してほしい。

学修目標 ( = 到達目標 )

1. 読書に対して積極的な姿勢をつくる。
2. 読解と要約のちからをつける。
3. 自分の考えを表明するちからをつける。
4. 生きることのすばらしさを感じる。

内容

1	オリエンテーション：授業の進め方
2	第1ラウンド-1：植物 vs. 植物
3	第1ラウンド-2：植物 vs. 植物，意見交換
4	第2ラウンド-1：植物 vs. 環境
5	第2ラウンド-2：植物 vs. 環境，意見交換
6	第3ラウンド-1：植物 vs. 病原菌
7	第3ラウンド-2：植物 vs. 病原菌，意見交換
8	第4ラウンド-1：植物 vs. 昆虫
9	第4ラウンド-2：植物 vs. 昆虫，意見交換
10	第5ラウンド-1：植物 vs. 動物
11	第5ラウンド-2：植物 vs. 動物，意見交換
12	第6ラウンド-1：植物 vs. 人間
13	第6ラウンド-2：植物 vs. 人間，意見交換
14	あとがき 戦いの中で，意見交換，レポート提出
15	提出レポートを題材にした意見交換

評価

毎回の授業への取り組み、意見交換への参加50%、レポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業範囲を読書，要約メモの作成，意見・感想等を準備する。30分程度を目安とする。

【事後学修】各回の参加者の意見や自身の考えをまとめ，レポートの準備を進める。30分程度を目安とする。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】稲垣栄洋 著『たたかう植物 - 仁義なき生存戦略』ちくま新書1137，筑摩書房

最初の授業までに準備すること。

【推薦書】田中 修 著『植物はすごい - 生き残りをかけたしくみと工夫』中公新書2174，中央公論新社

【参考図書】授業中に適宜紹介

科目名	読書入門		
担当教員名	樋口 一貴		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

ドイツ人女性フリーダ・フィッシャーが日本滞在中に書いた日記である『明治日本美術紀行』を購読する。

#### 科目の概要

フリーダ・フィッシャーは、今から100年以上も前の明治時代に、ドイツから遠く離れた日本に5回も来航した。彼女は東京・京都・奈良・神戸を訪れて、寺院や博物館・美術館で日本古美術に魅了されてゆく。また、当時の名だたるコレクターの邸宅で、第一級のコレクションを目にしている。外国人の眼から見た、明治時代の日本美術事情を伝える貴重な証言である。

#### 学修目標 (= 到達目標)

文中に登場する歴史・美術用語を調べて、内容をしっかりと読みこみ、討議してゆく。また、フリーダが見た美術作品も画集参照し、画像イメージも学びたい。

#### 内容

テキストを購読する箇所と担当者を定め、各自が事前に調べたことを発表し、全員で討議する。

#### 評価

毎回の授業への参加と取り組みを60%、期末レポートを40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

- 【事前準備】 テキストを読み、文中の地名や芸術家について調べておく。
- 【事後学修】 画集等で、授業で取り上げた芸術家や作品に関する理解を深める。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

- 【教科書】 『明治日本美術紀行』フリーダ・フィッシャー著/安藤勉訳、講談社学術文庫
- 【推薦書】・【参考図書】 授業内で適宜指示する

科目名	読書入門		
担当教員名	星野 祐子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

本科目では、様々な学科で構成された受講生と、ひとつの本を読み合いながら、読者のメッセージを読み解き、自分の興味・関心を広げることを追求します。初年次の段階で身に付けた「読み解く力」は、上級学年になって求められる専門的文献の理解の助けとなります。表現を読み解く楽しさを共有しましょう。

#### 科目の概要

『たのしいムーミン一家』は7章で構成されています。章毎に発表者を決め、各章の概要や注目すべき表現などをレポートします。また、個性あふれる登場人物の描かれ方や作者トーベ・ヤンソンの生涯、トーベを育んだ国フィンランドについても理解を深めていきます。DVDやアニメなども活用します。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

学修目標としては、以下の3点を挙げます。

- ・自らの興味・関心のもと、主体的に読書を楽しむ姿勢を身に付ける。
- ・各種資料・文献を活用しながら、各自の研究テーマを追究することができる。
- ・物語の表現について、成立背景や筆者の生涯と照らし合わせながら、深く読み解くことができる。

#### 内容

講義では『たのしいムーミン一家』を少しずつ読み進めていきます。あわせて、ムーミンに関わる興味深いトピックについて、受講生がプレゼンテーションを行います。活発なディスカッションにより読みを深めていきましょう。

また、指定書とした『たのしいムーミン一家』以外にも、図書館にあるムーミン関係の書籍・雑誌を活用し、ムーミンの世界を旅してみます。新しい発見があるはずです。

1	オリエンテーション
2	ムーミンの世界に触れる
3	ムーミンの故郷 フィンランド
4	トーベヤンソンについて
5	ムーミン谷の仲間たち
6	ムーミンキャラクターの名言集
7	『たのしいムーミン一家』にみる翻訳
8	受講生による発表 ( 1 )
9	受講生による発表 ( 2 )
10	受講生による発表 ( 3 )
11	受講生による発表 ( 4 )
12	受講生による発表 ( 5 )
13	受講生による発表 ( 6 )

14	受講生による発表(7)
15	まとめ

## 評価

毎回の授業における取り組みと貢献度(40%)、担当箇所の発表(30%)、最終レポート(30%)を単位認定の基準とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】次時に扱う章を通読したり、扱うテーマについて自分なりに考えを深めたりする。

【事後学修】本時の振り返りをし、学んだことや印象深かったことについて記録をとる。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】トーベヤンソン著・山室静訳(2011)『新装版 たのしいムーミン一家』講談社文庫

【推薦書】教室で紹介する

【参考図書】教室で紹介する

科目名	読書入門		
担当教員名	好本 恵		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

様々な学科の仲間と共に、一つの本を読みあいながら学習する。学科や所属の異なる新しい仲間と学び合い、作品を深く味わう。

#### 科目の概要

クラスメートと一冊の本をじっくり読み、疑問や意見を交換しあう。声に出して作者の呼吸を感じながら読んでみる。さらに作品が生まれた背景や同じ作者の他の作品についても調べ、報告しあう。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

本を深く読み込む姿勢や、興味を広げていく方法を身につける。

#### 内容

太宰治の『女生徒』は、若い女性の一人称告白体で書かれている小説で、発表当時、文学界で高い評価を得た作品である。読んでみると誰もが、自分にそっくりなものを見つけて驚くだろう。大人や「世の中」に嫌悪感を感じながらも、純粋な子どものままでもいられない。たびたび「虚無にやられる」一方で「美しく生きたい」と思う。そんな思春期の心の揺れが独特のリズムで語られている。多感でちょっと生意気な女生徒が、自分自身を見つけようともがいている姿に共感するかもしれない。

毎回声を出してじっくり読むと同時に、太宰治のその他の作品についても読み、発表しあう。そして、映像作品などもあわせて鑑賞する。明治生まれの作家の作品が、なぜ今も読み継がれているのか、なぜ太宰作品の熱狂的な読者がいつの時代にもいるのかを考えていきたい。

#### 第1回 ガイダンス

第2回～第8回 声に出して『女生徒』を読み、意見交換する。

第9回～第14回 太宰治の様々な作品について調べ発表しあう。

第15回 まとめ

#### 評価

毎回の授業への取り組みと課題(70%)と最後のレポート(30%)で総合的に評価し、60%以上を単位修得とする。

#### 授業外学習

【事前準備】前半は担当するところを事前によく読み、ことばや表現を調べ、意見をまとめておく。

後半は発表する作品について調べまとめる。

【事後学修】その日、学んだことを書いておき最終レポートにつなげる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『走れメロス』（授業ではその中の「女生徒」を使用）太宰治著 新潮文庫 新潮社 400円（税別）

【推薦書】授業の時に紹介する。

【参考図書】授業の時に紹介する。



科目名	読書入門		
担当教員名	小野 裕次郎		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

#### 内容

この読書入門で扱う本では、当たり前にもっているが考えてみると不思議なこと、言われてみると知らずに使っている言葉、等多くの知識に触れることができます。

授業は各トピックスごとに担当を決め、読み、調べ、その内容をみんなに教えてもらいます。一緒に楽しみながら読み進めていきましょう。

#### 評価

評価は、担当箇所の発表 80点、平常点 20点としその合計点で評価します。

#### 授業外学習

【事前予習】次回読む場所を事前に読み、調べ、考えておく。

【事後学修】授業内で読み議論した箇所で更に深く調べる。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

今さら他人に聞けない疑問 650

エンサイクロネット編 光文社知恵の森文庫 720円 + 税

科目名	読書入門		
担当教員名	大友 由紀子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと目標とします。

#### 内容

1	はじめに 目次 ( レポーターの分担決定 )
2	第1章 恋愛レポリキュション (1) 小見出し1-6 28-50頁
3	第1章 恋愛レポリキュション (2) 小見出し7-12 50-75頁
4	第1章 恋愛レポリキュション (3) 小見出し13-18 75-101頁
5	第1章 恋愛レポリキュション (4) 小見出し19-25 101-123頁
6	第1章 恋愛レポリキュション (5) 小見出し26-30 124-140頁
7	第1章 恋愛レポリキュション (6) 小見出し31-37 140-166頁
8	第1章 恋愛レポリキュション (7) 小見出し38-43 166-189頁
9	第2章 恋愛とセックスと結婚の歴史、そして、世界事情 (1) 小見出し1-8 192-211頁
10	第2章 恋愛とセックスと結婚の歴史、そして、世界事情 (2) 小見出し9-15 211-237頁
11	第2章 恋愛とセックスと結婚の歴史、そして、世界事情 (3) 小見出し16-22 237-259頁
12	第3章 恋愛結婚から「連帯結婚」へ (1) 小見出し1-2 262-284頁
13	第3章 恋愛結婚から「連帯結婚」へ (2) 小見出し3-6 284-306頁
14	第3章 恋愛結婚から「連帯結婚」へ (3) 小見出し7-10、おわりに 306-327頁
15	まとめ

#### 評価

授業への参加50%、学期末のレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】それぞれの回の指定箇所を読み、キーワードをマークする。レポーターはキーワードを調べ、関連するデータを探しておく。

【事後学修】授業時に討論したキーワードやデータについてノート整理する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】牛窪 恵（2015）『恋愛しない若者たち - コンビニ化する性とコスパ化する結婚 - 』ディスカヴァー携書、1100円 + 税。

科目名	読書入門		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	HCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習をする時間です。学科の異なる先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。

#### 内容

今回、取り上げる書籍は、倫理学がテーマとなっています。様々な日本の事例を考えながら、その背後にある様々な哲学者たちを理解していきます。そして現代の問題を考える方法ともなっています。自分で考える力を養ってほしいと思います。

#### 評価

担当箇所の発表 (60点) と最終レポート (40点) ととし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】該当の章を読む。

【事後学修】授業でのディスカッションを踏まえ、テキストを再読する。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

教科書 児玉聡『功利主義入門ーはじめての倫理学』筑摩書房

科目名	読書入門		
担当教員名	加藤 亮介		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	JAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

1年次選択共通科目である。

事前(前週)に、章や節を指定し、それを踏まえて発表・ディスカッションを行うため、予習が必須の授業となる。

### 科目の概要

あなた方が成長して社会人になっていく上で重要な要素

例えば、国家、法律、学問についての必然性を「学問のススメ」は説いています。

現代語訳となり、読み易くなった本を利用し、皆で「学問のススメ」を読み解いていきます。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

- ・ 各回、事前に自分なりの「理解」や「疑問」を用意し、グループ内でのディスカッションに参加することができる。
- ・ 著者の見解に対して、自分なりの見解を述べることができる。

必要に応じて、他文献や映像ソフトを利用することがあります。

## 内容

### 1 . ガイダンス

### 2 ~ 7 . 発表・ディスカッション

### 8 . 中間総括

### 9 ~ 1 4 . 発表・ディスカッション

### 1 5 . 総括

## 評価

事前準備等、毎回の提出物(50%)、ディスカッションなどの授業への参加態度(50%)を総合的に評価

## 授業外学習

事前(前週)に、指定された章や節に関して自分なりの「理解」や「疑問」を用意して備えること。

## 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

現代語訳 学問のすすめ

福澤 諭吉 / 著 齋藤 孝 / 訳 筑摩書房 ちくま新書

科目名	読書入門		
担当教員名	棚谷 祐一		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	JBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

私たちが当たり前と感じている「音楽」のあり方を、もう一度疑ってみることからはじめて再定義してみようという試みです。

#### 科目の概要

私達の身の回りに当たり前のように氾濫する「音楽」。どこまでが音楽でどこからが音楽でないのか。音楽に対する根源的な問いの数々を通して「音楽」を一種の環境問題として捉えてみましょう。

#### 学修目標 (= 到達目標)

読書体験とディスカッションを通じて音楽のあり方、音楽との関わり方を見つめなおし、メディアリテラシーを高める一助となることを期待すると共に、豊かで柔軟な感性を養う。

#### 内容

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 イントロダクション
- 第3回 音楽の輪郭 / ヘリ (1)
- 第4回 音楽の輪郭 / ヘリ (2)
- 第5回 音楽と場 (1)
- 第6回 音楽と場 (2)
- 第7回 「作品」を疑う
- 第8回 誰から誰へ？
- 第9回 音楽のプロ / アマ？
- 第10回 視覚的なものと音楽の密接な関係 (1)
- 第11回 視覚的なものと音楽の密接な関係 (2)
- 第12回 身体と音楽
- 第13回 生命と音楽
- 第14回 音楽の倫理 消費を越えて
- 第15回 まとめ

## 評価

授業への参加度30%、課題40%、最終レポート30%とする。

## 授業外学習

【事前予習】指定された範囲を読み込んでおく。

【事後学修】不明な用語等について調べる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】サウンド・エシックス 小沼純一 著 平凡社新書（絶版のため貸し出します）

【推薦書】随時紹介

【参考図書】随時紹介

科目名	読書入門		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	JCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

共通科目「十文字学」の学びの基礎をつくる科目群のひとつである。

#### 科目の概要

算数に関する論理的な文章を読むことにより、筋道の通った考え方を身につける。また考え方にいくつかの筋道がある場合、それを比較検討できるようにする。

#### 学修目標 (= 到達目標)

論理的な文章を読むことができる

筋道の通った考え方ができるようになる

いくつかの筋道を比較検討して、結論を導くことができる

内容	
1	概要と進め方
2	問題文の読み方
3	問題の構造を分析できる力
4	問題の条件を把握できる力
5	理解できる言葉で言い換える
6	文字を使いこなす
7	図や表などを使いこなす
8	文章または式を言い換える
9	論理的に展開できる
10	類似問題を連想し利用できる
11	具体化して様子を見る
12	手法を選択できる
13	目標に向かって具体的に展開できる
14	考えをまとめる
15	まとめ

#### 評価

毎回の提出物30%と授業準備・意見交換などの授業への取り組みを70%とし、総合評価60点以上を合格とする。



## 授業外学習

【事前準備】授業で扱う部分を読み，難しい部分をあらかじめ把握しておく

【事後学修】授業で取り扱った部分をもう一度読み，よく理解しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】大人のための算数練習帳:論理思考を育てる文章題の傑作選 佐藤 恒雄 /著 講談社

科目名	TOEIC対策講座		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKc230		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

TOEIC (Test of English for International Communication

)は、仕事や日常生活におけるコミュニケーションを英語で行うことを想定して開発されたテストです。また、そのスコアはしばしば社会で英語力を客観的に判断するための基準として用いられます。

授業では、スコアアップを目指して学習しながら、コミュニケーションに必要な英語表現を習得し、自然なスピードの聞き取りに慣れることを目的とし、各テーマの関連語彙や文法を確認しながらTOEIC形式のリスニング、リーディングの練習問題に取り組みます。また、実際に使える英語力をつけることを目指し、速読や口頭練習も行います。

#### 内容

各授業のテーマ、関連語彙、文書のフォーマットなどを学び、それらを使用したTOEICのリスニング、リーディングの練習問題に取り組みます。

スコアアップを意識した講義や練習を行うと同時に、TOEICの学習を実際のコミュニケーションに活かせるよう4技能（聴く・話す・読む・書く）につなげるための学習法を学び実践します。

1	オリエンテーション U1 Daily Life
2	U2 Places
3	U3 People
4	U4 Travel
5	U5 Business
6	U6 Office
7	U7 Technology
8	U8 Personnel
9	U9 Management
10	U10 Purchasing
11	U11 Finance
12	U12 Media
13	U13 Entertainment
14	U14 Health
15	総括

#### 評価

試験70点、小テスト20点、授業への取り組み10点の合計で評価を行い、60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前予習】各課の新出語彙を予習しておくこと(Check Your Vocabulary! Words in Context)

【事後学修】各課の Self-study quizzes (p.99～) に取り組む。 各課パート3、4のシャ

ドウイングを行う。(シャドウイングの方法については、授業で指導します。) 各課の授業内で終了しなかった問題に取り組み、復習まで行う。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】水本篤, Mark D. Stafford, Successful Keys to the TOEIC Test 1 (3rd Edition), 桐原書店

【参考図書】『TOEICテスト新公式問題集』(Vol.5) Educational Testing Service

小石裕子 『新TOEIC(R) TEST 英単語 出るところだけ!』アルク

科目名	TOEIC対策講座		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc230		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 資格科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

TOEICを受験したことのない人、受験したけど点数が伸びず、どのように勉強してよいかわからないという人たちの為に開講される科目

### 科目の概要

Chapter 1 ~ 7 はTOEICの各Partについての基礎的なことを学ぶ。各Partがどのような問題形式なのか、またどの程度の時間で一門を解かねばならないのかについて知る

Chapter 8 ~ 13 はTOEICの各Partを効率よく解くための基本的なストラテジー ( 戦略 ) を学んでいく

### 学修目標 ( = 到達目標 )

リスニング問題への取り組み方や文法及び読解問題における「押さえどころ」を学び、演習問題を通じてそれらを身につけることで、より効果的に各Partを攻略することを目指す

## 内容

- 1 週目 本科目の目的、概要、成績評価基準等を確認する
- 2 週目 Part1の主な特徴&Part5の頻出問題；形容詞と副詞
- 3 週目 Part2の主な特徴&Part5の頻出問題；名詞と代名詞
- 4 週目 Part2の主な特徴&Part5の頻出問題；時制
- 5 週目 Part3の主な特徴&Part5の頻出問題；時制「完了形」
- 6 週目 Part4の主な特徴&Part5の頻出問題；受動態と動詞の形
- 7 週目 Part6の主な特徴&Part5の頻出問題；to不定詞
- 8 週目 Part7の主な特徴&Part5の頻出問題；接続詞と前置詞
- 9 週目 Part1の攻略法&Part5の復習問題
- 10 週目 Part2の攻略法&Part5の復習問題
- 11 週目 Part3の攻略法&Part5の復習問題
- 12 週目 Part4の攻略法&Part5の復習問題
- 13 週目 Part6の攻略法&Part5の復習問題
- 14 週目 Part7の攻略法&Part5の復習問題
- 15 週目 まとめ

## 評価

試験90%、授業貢献度10%とし、総合評価60点以上を合格とする

## 授業外学習

【事前予習】該当するChapterに目を通してくること

【事後学修】該当するChapterの語彙、語句を復習すること

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Strategic Learning for the TOEIC Test(森田光弘他2名著) 松柏社

科目名	TOEIC対策講座		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング	KKc230		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 資格科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、英語能力試験の1つであるTOEICテスト受験のための、初級レベルの学生を対象とした準備クラスです。語彙、文法、リスニング、読解を総合的に学習して、実用的な英語運用能力を向上させ、TOEICテストに対応できる力を養成します。

TOEICテストにおいて、350点以上のスコア取得を目指します。

#### 内容

授業ではユニットごとに、TOEICテストの出題形式に沿った問題を解きながら、語彙、基本的な文法事項、リスニングとリーディングのためのストラテジーなどを学んでいきます。

知識の定着を図るために、授業で使用するテキストから隔週で語彙に関する小テストを実施します。

授業には積極的に参加し、予習・復習を行うようにしてください。

#### 講義計画

- 第1週 TOEICテストとは？
- 第2週 オフィスで / 自動詞と他動詞
- 第3週 買い物 / 形容詞・副詞・前置詞
- 第4週 食事 / 名詞と冠詞
- 第5週 観光 / 進行形
- 第6週 宣伝・広告 / 完了形
- 第7週 数字 / 不定詞
- 第8週 日常生活 / 動名詞
- 第9週 エンターテイメント / 関係代名詞と関係副詞
- 第10週 交通 / 複文
- 第11週 職業 / 受動態
- 第12週 いろいろな国の英語 1 / 分詞
- 第13週 いろいろな国の英語 2 / 比較表現
- 第14週 まとめ (1)
- 第15週 まとめ (2)

#### 評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 期末試験： 60%
- (2) 平常点： 40% ( 授業への参加度・小テスト・課題提出 )

#### 授業外学習

【事前予習】教科書の指定箇所を必ず予習して授業に臨んでください。

【事後学修】授業で学習した単語や表現を再確認し覚えてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】田辺正美・湯本久美子・Geoffrey Tozer・George W. Pifer 『THE TOEIC TEST TRAINER TARGET 350 Revised Edition』Cengage Learning

【参考図書・辞典等】授業で適宜紹介します。

科目名	中国語試験対策科目		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc231		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

6月回の中国語検定試験合格を目指し、発音・文法・作文力を高める。

##### 科目の概要

中国語検定試験の過去問を解き、解説を聞く。これを繰り返すことによって解答パターンを体得し、自信をもって受験に臨めるようにしていく。中級受験者向けには長文読解のための訓練を行なう。

##### 学修目標（=到達目標）

自らが設定した級に合格すること。やや難しい級にチャレンジして、合格すること。

#### 内容

ガイダンス、受験級確定

過去問解き、解説

語彙練習

文法確認

リスニング対策

ライティング対策

模擬試験

#### 評価

平常点を50%・受験結果を50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】単語帳の暗記

【事後学修】ミスノート作成

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリントなど

【推薦書】『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス 2010年 ￥1800+税

『中国語検定3級合格への手引き』南雲堂フェニックス 2010年 ￥1800+税



科目名	中国語試験対策科目		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc231		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

11月回の中国語検定試験合格を目指し、発音・文法・作文力を高める。

##### 科目の概要

中国語検定試験の過去問を解き、解説を聞く。これを繰り返すことによって解答パターンを体得し、自信をもって受験に臨めるようにしていく。中級受験者向けには長文読解のための訓練を行なう。

##### 学修目標（=到達目標）

自らが設定した級に合格すること。やや難しい級にチャレンジして、合格すること。

#### 内容

ガイダンス、受験級確定

過去問解き、解説

語彙練習

文法確認

リスニング対策

ライティング対策

模擬試験

#### 評価

平常点を50%・受験結果を50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】単語帳の暗記

【事後学修】ミスノート作成

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリントなど

【推薦書】『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス 2010年 ￥1800+税

『中国語検定3級合格への手引き』南雲堂フェニックス 2010年 ￥1800+税

科目名	日本語能力試験対策講座（文法・文字語彙）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング	KKc232		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

日本語能力試験N1・N2の合格を目指す、対策講座で、演習形式で授業を進めていきます。試験科目のうち、「文字・語彙」「文法」に特化して学習します。

#### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。

#### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

#### 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

##### 【文字語彙】学習項目

漢字読み

表記

語形成

文脈規定

言い換え類義

用法

##### 【文法】

文法形式の判断

文の組立

文章の文法

第15回 まとめ

#### 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

## 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（文法・文字語彙）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc232		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

日本語能力試験N1・N2の合格を目指す対策講座で、演習形式で授業を進めていきます。試験科目のうち、「文字・語彙」「文法」に特化して学習します。

##### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。

##### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

#### 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

##### 【文字語彙】学習項目

漢字読み

表記

語形成

文脈規定

言い換え類義

用法

##### 【文法】

文法形式の判断

文の組立

文章の文法

第15回

まとめ

#### 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

## 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（文法・文字語彙）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング	KKc232		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

日本語能力試験N1・N2の合格を目指す対策講座で、演習形式で授業を進めていきます。試験科目のうち、「文字・語彙」「文法」に特化して学習します。

##### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。

##### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

#### 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

##### 【文字語彙】学習項目

漢字読み

表記

語形成

文脈規定

言い換え類義

用法

##### 【文法】

文法形式の判断

文の組立

文章の文法

第15回

まとめ

#### 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

## 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（文法・文字語彙）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc232		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

日本語能力試験N1・N2の合格を目指す、対策講座で、演習形式で授業を進めていきます。試験科目のうち、「文字・語彙」「文法」に特化して学習します。

##### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。

##### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

#### 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

##### 【文字語彙】学習項目

漢字読み

表記

語形成

文脈規定

言い換え類義

用法

##### 【文法】

文法形式の判断

文の組立

文章の文法

第15回

まとめ

#### 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。



## 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（読解）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc233		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

日本語能力試験N1・N2の合格を目指す対策講座で、演習形式で授業を進めていきます。試験科目のうち、「読解」に特化して学習します。

##### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。

##### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

#### 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

##### 【読解】学習項目

内容理解（短文）

内容理解（中文）

統合理解

主張理解（長文）

情報検索

第15回 まとめ

#### 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

#### 授業外学習

【事前準備】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（読解）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング	KKc233		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

日本語能力試験N1・N2の合格を目指す対策講座で、演習形式で授業を進めていきます。試験科目のうち、「読解」に特化して学習します。

##### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。

##### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

#### 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

##### 【読解】学習項目

内容理解（短文）

内容理解（中文）

統合理解

主張理解（長文）

情報検索

第15回 まとめ

#### 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

#### 授業外学習

【事前準備】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（読解）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング	KKc233		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

日本語能力試験N1・N2の合格を目指す対策講座で、演習形式で授業を進めていきます。試験科目のうち、「読解」に特化して学習します。

科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。

学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

【読解】学習項目

内容理解（短文）

内容理解（中文）

統合理解

主張理解（長文）

情報検索

第15回

まとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

授業外学習

【事前準備】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（読解）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc233		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

日本語能力試験N1・N2の合格を目指す対策講座で、演習形式で授業を進めていきます。試験科目のうち、「読解」に特化して学習します。

##### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。

##### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

#### 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

##### 【読解】学習項目

内容理解（短文）

内容理解（中文）

統合理解

主張理解（長文）

情報検索

第15回 まとめ

#### 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：30% 筆記試験：70% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。

#### 授業外学習

【事前準備】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回授業で指示します。

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	JAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

「身を鍛え心鍛えて…」という校歌にあるように、からだを動かし、鍛える機会は重要である。4年間成長していくために私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかななくてはいけないのかについて、自分の力で考え、その入り口として、この科目は位置づけられる。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、仲間と協力し合い、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感し、成長することがこの科目のねらいとなる。

#### 目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化  
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

### 内容

身体運動Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技やフィールドアスレチックなど

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

服、靴などは必ずふさわしいものを着用し、アクセサリ、髪の毛などの身だしなみも整えなければ出席と認めない。

### 評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価の上、60点以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。また、一部健康運動実践指導者受験資格取得のために必要な授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感(嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚)すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法について学習します。

受講生が、スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

学修目標 (= 到達目標)

- ・ストレッチ運動の目的、安全性、指導方法および指導上の問題点を理解できる。
- ・各種運動方法を学び、実践できる。
- ・スポーツ大会を構成、実践できる。

内容	
1	オリエンテーション(準備運動種目の説明等)
2	ストレッチの目的とその種類(含むSAQトレーニング)
3	ストレッチ(ストレッチの安全性)
4	ストレッチ(身体各部位のストレッチ)
5	ストレッチ(ストレッチ指導上の問題点)
6	キックベース(1)(基本技術・戦術)
7	キックベース(2)(試合の企画・実践)
8	ティーボール(1)(基本技術・戦術)
9	ティーボール(2)(試合の企画・実践)
10	バレーボール(1)(基本技術・戦術)
11	バレーボール(2)(試合の企画・実践)
12	バスケットボール(1)(基本技術・戦術)
13	バスケットボール(2)(試合の企画・実践)
14	スポーツ大会(1)(スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む)
15	スポーツ大会(2)(スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む)

評価

平常点：60%（参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席） レポート：40% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法を事前に調べておく。

【事後学修】各種運動方法を事後まとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。また、一部健康運動実践指導者受験資格取得のために必要な授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感(嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚)すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法について学習します。

受講生が、スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

学修目標 (= 到達目標)

- ・ストレッチ運動の目的、安全性、指導方法および指導上の問題点を理解できる。
- ・各種運動方法を学び、実践できる。
- ・スポーツ大会を構成、実践できる。

内容	
1	オリエンテーション(準備運動種目の説明等)
2	ストレッチの目的とその種類(含むSAQトレーニング)
3	ストレッチ(ストレッチの安全性)
4	ストレッチ(身体各部位のストレッチ)
5	ストレッチ(ストレッチ指導上の問題点)
6	キックベース(1)(基本技術・戦術)
7	キックベース(2)(試合の企画・実践)
8	ティーボール(1)(基本技術・戦術)
9	ティーボール(2)(試合の企画・実践)
10	バレーボール(1)(基本技術・戦術)
11	バレーボール(2)(試合の企画・実践)
12	バスケットボール(1)(基本技術・戦術)
13	バスケットボール(2)(試合の企画・実践)
14	スポーツ大会(1)(スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む)
15	スポーツ大会(2)(スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む)

評価

平常点：60%（参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席） レポート：40% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法を事前に調べておく。

【事後学修】各種運動方法を事後まとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。また、一部健康運動実践指導者受験資格取得のために必要な授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感(嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚)すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法について学習します。

受講生が、スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

学修目標 (= 到達目標)

- ・ストレッチ運動の目的、安全性、指導方法および指導上の問題点を理解できる。
- ・各種運動方法を学び、実践できる。
- ・スポーツ大会を構成、実践できる。

内容	
1	オリエンテーション(準備運動種目の説明等)
2	ストレッチの目的とその種類(含むSAQトレーニング)
3	ストレッチ(ストレッチの安全性)
4	ストレッチ(身体各部位のストレッチ)
5	ストレッチ(ストレッチ指導上の問題点)
6	キックベース(1)(基本技術・戦術)
7	キックベース(2)(試合の企画・実践)
8	ティーボール(1)(基本技術・戦術)
9	ティーボール(2)(試合の企画・実践)
10	バレーボール(1)(基本技術・戦術)
11	バレーボール(2)(試合の企画・実践)
12	バスケットボール(1)(基本技術・戦術)
13	バスケットボール(2)(試合の企画・実践)
14	スポーツ大会(1)(スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む)
15	スポーツ大会(2)(スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む)

評価



平常点：60%（参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席） レポート：40% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法を事前に調べておく。

【事後学修】各種運動方法を事後まとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことのよさを子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

### 学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。

## 内容

児童教育学科の学生を対象にした「身体運動」では、天候や季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動 ( 長なわ ) ・器械運動・ボール運動・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週：オリエンテーション 第2～6週：器械運動・長なわとび 第7～10週：ボール運動

第11～14週：長なわパフォーマンス ( 創作・表現活動 ) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 ( ゲームや試合 ) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 ( アリーナ ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート ( ルーズリーフ不可 ) と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

## 評価

授業への参加度 ( 運動への取組、協働性、意欲と関心 ) 60点、ノート整理 ( 提出2回 ) 20点、試験またはレポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】推薦書および授業で紹介した文献や資料の自主的な講読。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版）

【推薦書】筑波大学附属小学校体育部 『子どもが力をつける体育授業』 不昧堂出版

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことのよさを子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

### 学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。

## 内容

児童教育学科の学生を対象にした「身体運動」では、天候や季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動 ( 長なわ ) ・器械運動・ボール運動・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週：オリエンテーション 第2～6週：器械運動・長なわとび 第7～10週：ボール運動

第11～14週：長なわパフォーマンス ( 創作・表現活動 ) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 ( ゲームや試合 ) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 ( アリーナ ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート ( ルーズリーフ不可 ) と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

## 評価

授業への参加度 ( 運動への取組、協働性、意欲と関心 ) 60点、ノート整理 ( 提出2回 ) 20点、試験またはレポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】推薦書および授業で紹介した文献や資料の自主的な講読。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版）

【推薦書】筑波大学附属小学校体育部 『子どもが力をつける体育授業』 不昧堂出版

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内、フィールドアスレチックなど、学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように ( 無理のない程度に ) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション ( 授業のねらい、内容説明、運動調査等 )

( w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回 )

第2週? 実技 ( コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど )

第4週? 実技 ( ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など )

第11週? 実技 ( リズムエクササイズ、ダンス等 )

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

#### 授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内、フィールドアスレチックなど、学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように ( 無理のない程度に ) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感するようにする。

第1週 オリエンテーション ( 授業のねらい、内容説明、運動調査等 )

( w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回 )

第2週? 実技 ( コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど )

第4週? 実技 ( ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など )

第11週? 実技 ( リズムエクササイズ、ダンス等 )

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

評価



授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

#### 授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

## 学修目標

グループ活動の実施      リーダーシップの育成      幅広い交友関係  
 人間性・感受性を豊かにする      学生生活の活性化および活力増進  
 生涯スポーツの動機づけ

## 内容

スポーツを通してたくさんの仲間をつくることを目標にし、各種スポ - ツを実施する。

スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。

またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1回 ガイダンス ( 授業のねらい・内容説明 等 )      \*更衣の必要はありません

第2回 コミュニケ - ションワ - ク・からだほぐし運動

第3回 ウォ - キングエクササイズ

第4回 ~ 第14回

各種スポ - ツの実施

( ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュ - スポ - ツ・バレ - ボ - ル・バスケットボ - ル・卓球・テニス・

バドミントン・ドッチボ - ル・サッカー・キックベ - スポ - ル等 )

第15回 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

## 評価

授業態度50点、授業の記録力 - ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとしている姿勢を20点とし、重要視する。

また、技能のレベルでは評価はしない。総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】授業で行うスポーツの特性やルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

## 学修目標

グループ活動の実施      リーダーシップの育成      幅広い交友関係  
 人間性・感受性を豊かにする      学生生活の活性化および活力増進  
 生涯スポーツの動機づけ

## 内容

スポーツを通してたくさんの仲間をつくることを目標にし、各種スポーツを実施する。

スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。

またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1回 ガイダンス ( 授業のねらい・内容説明 等 )      \*更衣の必要はありません

第2回 コミュニケーションワーク・からだほぐし運動

第3回 ウォーキングエクササイズ

第4回 ~ 第14回

各種スポーツの実施

( ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュー・スポーツ・バレエ・ボール・バスケットボール・卓球・テニス・

バドミントン・ドッチボール・サッカー・キックベースボール等 )

第15回 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

## 評価

授業態度50点、授業の記録力 - ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとしている姿勢を20点とし、重要視する。

また、技能のレベルでは評価はしない。総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】授業で行うスポーツの特性やルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳、石山 隆之		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。健康栄養学科の学生を対象に各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感し、自信につなげることがこの科目の概要となる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

身体運動Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技など

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

受講者数、天候によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

長髪の場合は髪をまとめるとともに、危険防止のため装飾品は禁止。

自ら前向きに取り組めるような姿勢で臨むこと

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する

科目名	身体運動		
担当教員名	石山 隆之、飯田 路佳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この科目は体育実技中心の科目である。特定のスポーツ種目の技術を修得するだけでなく、スポーツ体験をとおして理論と実践とを結びつける場とする。そして自分自身が運動の楽しさを感じていくプロセスを体験することにより、将来の指導のヒントを得るような授業を展開していく。また今後4年間、充実した大学生活を送るための基礎づくりの狙いも持つ。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修。2~5週を単位に1種目の体育実技を行っていく。チームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツやレクリエーション的要素も取り入れ、授業を通して多くの友人とふれ合い教員を含め円滑なコミュニケーションが取れるようにする。

学修目標( =到達目標 )

将来、指導の現場に出た際に子ども達の能力技能に応じた的確にアドバイスできるようにする。そして、運動することの楽しさを実際に体験し、できる喜びを与えられるような基礎的なティーティングやコーチングの具体的な方法を身につけることを目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 (今後の授業内容、評価について、注意事項など)

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

サッカーをしよう・ボールフィーリング・ゴールを目指す・スモールサイトゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、リーグ戦 【まとめ】

9週~11週 ; 【バスケットボールまたはソフトボール】チームスポーツ

基礎技術の取得、リーグ戦

12週~15週 ; 【体づくり運動】【まとめ】

いろいろなスポーツ種目を通じて総合的な身体運動を行う。

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

体調不良等でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理するので筆記用具持参。

受講生の状況を見極め、実技種目を変更する場合がある。



## 評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）60% / 提出物の内容20% / 実技試験やレポートなど20%

上記による評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない。欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う。総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】基礎体力をつける。種目の概要を学んでおく

【事後学修】振り返りノートなどを作成し活用する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】授業中紹介する

【参考図書】授業中紹介する

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、ティーボール(4)、テニス(4)、バレーボール(4)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気づきを記入する欄があるので、実技後に、毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお平常点

では技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

#### 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが，身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも，運動に対する視点が柔軟になり，自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、  
大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

#### 科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

#### 学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。  
また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。  
これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。  
最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。  
身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。  
幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

#### 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目 ( カッコ内は予定回数 ) : イントロダクション ( 1 ) , レクリエーションゲーム ( 2 ) , ティーボール ( 4 ) , テニス ( 4 ) , パレーボール ( 4 ) 。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること ( ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい ) 。

#### < 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ ( 記念ホール 1 F ) で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

#### 評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気づきを記入する欄があるので、実技後に、毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお平常点

では技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

#### 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが，身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも，運動に対する視点が柔軟になり，自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	身体運動		
担当教員名			
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年		ク ラ ス	CCクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

- 第1週            イントロダクション
- 第2週~第3週   レクリエーションゲーム
- 第4週~第5週   ドッジボール
- 第6週~第7週   バドミントン
- 第8週~第10週   バレーボール
- 第11週~第14週   ダンス
- 第15週           授業のまとめ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

### < 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

### 評価

平常点50%（授業に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成およびまとめのレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。平常点においては参加態度を重視しする。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

### 授業外学習

【事前予習】授業で行う競技等のルールや歴史について概観しておく。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておく。

### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、不老 浩二		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かし、多くの人と分け隔てなく協力して友達を増やして下さい。

- 第1週                    イントロダクション ( 担当 ; 渡邊・不老 )
- 第2週~第8週        自彊術体操 ( 4回 ) ・球技 ( 3回 ) ( 担当 ; 不老 )
- 第9週~第15週      レクリエーションゲーム ( 3回 ) ・ダンス ( 4回 ) ( 担当 ; 渡邊 )

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館をしますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

< 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。



## 評価

平常点50%（授業に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成・実技50%とし、総合評価60点以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視する。実技では技術についても加味するので、上達に向けて努力することが大切である。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

## 授業外学習

【事前予習】授業で行う競技等のルールや歴史について概観しておく。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておく。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、不老 浩二		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

### 学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

## 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かし、多くの人と分け隔てなく協力して友達を増やして下さい。

第1週 イン트로ダクション ( 担当 ; 渡邊・不老 )

第2週~第8週 レクリエーションゲーム ( 3回 ) ・ダンス ( 4回 ) ( 担当 ; 渡邊 )

第9週~第15週 自彊術体操 ( 4回 ) ・球技 ( 3回 ) ( 担当 ; 不老 )

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館をしますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

### < 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

## 評価

平常点50%（授業に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成・実技50%とし、総合評価60点以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視する。実技では技術についても加味するので、上達に向けて努力することが大切である。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

## 授業外学習

【事前予習】授業で行う競技等のルールや歴史について概観しておく。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておく。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、不老 浩二		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

#### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

#### 学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

#### 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かし、多くの人と分け隔てなく協力して友達を増やして下さい。

第1週 イン트로ダクション(担当; 渡邊・不老)

第2週~第8週 自彊術体操(4回)・球技(3回)(担当; 不老)

第9週~第15週 レクリエーションゲーム(3回)・ダンス(4回)(担当; 渡邊)

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

#### <初回授業の案内>

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

## 評価

平常点50%（授業に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成・実技50%とし、総合評価60点以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視する。実技では技術についても加味するので、上達に向けて努力することが大切である。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

## 授業外学習

【事前予習】授業で行う競技等のルールや歴史について概観しておく。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておく。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、不老 浩二		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

### 学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

## 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かし、多くの人と分け隔てなく協力して友達を増やして下さい。

第1週 イン트로ダクション(担当; 渡邊・不老)

第2週~第8週 レクリエーションゲーム(3回)・ダンス(4回)(担当; 渡邊)

第9週~第15週 自彊術体操(4回)・球技(3回)(担当; 不老)

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用して下さい。(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい。)

### < 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

## 評価

平常点50%（授業に対する意欲・関心・態度）、授業ごとのコメント表の作成・実技50%とし、総合評価60点以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視する。実技では技術についても加味するので、上達に向けて努力することが大切である。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

## 授業外学習

【事前予習】授業で行う競技等のルールや歴史について概観しておく。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておく。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、2年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内など学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

### 学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように ( 無理のない程度に ) 努力する。
4. 和やかに、かつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

## 内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション ( 授業のねらい、内容説明、運動調査等 )

( w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回 )

第2週? 実技 ( コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど )

第4週? 実技 ( ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など )

第11週? 実技 ( リズムエクササイズ、ダンス等 )

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

## 評価



授業に対する意欲・関心・態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

#### 授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて授業時に指示します。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内など、学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

### 学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように ( 無理のない程度に ) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

## 内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション ( 授業のねらい、内容説明、運動調査等 )

( w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回 )

第2週? 実技 ( コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど )

第4週? 実技 ( ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など )

第11週? 実技 ( リズムエクササイズ、ダンス等 )

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

## 評価

授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

#### 授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳、石山 隆之		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。健康栄養学科の学生を対象に各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感し、自信につなげることがこの科目の概要となる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

身体運動Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技など

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

受講者数、天候によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

長髪の場合は髪をまとめるとともに、危険防止のため装飾品は禁止。

自ら前向きに取り組めるような姿勢で臨むこと

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する

科目名	身体運動		
担当教員名	石山 隆之、飯田 路佳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この科目は体育実技中心の科目である。特定のスポーツ種目の技術を修得するだけでなく、スポーツ体験をとおして理論と実践とを結びつける場とする。そして自分自身が運動の楽しさを感じていくプロセスを体験することにより、将来の指導のヒントを得るような授業を展開していく。また今後4年間、充実した大学生活を送るための基礎づくりの狙いも持つ。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修。2~5週を単位に1種目の体育実技を行っていく。チームスポーツ、個人スポーツ、対人スポーツやレクリエーション的要素も取り入れ、授業を通して多くの友人とふれ合い教員を含め円滑なコミュニケーションが取れるようにする。

学修目標 ( = 到達目標 )

将来、指導の現場に出た際に子ども達の能力技能に応じた的確にアドバイスできるようにする。そして、運動することの楽しさを実際に体現し、できる喜びを与えられるような基礎的なティーティングやコーチングの具体的な方法を身につけることを目標とする。

内容

1週 ; 【ガイダンス】 ( 今後の授業内容、評価について、注意事項など )

2週~3週 ; 【なわとび】個人スポーツ

コーディネーション、基本の飛び方から技の取得、なわとび検定

4週~5週 ; 【サッカー・フットサル】チームスポーツ

サッカーをしよう・ボールフィーリング・ゴールを目指す・スモールサイトゲーム

6週~8週 ; 【バドミントン】対人スポーツ

基礎技術の取得、シングルゲーム、リーグ戦 【まとめ】

9週~11週 ; 【バスケットボールやソフトボール】チームスポーツ

基礎技術の取得、リーグ戦

12週~15週 ; 【体づくり運動】【まとめ】

いろいろなスポーツ種目を通じて総合的な身体運動を行う。

天候等によっては、グラウンドで行う場合とアリーナで行う場合があるので外履き・体育館履きの両方を必ず準備すること。

体調不良等でやむを得ない場合は見学となるが、その際も運動着に必ず着替えること。

「授業の内容と活動記録」「授業の留意点」「感想」を毎時間整理するので筆記用具持参。

受講生の状況を見極め、実技種目を変更する場合がある。

## 評価

平常点（授業に取り組む姿勢・態度・関心）60％ / 提出物の内容20％ / 実技試験やレポートなど20％

上記による評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。授業内で行うゲームの勝敗等については、マイナスの評価はしない。欠席時間が4回を超えると評価を行わない（遅刻2回で、欠席1回とする）

合格点に満たなかった場合は、再試験を行う。総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】基礎体力をつける。種目の概要を学んでおく

【事後学修】振り返りノートなどを作成し活用する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】授業中紹介する

【参考図書】授業中紹介する

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし ( 1 )
3	ボール慣らし ( 2 )、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	パス・シュート練習 ( 1 )
5	パス・シュート練習 ( 2 )
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで、ルール説明
7	ゲーム ( 1 )
8	ゲーム ( 2 )
9	ゲーム ( 3 )、まとめ
10	ボールゲーム ( 1 )
11	ボールゲーム ( 2 )
12	火気取扱演習
13	ボールゲーム ( 3 )
14	ボールゲーム ( 4 )
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習



【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし ( 1 )
3	ボール慣らし ( 2 )、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	パス・シュート練習 ( 1 )
5	パス・シュート練習 ( 2 )
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで、ルール説明
7	ゲーム ( 1 )
8	ゲーム ( 2 )
9	ゲーム ( 3 )、まとめ
10	ボールゲーム ( 1 )
11	ボールゲーム ( 2 )
12	火気取扱演習
13	ボールゲーム ( 3 )
14	ボールゲーム ( 4 )
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	小泉 卓也		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

ネット・ウォールゲーム系 ( 例、バドミントン、バレーボールなど )、インベーションゲーム系 ( 例、バスケットボール、フットサルなど ) の球技を主に行う。

### 学修目標

- 1、クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。
- 2、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

この科目では、仲間とのコミュニケーション、スポーツへの積極的な参加から、いままで気づくことができなかったスポーツの楽しさを実感することを目的とする。

そのために、既存のルールを技術レベルに合わせて変化させ、誰でもスポーツが楽しくできるような授業を展開する。

第1週 オリエンテーション ( 平服 / 筆記用具持参 )

第2週 アイスブレイク ( 仲間とのコミュニケーション )

第3週～第8週

ネット・ウォールゲーム系 ( 卓球、バドミントン、バレーボール等 )

実技種目に関してはオリエンテーション時に選択する。

主に「基礎技能の修得、審判法、試合」を行う。

第9週～第14週

インベーションゲーム系 ( バスケットボール、フットサル等 )

実技種目に関してはオリエンテーション時に選択する。

主に「基礎技能の修得、審判法、試合」を行う。

第15週 まとめ

## 評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度を含む）60%、実技テスト30%、提出物10%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。忘れものは減点とする。

## 授業外学習

【事前予習】体調を整え、授業へ積極的に参加できる準備を行う。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名			
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年		ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

さまざまなダンスやダンス創作を3～5週を単位に継続的に行う。

### 学修目標

- 1、クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。
- 2、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

このクラスでは、片時も離れることのできない自分の「からだ」を労りながら、今まで気づかなかった「からだ」の感覚や可能性を探ることを目的とする。

そのためにまず、授業の最初に健やかな「からだ」の土台を作るストレッチングやエクササイズを行った後、新たな「からだ」の感覚や可能性を、ダンスやダンス創作において探っていく。

自分の「からだ」への労りや気づきがやがて、仲間の「からだ」への労りや気づきへと繋がって行くことを実感して欲しい。

第1週 オリエンテーション ( 平服 / 筆記用具持参 )

第2週 ストレッチング&エクササイズ

第3週～第4週

音楽に合わせて体を動かそう

第5週～第6週

あそびからダンスへ

第7週～第8週

日常の動作やしぐさからダンスへ

第9週～第10週

様々な動きからダンスへ

第11週～第14週

テレビで流れるコマーシャル、映画、音楽など、私たちにとって身近なものの中にダンスがどのような形で存在しているのかを探る。そして、それらをもとに課題を設定し、グループワークや発表などを行う。

## 第15週 まとめ

第2週に行うYOGAやクラシックバレエなどを取り入れたストレッチングやエクササイズを第3週以降毎時行い、授業の最後にはクールダウンやマッサージも取り入れる。

### 評価

平常点50%（グループワークへの貢献、授業に対する積極性、意欲、態度など）、毎回の授業における理解や気づきに関するコメント表の作成及びまとめのレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としないので注意すること。

### 授業外学習

【事前予習】授業で行う創作活動のテーマについて、各自調べておくこと。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておくこと。また、授業内で紹介した映像資料を見ておくこと。

### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）？

科目名	身体運動		
担当教員名	小泉 卓也		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

ネット・ウォールゲーム系(例、バドミントン、バレーボールなど)、インベーションゲーム系(例、バスケットボール、フットサルなど)の球技を主に行う。

### 学修目標

- 1、クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。
- 2、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

この科目では、仲間とのコミュニケーション、スポーツへの積極的な参加から、いままで気づくことができなかったスポーツの楽しさを実感することを目的とする。

そのために、既存のルールを技術レベルに合わせて変化させ、誰でもスポーツが楽しくできるような授業を展開する。

第1週 オリエンテーション(平服/筆記用具持参)

第2週 アイスブレイク(仲間とのコミュニケーション)

第3週~第8週

ネット・ウォールゲーム系(卓球、バドミントン、バレーボール等)

実技種目に関してはオリエンテーション時に選択する。

主に「基礎技能の修得、審判法、試合」を行う。

第9週~第14週

インベーションゲーム系(バスケットボール、フットサル等)

実技種目に関してはオリエンテーション時に選択する。

主に「基礎技能の修得、審判法、試合」を行う。

第15週 まとめ



## 評価

平常点（授業に対する意欲、関心、態度を含む）60%、実技テスト30%、提出物10%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。忘れものは減点とする。

## 授業外学習

【事前予習】体調を整え、授業へ積極的に参加できる準備を行う。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Kクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし ( 1 )
3	ボール慣らし ( 2 )、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	パス・シュート練習 ( 1 )
5	パス・シュート練習 ( 2 )
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで、ルール説明
7	ゲーム ( 1 )
8	ゲーム ( 2 )
9	ゲーム ( 3 )、まとめ
10	ボールゲーム ( 1 )
11	ボールゲーム ( 2 )
12	火気取扱演習
13	ボールゲーム ( 3 )
14	ボールゲーム ( 4 )
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして、学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

毎回いろいろなレクリエ-ションゲ-ムやニュ-スポ-ツを体験することができる。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容	
1	ガイダンス ( 内容・注意事項・評価についての説明 ) *更衣の必要なし
2	コミュニケ-ションワ-ク ( アイスプレ-キング・ホスピタリティトレ-ニング等 )
3	レクリエ-ションゲ-ム
4	レクリエ-ションスポ-ツ * 天候・施設状況・受講生の希望により種目を決める
5	〃 ( フライングディスク・キンボ-ル・ユニホック・インディアカ・スポンジバレ-等 )
6	〃
7	〃
8	〃
9	〃
10	〃
11	受講生考案 レクリエ-ションスポ-ツの実施
12	〃
13	〃
14	〃
15	まとめ

評価

授業態度50点、授業の記録力-ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとする姿勢を20点とし、重要視します。また、技能レベルでは評価をしない。

総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】授業で行うスポ-ツの特性やル-ルを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

#### 科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

#### 学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

#### 内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし ( 1 )
3	ボール慣らし ( 2 )、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	パス・シュート練習 ( 1 )
5	パス・シュート練習 ( 2 )
6	コンビネーション練習・・・関係プレーからシュートまで、ルール説明
7	ゲーム ( 1 )
8	ゲーム ( 2 )
9	ゲーム ( 3 )、まとめ
10	ボールゲーム ( 1 )
11	ボールゲーム ( 2 )
12	火気取扱演習
13	ボールゲーム ( 3 )
14	ボールゲーム ( 4 )
15	まとめ

#### 評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。総合評価60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Jクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

体育の実技科目であり、受講生それぞれが意欲や興味、能力に応じて「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツや身体運動を通して学科や学年の異なる受講生の交流が深まることを期待している。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

#### 科目の概要

ボールを手や道具で打つ動作を主体にしたスポーツ種目を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・卓球・ソフトバレーボール等を2～5週間を単位にして行う予定である。

#### 学修目標

- 1) クラス内の交流を基盤にして、身体を動かす積極的な姿勢を身につけること
- 2) 自らの意欲・能力に応じて、身体を動かすことの楽しみを見つけ、実技技能を高めること
- 3) 運動を言葉で表現する活動により、スポーツの新しいとらえ方に気づき、理解すること

#### 内容

「身体運動 : 2J」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」、「卓球」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える機会が提供できると考えている。

天候に応じて、学習内容を入れ替える場合がある。

- 第1週 : オリエンテーション、ゴルフの基本
- 第2～6週 : ゴルフ ( 基礎技術 ショートゲーム )
- 第7週 : 火気使用実習
- 第8～12週 : ソフトバレーボール、卓球
- 第13～14週 : バドミントン 第15週 : まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 ( ゲームや試合 ) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 ( アリーナ ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること。



授業ノートは授業担当者で用意する。筆記具を必ず用意すること。

履修人数の上限を40名程度とする。

## 評価

授業への参加度（運動への取組、協働性、意欲や関心など）60点、ノート整理（提出1～2回）およびレポート40点による評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】授業で紹介した文献や資料の自主的な講読。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しないが、講義の中で随時、紹介する。

科目名	身体運動		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Mクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目です。テニスを中心に授業は構成されています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。天候 ( 雨天時 ) の都合上、バドミントンを行う場合があります。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスのゲームができるようになること

内容

1	ガイダンス ( 履修上の諸注意等 ) ・ 班分け
2	ボール慣れ ショートコートでのラリー
3	ボール慣れ ショートコートでのラリー
4	ボレー ショートコートでのミニゲーム
5	ボレー ショートコートでのミニゲーム
6	ボレー ショートコートでのミニゲーム
7	サーブ 3対3のゲーム
8	サーブ 3対3のゲーム
9	ゲーム ( ダブルス )
10	ゲーム ( ダブルス )
11	ゲーム ( ダブルス )
12	ゲーム ( ダブルス )
13	ゲーム ( ダブルス )
14	ゲーム ( ダブルス ) ボールコントロールとサーブのチェック
15	ゲーム ( ダブルス ) ボールコントロールとサーブのチェック

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度 ( 授業への取り組みで評価、60点 )、運動の質 ( 実技チェック : ボールコントロールとサーブ、30点 ) 3割、ルールやマナーの理解 ( 10点 ) の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前予習】テニスとバドミントンのゲーム方法（ダブルス）について予習する。

【事後学修】ボールコントロールとサーブは技能チェックを課してる。授業時間内でマスターできない場合は事後学修によって補うこと。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Sクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

集団球技 ( サッカー , バレー , バスケットなど ) を中心とした実技を , 3 ~ 5 週を単位に継続的に行う。

### 学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：テニス、バレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から 3 ~ 4 種目を 5 週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を 50 名程度とする。

毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

## 評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，実技後に毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

## 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Lクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。なお、一部健康運動実践指導者受験資格取得のための授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 ( 嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚 ) すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法や、体力づくりとしての補強運動の実践について学習します。

学修目標 ( = 到達目標 )

スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

内容	
1	オリエンテーション ( 準備運動種目の説明等 )
2	補強運動の基本的理論とその実際
3	ウェイトトレーニング
4	補強運動 ( アイソメトリック )
5	補強運動 ( アイソトニック )
6	補強運動 ( アイソキネティック )
7	補強運動 ( フリーウエイト )
8	補強運動 ( マシン )
9	補強運動 ( サーキット )
10	自然の中で体を動かす ( クロスカントリー )
11	タッチラグビー ( 基本技術・戦術 )
12	タッチラグビー ( 基本技術・戦術 )
13	タッチラグビー ( ゲーム形式 )
14	スポーツ大会 ( 1 ) ( スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む )
15	スポーツ大会 ( 2 ) ( スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む )

評価

平常点 : 60% ( 参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席 ) レポート : 40% とし、総合評価60点以上を合格

とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法について調べておく。

【事後学修】各種運動方法をまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Nクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。なお、一部健康運動実践指導者受験資格取得のための授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 ( 嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚 ) すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法や、体力づくりとしての補強運動の実践について学習します。

学修目標 ( = 到達目標 )

スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

内容	
1	オリエンテーション ( 準備運動種目の説明等 )
2	補強運動の基本的理論とその実際
3	ウェイトトレーニング
4	補強運動 ( アイソメトリック )
5	補強運動 ( アイソトニック )
6	補強運動 ( アイソキネティック )
7	補強運動 ( フリーウエイト )
8	補強運動 ( マシン )
9	補強運動 ( サーキット )
10	自然の中で体を動かす ( クロスカントリー )
11	タッチラグビー ( 基本技術・戦術 )
12	タッチラグビー ( 基本技術・戦術 )
13	タッチラグビー ( 基本技術・戦術 )
14	スポーツ大会 ( 1 ) ( スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む )
15	スポーツ大会 ( 2 ) ( スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む )

評価

平常点 : 60% ( 参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席 ) レポート : 40% とし、総合評価60点以上を合格



とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法について調べておく。

【事後学修】各種運動方法をまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Rクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

集団球技 ( サッカー , バレー , バスケットなど ) を中心とした実技を , 3 ~ 5 週を単位に継続的に行う。

### 学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：テニス、バレーボール、
- ・混合型：ドッジボールやジャグリング、

これらの中から 3 ~ 4 種目を 5 週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を 50 名程度とする。

毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

## 評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，実技後に毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

## 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Qクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。なお、一部健康運動実践指導者受験資格取得のための授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 ( 嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚 ) すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法や、体力づくりとしての補強運動の実践について学習します。

学修目標 ( = 到達目標 )

スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

内容	
1	オリエンテーション ( 準備運動種目の説明等 )
2	補強運動の基本的理論とその実際
3	ウェイトトレーニング
4	補強運動 ( アイソメトリック )
5	補強運動 ( アイソトニック )
6	補強運動 ( アイソキネティック )
7	補強運動 ( フリーウエイト )
8	補強運動 ( マシン )
9	補強運動 ( サーキット )
10	自然の中で体を動かす ( クロスカントリー )
11	タッチラグビー ( 基本技術・戦術 )
12	タッチラグビー ( 基本技術・戦術 )
13	タッチラグビー ( 基本技術・戦術 )
14	スポーツ大会 ( 1 ) ( スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む )
15	スポーツ大会 ( 2 ) ( スポーツ種目の選定・チーム編成・ルールづくりを含む )

評価

平常点 : 60% ( 参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席 ) レポート : 40% とし、総合評価60点以上を合格

とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法について調べておく。

【事後学修】各種運動方法をまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Pクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目です。テニスを中心に授業は構成されています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。天候 ( 雨天等 ) の都合上、卓球を行う場合があります。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスのゲームができるようになること

内容

1	ガイダンス ( 履修上の諸注意等 ) ・ 班分け	第1回目はサブアリーナに集合。更衣不要です。
2	ボール慣れ	ショートコートでのラリー
3	ボール慣れ	ショートコートでのラリー
4	ボレー	ショートコートでのミニゲーム
5	ボレー	ショートコートでのミニゲーム
6	ボレー	ショートコートでのミニゲーム
7	サーブ	3対3のゲーム
8	サーブ	3対3のゲーム
9	ゲーム ( ダブルス )	
10	ゲーム ( ダブルス )	
11	ゲーム ( ダブルス )	
12	ゲーム ( ダブルス )	
13	ゲーム ( ダブルス )	
14	ゲーム ( ダブルス )	ボールコントロールとサーブのチェック
15	ゲーム ( ダブルス )	ボールコントロールとサーブのチェック

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度 ( 授業への取り組みで評価、60点 )、運動の質 ( 実技チェック : ボールコントロールとサーブ、30点 ) 3割、ルールやマナーの理解 ( 10点 ) の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前予習】テニスと卓球のゲーム方法（ダブルス）について予習する。

【事後学修】ボールコントロールとサーブは技能チェックを課してる。授業時間内でマスターできない場合は事後学修によって補うこと。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

体育の実技科目であり、受講生それぞれが意欲や興味、能力に応じて「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツや身体運動を通して学科や学年の異なる受講生の交流が深まることを期待している。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

#### 科目の概要

ボールを手や道具で打つ動作を主体にしたスポーツ種目を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・卓球・ソフトバレーボール等を2～5週間を単位にして行う予定である。

#### 学修目標

- 1) クラス内の交流を基盤にして、身体を動かす積極的な姿勢を身につけること
- 2) 自らの意欲・能力に応じて、身体を動かすことの楽しみを見つけ、実技技能を高めること
- 3) 運動を言葉で表現する活動により、スポーツの新しいとらえ方に気づき、理解すること

#### 内容

「身体運動 : 2C」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」、「卓球」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える機会が提供できると考えている。

天候に応じて、学習内容を入れ替える場合がある。

- 第1週 : オリエンテーション、ゴルフの基本
- 第2～6週 : ゴルフ ( 基礎技術 ショートゲーム )
- 第7週 : 火気使用実習
- 第8～12週 : ソフトバレーボール、卓球
- 第13～14週 : バドミントン 第15週 : まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 ( ゲームや試合 ) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 ( アリーナ ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること。



授業ノートは授業担当者で用意する。筆記具を必ず用意すること。

履修人数の上限を40名程度とする。

## 評価

授業への参加度（運動への取組、協働性、意欲や関心など）60点、ノート整理（提出1～2回）およびレポート40点による評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】授業で紹介した文献や資料の自主的な講読。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しないが、講義の中で随時、紹介する。

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟、平田 智秋、千足 耕一、鈴木 康弘 他		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Tクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

3泊4日の雪上実習と3回の事前オリエンテーションを通じて、スキーやスノーボードの基礎技術はもとより、集団生活を通じて自律した行動・態度を身につける。前期に行う身体運動 の抽選登録の対象外とし、別の方法で履修登録を行う(読書入門・身体運動 のパンフ参照)。

### 科目の概要

本学湯の丸山荘 (長野県) に宿泊し、湯の丸スキー場においてスキーもしくはスノーボードの実習を行う。

### 学修目標

- 自然との関わりの深いスキーやスノーボードの特性について理解し、その知識と技術を身につける。
- 自然界のすばらしさと厳しさを味わい、生涯を通じて自然に親しむ態度を養う。
- 健康管理への気付き、学年や学科を超えた交流の中から仲間意識を高める。

## 内容

実習を通じて、以下の技能を体得する；

### スキー初級

雪や用具になれる：スキーの着脱、転倒起立、歩行、方向変換、推進滑降、登行  
 初歩的な滑降：直滑降、プルーク、プルーク・ボーゲン

### スキー中級

基本的な構えとスキー操作を学ぶ：斜滑降、横滑り、山回り、プルーク・ターン  
 リズムとバランス感覚を学ぶ：シュテム・ターンなど

### スキー上級

スピードをコントロールし、回転動作を洗練する：パラレル・ステップターン  
 制限コースや雪質、斜面などへの対応力を高める：制限滑降、深雪滑降

### スノーボード初級

装備の着脱，転び方と起き方、スケータリング  
 リフトの乗り降り、サイドスリップと木の葉落とし ( かかと、つま先の両側で )

### スノーボード中級

Jターン ( かかと、つま先の両方で )、ノーズドロップ

ずらしを利用した連続ターン

スノーボード上級

カービングターン、大回り和小回り

## 評価

オリエンテーションへの参加と、実習における技能習得や生活態度およびレポートを総合して評価し、60%以上の評価を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】事前オリエンテーションで紹介した推薦書の自主的講読。

【事後学修】実習のまとめとして指示したレポートの作成、提出。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】オリエンテーションで紹介し、推薦する。

【備考】・実施時期：平成29年2月中旬に3泊4日で実施。履修人数を30～35名程度に制限する予定。上位学年の履修優先とし、繰り返し受講も可能。

・実施場所及び宿泊施設：湯の丸スキー場、本学湯の丸山荘。

・実習参加費（予定）：35,000円程度（宿泊費・3泊9食、交通費、保険料、リフト代、用具レンタル代等）～ウエアのレンタルは無い（各自で準備）。

・受講希望者は後期履修登録前に行うオリエンテーションに必ず参加すること。